京城日報 夕刊 四月八日（金）

すき焼 鳥料理 水炊 本町二丁目 喜久家

間島派遣部隊の活躍
敵の伏兵と激戰中
我軍一時苦戰に陷り ○○機も出動爆撃す

【間島にて今田特派員發電】七日夜以來二道溝及び三道溝方面に集結中であつた共匪大刀會の決死隊約四百名は、八日午前七時頃各地との電信電話を切斷し、我が二道溝分署を襲撃する一方精鋭なる武器に依り一齊攻撃を始めたとの急報により、頭道溝派遣中の○○隊警察官四十名急行したところ頭道溝より約一里半の西古城子附近にあつた敵の伏兵約二百餘名が我○○隊を包圍激撃を開始したので、遂に彼我共猛烈なる銃火を交へ我軍は一時苦戰に陷つた。十時十五分我が○○機も出動、目下敵陣地爆撃に參加中である、その後報によると敵は一時的退却をなしたとの報もあるが、二道溝の我が警察分署員の安否を氣遣はれてゐる

敵の勢力漸次增加

【間島にて今田特派員發電】二道溝附近にて我軍に頑強抵抗中の敵軍爆撃を八日午前敢行したわが○○機は多大の損害を與へて十一時十五分龍井假飛行場に歸着した、なほ同方面の戰鬪で重傷を負ふた○○は頭道溝のわが領事分館に收容した、敵軍の勢力は漸次增加の模樣であるが、一方二道溝方面は目下大火災を起してゐる

遠藤部隊出動準備

【間島特電】七日夜來現地の風雲急となり頻々と飛來する情報に依れば琿春に待機中の遠藤○○隊に異樣な緊張を示し八日早朝○○方面に出動準備中である

○○隊勇敢に兵營爆撃
賊は退却に際して附近部落に放火す

【間島にて栗原特派員發電】七日開始した前田○○隊長以下の空軍は早朝より地上部隊と協同大活動を一士道は百草溝の東南方より逐次王德林部隊を追ひ立て寧安方面へ退路を遮斷中の模樣であつたが、午後一時更に○○を飛ばした○機が賊を捕へて汪清東方に進撃、最も大膽なる低空飛行を試み、敵の根據地とする中溝里（百草溝より三里半）の兵營を爆撃、效果を收めたが、二度同地を見舞つた時は附近村落數ヶ所より火を吹いてゐた、しかしこれは賊團が退却にあたつて民家に放火したものである

沼田部隊大活躍

【琿春着電】沼田○兵○隊は六日朝汪清縣大坎子に於て支那叛國軍約百五十名と衝突、交戰の結果、賊は死體二十四箇並に軍旗二旒を遺して敗走した、なほ○○○方面には賊約六百名が集結して居り、不穏の氣配を示してゐるので沼田部隊は同方面に向け進軍中であると

大仙洞の激戰
敵は多大の損害

【朝鮮軍司令部發表】間島派遣軍主力部隊は七日百草溝北方大仙洞附近に於て約八百の兵匪と衝突激戰數時間の後、之を擊退し敵に多少の損害を與へ北方に潰走せしめた、我軍の損害は通譯一名重傷を負へり

茂山對岸にも出動す

朝鮮軍司令部發表＝茂山對岸方面一帶に混亂の狀態に鑑み軍は七日第十九師團長をして茂山守備隊の一部を茂山對岸に派遣し帝國臣民の保護に任ぜしめた

意氣衝天の間島派遣部隊

（上）間島總領事館前における行進（中）日章旗に迎へられて龍井入り（下）いよ〱討伐へ

極東へ露軍卅萬
領土保全と稱して
―五月一日までに增援計畫―

【ハルビン八日發電】露國國防委員赤衛軍人民委員會長ウオロシロフ氏外交當局者は、異口同音に露國は一旦緩急あらば決然として銃火を交へ領土保全の用意ありとて國民に警鐘を鳴らし、極東、東部西伯利方面の赤軍を增援しつゝあるが、此の程詳細な調査に依れば赤軍第十七軍團司令部及びその三個師團は西部西伯利のノウシビリスクより東部西伯利のイルクーツクに移動しつゝあり、更にウラル方面より特別赤旗騎兵旅團、第十七軍砲隊、高射砲隊、飛行機卅六臺、科學隊、工兵隊、鐵道電信隊も續々イルクーツクに集結中である、又第十八軍司令部及び第卅五・卅六師團外、ブリヤート蒙古騎兵旅團、步兵旅團、重砲隊、高射砲隊、航空隊、鐵道電信隊、科學隊はイルクーツクよりチタ方面に移動中、更に沿海州ハバロフスクの第十九軍團のアムール師團、太平洋師團、騎兵旅團も約一萬增援されハバロフスク、ウラヂオ、ニコリスク方面の戰鬪ゲ・ペ・ウ部隊は約二萬を算し、國際赤色軍はウラヂオ、ハバロフスク方面に增派され、極東沿海州、ザバイカル、沿黑龍州、東部西伯利方面の赤軍は從來の六萬から最近約十五萬に增大してゐる、なほ西伯利鐵道の輸送能力低劣のため軍隊の輸送遲々たるものあるが、ロシアは來る五月一日のメーデーまでに極東沿海州及東部西伯利の精鋭なる赤軍を約三十萬に增援する計畫であると、斯くて軍隊の移動は國民に衝動を與へてゐる

財政救濟委員會
意見の一致を見ず
本會議休會勸告に決す

【ロンドン七日發】ダニユーブ河諸國の財政救濟に關する英、佛、獨、伊の四國會議の專門家委員會は七日午前十一時より英國外務省に開會、マツク委員長、英國外相チエンバレン、イタリー外相グランヂ、佛國藏相フランダン、獨逸外務次官フオン・ビユーロト氏等出席、救濟の具體策に關する意見の統一を調和するため討議を行ひ、更に午後も續行したが結局意見の一致を見るに至らず、その結果本會議に對し一時會議を休會する樣勸告するに決した、右勸告は八日の本會議に提出される筈、確聞する所に依れば今日の委員會に於ては獨、伊は佛の提案せるチエッコ、オーストリア、ハンガリー、ルーマニア、ユーゴースラヴイアのダニユーブ河沿岸五ヶ國のみの會議を開くことに反對し、これに英、佛、獨、伊を加へた九ヶ國會議若くは之れにブルガリアを加へ十ヶ國會議を開くべしと主張し、結局八日の委員會散會後再開の場合更に數ヶ國に會議參加の招請狀を發することに決定したと

移民計畫はあるが早急には出來ぬ
まづ新國家を守り立てたい
今井田總監の土産話

先月三十一日出發以來八日間に亙つて奉天、長春、安東、新義州各地を視察中であつた今井田政務總監は安井秘書官、服部氏その他を帶同八日午前九時四十分京城驛着列車で頗る元氣よく歸城、直ちに登廳したが宇垣總督と會見後新聞記者團を引見し次の如き滿洲視察談をなした（寫眞は京城驛で）

避難同胞歸還 成績好く捗る

避難同胞に對する歸還事務は非常によく進んでゐた、既に一萬人以上は原住地並に新農地に歸つてゐる筈である、安奉線の不安、間島問題等のために一番遲れ難ぎ事情にある安東ですら曾て避難してゐた約千五百名が僅か二、三百名を殘して全部原住地に歸つてゐる樣な狀態である、それに毎日〱この方面の事務は進捗してゐるので少くとも今月中には殆んど歸還してしまふものと思つてゐる

移民論よりも仕事が肝要
滿洲新國家への注文は當分差し控へたい

將來朝鮮同胞が滿洲國に移民することについては滿鐵その他各方面とも話し合つて來た、然し大體論からすれば新國家は建都後日なほ淺く政府の首腦部こそ決定してゐるが、未だ下級官吏すら任命されてゐない狀態にあるので、移民等の問題を持ちかける迄には至つてゐない、吾々の方も計畫は出來てゐるが、今後の調査にも俟たねばならず、從つて今日に於ては空漠たる移民論よりは當面の仕事を着々と遂行して行くことが急務と思ふ、殊に新國家創業の時に際して直ちに注文がましきことを言ふのは差し控へるべきで新國家の內容充實と共にぼつ〱進行さすべきものであると思ふ、故に前述の如く本府としてはそれは時期の問題で今年度に於て直ちに大きな案を持つて新國家にかゝるといふことは、新國家に對しても或は亦今日の我國財政の見地よりするも望み難きものであらう、先づ本府の計畫案なるものも要求すべきものは臨時議會に提出し、實行されるのは八年度からといふことになるのが順序と思ふ、なほこれについては滿洲、朝鮮、內地の各方面に於て一つの統制が必要となつて來るがこれ等も要するに時日を以てしなければならないものである、移民計畫を研究するとして先づ研究機關なるものが必要になるが、それは現在の調査委員會を擴大して民間からも委員を選び充實擴大を計ることにならう

在滿同胞の自重を望む

在滿朝鮮人が第一に考へねばならぬことは、新國家に對して過大なる要求をしないといふことである。從來に比すれば治安も遙かに進み苛斂誅求も除かれたのであるから、單にそれだけでも同胞の爲には喜ばしいことである、新國家側の當初に當りこの際大なる期待と要求を持つことは差し控へた方がよい、次に朝鮮同胞が新國家から多大の利益を與へられるといふ考へを持つてはいけない、既に新國家は各國人に對して平等の取扱をすることになつてゐるのに、獨り朝鮮同胞のみに特殊の利益を與へよといふ考へ方は間違つてゐる、更に僅かな例ではあるが從來の年租を踏み倒して逃げる樣な不信な行爲をしてはいけない、一人の同胞の不信がやがて朝鮮同胞全般に對する惡感情とならぬとも限らぬ

更に希望

私は更に朝鮮同胞に對して自營と勤勉であつて貰はねばならぬと思ふ、勿論各方面に對して私からも朝鮮人を官吏又は勞働者として採用して貰ひたいと依頼して來た。他民族との間に伍して先づ勤勉でなければ成功は望めない、これに自營し勤勉なる努力を拂ふならば土地の所有權及び商租權を認める新國家內に於て自作農たり得ることは決して困難ではない、本府としても何れ朝鮮農民を自作農たらしむべく獎勵することにならうが、これは各自が能力を具備するか否かに懸る問題であると思ふ

國籍問題は 憲法發布後に

在滿同胞の國籍を將來どうするかは新國家の憲法發布を俟たねばならぬ、現在の商埠地の如く外國人にして公民權を得られる樣になるか、それとも自國民に限つて公民權を附與するかは一に新國家の憲法によつて定まるもので、國籍問題もそれによつて解決すべきものであらう

總監と一緒に料理屋で雜魚寢
滿洲熱患者で旅館は滿員
安井秘書課長の話

滿洲各地の視察旅行から歸つた安井秘書課長は語る

奉天、長春などは滿洲熱に浮かされた人々で旨に旅館といふ旅館は滿員續きの盛況であつた、長春では奉天から三日も前に宿屋の交涉をしてあるのに空間がなく總監と一緒に料理屋へ放り込まれたやうな盛況ぶりである、而も五十疊もある部屋に各方面の人々とごろ寢するのだ、中學時代の修學旅行をもしのばれたことである、然し農民は朝早くから皆によく働いてゐた

中村部長辭任決定

【東京電報】八日の閣議で左の人事を決定した

依願免本官 朝鮮總督府土地改良部長 中村寅之助

停戰會議
わが撤收時期の三基礎案纏る
時期明示の意見一致せば
九日の本會議で大綱成立

【上海七日發電】七日午後三時よりの停戰本會議で我軍の撤退時期の問題に關し決定した三基礎案の要綱は左の如し

第一案 我軍の最終撤收時期に關して日本側が單獨に聲明を發する案

本案は我撤收時期を最も婉曲なる字句を以て明示しその聲明の末尾に左の字句を附す

「但し帝國政府は右時期到來の際完全なる治安狀態が回復すべきことを期待する」

第二案 撤收時期に關し雙方各自の立場を明かにした聲明を發し記錄に留める

第三案 停戰協定正文はその儘とし支那側單獨にてその立場を明かにした聲明を發する

而して右時期明示に關し日支雙方の意見一致を見れば、九日の本會議で協定大綱は成立を告ぐべく、殘る問題はたゞ協定文及び附屬文書に聲明案の字句修正となるのみである

中立國の誠意に
酬いて圓滿解決に近づく

【上海七日發電】我軍の最後的撤收時期問題は未解決のまゝ殘されてゐるが中立國代表はこのまゝ會議が決裂せば上海の治安回復は覺束ないのみならず、國際聯盟の決議精神にも反する結果となり、理事會の再開も四月十一日に迫り世界の視聽は彌が上にも上海事件に集中さるべく、斯くては仲裁者たる四國側も面目に拘はることゝて、ランプソン英公使は別記の三案を提示して纏めたいと希望したので、日支雙方も中立國の誠意に酬ゆるに決し假然圓滿解決の曙光が醸成された譯である

今日迄の努力を有意義にしたい
―重光公使語る―

【上海七日發電】七日停戰會議散會後重光公使は語る

最後案として三案が出來、本國政府に請訓することになつた、この停戰會議は各國とも上海を常道に復し貿易を復活させるため、是非とも話を結ばせるべく希望してゐるので、雙方互讓の精神で今日に至るまでの努力を有意義にしたいものである

第二條再討議

【上海發電】七日午後の會議で討議された草案第二條支那軍駐屯地問題は未解決の滿州河以南及浦東方面に關し支那側は同方面は交戰地帶でなかつたから主張として局八日更に小委員會を招集し再討議研究することに決した

調査團一行に最後の大歡迎

【北平七日發電】國際聯盟支那調査委員一行に對し北平の支那側は好意表示と意思表示の最後の地であり、殊に滿洲問題當面の責任者たる張學良の本據とてその歡迎振りは大規模な讚美を盡したもので總商會、教育界、新聞界その他各種團體からも山ほどの報告書が提出されることになつてゐるが、その總てを通じ聯盟の力に依つて滿蒙の失地を回復したいといふ意思の共通の結論となつてゐる

北平へ

【南京七日發電】聯盟調査團一行は七日午後二時漢口より到着、羅文幹及國民政府主席林森と密談、約一時間後午後五時特別列車で北平に向つた

定例閣議

【東京電報】八日の定例閣議は午前十時開會芳澤外相より上海事件に關聯する外交上重大問題につき詳細な說明あり、次いで荒木陸相は北滿軍事關係につきこれまた重要な報告を行ひ兩問題に就き協議を遂げ午前十一時半散會した

拓相より慰留電報
內田總裁に

【東京電報】內田總裁の辭任問題に關し軍部の態度硬化しその成行き注目されてゐるが、秦拓相は總裁の辭表電報を受くるや直ちに內田總裁宛の慰留電報を發し左の如く語る

副總裁の罷免と內田總裁は全く別問題である、總裁に對しては政府は何等辭任問題の如きは考へてゐなかつた、この際總裁に罷められては困るので極力慰留するつもりで、今慰留電報を打つた處だ、總裁に對しては我々はその手腕に信頼してゐるのであるから、私情と公務を考へて是非再び立つて貰ひたい

社民黨委員會
新黨樹立協議

【東京電報】赤松書記長を中心とする國家社會主義派と安部黨首を中心とする無產黨合同論派の對立に依り、分裂の岐路に立つ社民黨は七日午後一時半中央執行委員會を開き

一、即時解黨新黨樹立案（赤松案）
一、大衆黨と合同新黨樹立案（片山案）
一、全無產政黨を解體し國民主義的新政黨結成案（島中案）

に就き協議したが未決の儘午後十時散會し八日續會の上協議を重ねることとなつた

日銀保證準備擴張を進言
政友委員會

【東京電報】政友會は七日午後二時財界對策特別委員會を開いた結果、久原總務、山口幹事長は同五時半同委員會の決定に基づき高橋藏相を訪ひ現下財界對策として速かに鮮明なる通貨政策を立てる必要がある差當り日銀保證準備を十億圓に擴張し適當の通貨膨脹を圖るための案を定められたいと進言し藏相は左の如く答へた

保證準備擴張は十億圓とするか無制限とするかの兩案あり、數日中に大藏省案を決すべし

復活要求の一部を容認
精々二、三百萬圓
大藏省議で決定す

【東京電報】追加豫算編成に關する大藏省と各省との交渉は主張の懸隔甚だしく全く停頓狀態に陷つたので、七日午後五時から藏相官邸に豫算省議を開き高橋藏相以下首腦部參集、交渉打開策を講究したが、結局豫分の復活要求は已むなしとして思想善導取締、滿蒙對策、東北地方救濟、區裁判所の復活等はその一部を容認することに方針を決定した、その容認額は精々二、三百萬圓以內に止める意向である、この方針で八日更に各省と交渉の上公債發行額の見透しを樹て、殘された產業開發に關する內務省六百萬圓、農林省五百萬圓の復活要求に對する態度を決定する方針で、追加豫算の決定は再び延期され十二日の閣議決定となる見込である

神宮參拜（七日）

總數九一四名▲內鮮內地人六五四名▲朝鮮人二六〇名▲團體神宮參拜者四二名▲京城師範學校生徒一〇二名▲京城大學病院看護婦養成所長以下三二名▲前年度總數七二二名

あすの天氣（9）

高氣壓は滿洲及び支那東北部に擴がり滿洲方面は氣壓配置が不安定で天津と成北には小低氣壓がある全鮮概ね曇り勝ちである明日も曇り勝ちだが暖かい

豫報	曇一時晴
昨日最低	〇、八（度）
今日正午	一〇、八（度）

結核性解熱劑 エルボン
解熱・防腐・殺菌作用顯著・結核菌の繁殖を防ぎ肺自ら治癒の力を生ぜしむ本劑は又感冒・流感・腸チブス熱其他傳染性疾患發熱の適劑たり
模倣品御注意 （錠・散・液）

催進劑 月經 アゴメンジンン「バチ」
副作用なき錠劑及注射液
月經不順・無月經・月經困難 生殖器發育不全・生殖機能障碍等の合理的治療劑
月經過多・月經痛にはシストメンジン
月經閉止期の障碍にはプロクリマン

共産黨の送局 （上）東大門署から護送（中）ピストル三挺（下）結黨式を擧げた府内積善洞一七〇番地下宿屋朴方

共産黨再建事件 けふ送局さる

全鮮赤化を企て極端なテロ化 一味七十八名に達す

かねて京城東大門警察署において檢擧取調中の朝鮮共産黨再建事件は、取調一段とゝもに八日一味七十八名（内拘束三十二名）を治安維持法違反、暴力行爲取締令違反、銃砲火藥取締令違反、等の罪名で京城地方法院檢事局に送致した（寫眞は向て左より主犯[illegible]、張保綱、石申大成、李斗玉）

反帝勞働農民と活潑な三部の活躍

女性三名を交へ 連累者全鮮に及ぶ

事件は去る二月十七日發止高普生の盟休事件から同校生六名を檢擧取調中、先づ學生層に赤色細胞あることが突き止められ、やがて全鮮的に組織が發覺したもので　この事件の

首魁＝[illegible]は中國共産黨滿洲省委員會特別委員會の指令を受けて昨年十一月入鮮、朝鮮共産黨再建組織を企て反帝、勞働、農民の三部門を作り、發止高普、貞興、延禧中大成、槿花女學校職保[illegible]等を通して先づ學生層の赤化工作をはじめ、府内の[illegible]、佛教第一線および平壤[illegible]講習所等に赤色讀書會を組織することに成功し反帝運動にまで進展させた、一方勞働部は仁川に勞友會、龍山工作會社にも細胞を獲得、前者に李斗玉、後者に[illegible]を責任とした外數箇所に少年讀書會を組織して赤化宣傳に努め、更に農民部は咸北明川に赤色救援會を組織して前記[illegible]が責任となり農民の赤化を企て、殊にこの會は極端にテロ化して三挺の拳銃約四十發の彈丸を三ヶ所に分匿してゐた

皇太后陛下 麻布聯隊に行啓

三方御揃て御晝食

【東京電報】皇太后陛下には麻布歩兵第三聯隊に御勤務中の秩父宮殿下の御起居狀況並に在隊將兵の勤務狀況及上海滿洲事件の戰利品を御巡覽の爲め、春雨煙る八日同聯隊に行啓、前後約六時間聯隊内を御巡覽遊ばされた、折柄營内の櫻は滿開で、皇太后陛下には午前九時五十分山下聯隊長以下千二百名の將士に迎へられ着御、三階の殿下御室に入御、先着の秩父宮兩殿下を初め荒木陸相、林第一師團長、山崎第二旅團長、山下聯隊長等に拜謁を賜はり、營内を御巡覽あらせられた後、正午の御晝食は殿下の御室で三方御揃ひで御箸を召され午後一時より秩父宮殿下が中隊長でゐらせられる第六中隊の中隊教練を御覽遊ばされた、斯くて悲壯に戰死を遂げた林聯隊長形見の錢兜、肉彈三勇士の遺留品を御覽あらせられ午後三時御還啓あらせらる

ドルの客來る （上）仁川上陸の光景（下）自動車を連ねて京城見物

流石にドルの客も 節約の緊縮旅行

貸切り列車は二等に下落し 俥から自動車に鞍替

半島の春を逸早くたづねに來たドルのお客フランコニア號世界觀光團一行二百十二名は八日午前十一時、仁川から特別仕立ての列車で……**京城** にやつて來た、ホームに列車が着くとどや／＼と景氣のよいあから顏のゼントルマンにすばらしい服裝のレデーが手を組んでノンビリした態度でガイドに案内されながら驛前に出て、これまた新車ばかり徴用させた六十八臺の自動車に分乘、長蛇の列をつくつて朝鮮神宮―總督府―博物館―昌慶苑と廻つてお午すぎ朝鮮ホテルに落着き、晝飯をしたゝめると三々伍々春の街頭に飛び出しておみやげ物を物色、例の長い陳列など抱へこんで午後四時發臨時列車で仁川に碇泊の……**本船** へ歸還した、しかし同じ船のお客でも今回の觀光團はガッチリしたもの、一等車と定つた相場もフランコニアのは二等車で我慢し、人力車もお手輕な自動車に乘かへ、午餐には妓生の舞りが余興となつてゐたのにこれもお斷りとある、ツーリスト・ビユーローの人に尋ねると『世界的不景氣にはかなひません、最近この種の觀光團の規模は出來るだけ安く世界漫遊をモットーにしてゐるので萬事が緊縮節約です、しかし『いつもなら前もつていろ／＼注文して來るのに今度はたゞ日程だけ通知して來たのは日本の……**時局** に遠慮してゐるからでせう』といふ、成程この觀光團は上海からやつて來たのだ、そこでドクター・シャープといふ肚年の紳士を捕へて感想を聞くと上海けたゞ素通りして來ただけで何もお話すべき材料も持ち合せない、しかし日本には充分の好意を持つてゐるものだ『充分の好意』に力を入れてなかく具體的なことは語らない……**印象** は？と問けばとてもいゝ、氣持のいゝところだ、第一にこの服だつてすばらしいぢやないか　さすが外交辭令は心得たもので朝鮮をほめることく

上陸も汽船借切

ドルの客初の訪れ

【仁川】去る一月十七日紐育を出帆した英國の遊覽船フランコニア號（二萬噸）は基隆を經て八日午前六時半濟物浦沖に入港、小月尾島沖に碇泊した、檢疫を受けたドルの客は二百二十五名でその内二百七名は本船から[illegible]で一千五百噸の第二十六共同丸を往復一千圓で傭船早くもドルの威力を發揮しながら上陸午前十時七分仁川驛發臨時列車で上城し午後六時出帆京城の見物を終へて夕刻歸船し午後六時出帆奉京島に向ひそれより宮島、橫濱に向ふ

入質客か 見覺えある顏

◇…被害者店員語る

强盗に襲はれた林多榮氏を訪れると主人は道警察部に出頭した留守であつたが、襲はれた店員金基濟、金基禰兩氏は未だ去りやらぬ恐怖に興奮し兩手に殘る縛された傷跡を見せながら語る　昨夜午後八時四十分頃でした店仕舞をしようと後かたづけをしてゐると**裏手の障子** が二寸位開き、そこから日本の短刀を突き出し、後ろを向つて顏を下げろといひますので、その通りにしてゐると一人が室内に入つて來て我々兩人を針金で縛り顏を上げると命はないゾと脅迫し、側の手提金庫を取るが早いか外部に飛出し、主人と爭つてゐたやうでしたが逃走してしまひました、後から考へるとどうも後から内部に入つて來た男は一、二度入質に來た男ではないかと思はれます、年齢は恐ろしさの爲めはつきり記憶しませんが**外部で短刀** をもつてゐたのは二十二、三才位、内部に入つて來たのは二十二才前後であつたと思ひます

◇―强盗に襲はれた家

後ろから白鞘の短刀

金を勘定してゐる時

林町の典當舖に 三人組持兇器强盗

店員二名を針金で縛り上げ 五十餘圓强奪逃走

長湍院事件以來各地で强盗事件が頻發し警察當局では惱まされてゐるが、七日午後八時四十分頃府内林町八七番地典當舖（質屋）林多榮(四七)方に三人組の强盗闖入し店員二名を短刀で脅迫し針金で縛し五十八圓五十四錢在中の手提金庫を强奪逃走した、事件發生と共に所轄本町署に急報したので同署では時岡稱吳司法主任谷道、山口兩刑事部長以下刑事、警官隊現場に急行する一方非常線を張ると共に犯人逮捕に努めたが八日午後二時までには犯人を逮捕するに至らない

七日午後八時四十分頃府内林町八七番地典當舖（質屋）林多榮(四七)方では店員の金基濟、金基禰は店仕舞ひをして現金を纏め手提金庫に入れ入質物の始末をしてゐると與手の障子が約二寸ほど開いたと思ふと白鞘短刀がニユッと現はれ『後を向いて顏を下げろ從はぬと命はないぞ』と脅迫し二人が後を向いて顏を下げると一人が室内に侵入し來り兩人に『顏を下げて兩手を上げろ』と命じ兩手を針金で縛り上げ前記五十八圓五十四錢在中の手提金庫を强奪逃走せんとする際主人林多榮が物音に馳せつけて來るのに出會ひ犯人は狼狽した樣子であつたが、主人に短刀をつきつけ主人を手で突き倒し闇の中に逃走したものである

檢擧＝ に當つては警官隊が四晝夜に亘つて包圍苦心して逮捕押收したが、右反帝部を除き勞働部および農民部は未だ漸く組織に着手したばかりで、さしたる見るべき活動は行つてゐなかつた、なほ一味には學生、勞働者、青少年の外敎師・新聞記者、書籍店主等を網羅し女性三名が混つてゐる、なほ檢擧着手以來東大門署に引致されたものは前後百名にも達するが多くは嫌疑なし乃至嫌疑稀薄のため釋放され結局七十八名中三十二名を拘束四十六名は不拘束のまゝ送局されることゝなつたものである

拳銃三挺

彈丸多數を押收

この秘密結社事件が從來檢出したこの種運動と異る點は朝鮮共産黨再建運動で分子が極端にテロ化してゐることの二つである、即ち從來の共産運動は大正十三年以來引つゞいた朝鮮共産黨の檢擧により全く方向を變へ・朝鮮共産黨再建を直接目的とせず先づ工作委員會の組織に進んでゐたのであるが、今回は直接朝鮮共産黨につき進んだことゝ、從來のこの種運動に現はれなかつた分子の極端なテロ化である、その一例として咸北明川における赤色救援會の分子は拳銃を用意し全鮮の同志に普及せんとし、發見されたものは僅に拳銃三挺と彈丸約四十發であるが、同會の責任者[illegible]は以前同島にあり檢擧を知るや、逸早く逃走してゐるため兇器が他に隱匿してあるやも知れず、この方の搜査はなほ續けられてゐる

容疑者 五名を引致

本町署が搜査

事件發生と同時に所轄本町署では吳司法主任以下刑事が現場に急行する一方各署に手配し非常線を張り犯人逮捕に努めてゐる目下容疑者五名を引致目下嚴重に取調べ中である

釣錢詐欺

米屋の外交員に化ける

府内和泉町一番地大島トヨ方に朝鮮米穀會社員と自稱する男が注文取りに來たので注文して十圓紙幣を渡した所釣錢は後で持つて來ますと云つてその儘何んの音沙汰なく目下西大門署で犯人嚴探中

又も天然痘

天然痘は依然としてやまず、八日午前十時、府内光化門通り七十八番地長世川一郞、[illegible]洞九十二番地李姓女、住所不定金姓女が眞症の天然痘と決定した

馬車隊落

馬は藻掻き死ぬ 竹添町旭川の椿事

八日午前十一時頃府内竹添町一丁目の旭川（幅二米）高さ一米半に暇二十叺を積んだ荷馬車が墜落、馬は泥中で藻掻けども起きられず遂に正午頃藻掻きながら果たさず最後を遂げた、原因は荷馬車引李今山が手綱をひつぱつたところが馬が後びきをして遂に車諸共墜落したのである（寫眞は現場）

進明女學校 授業中に荒さる

百餘圓と時計の被害

去る四日午前九時から十時の間に府内昌成洞六七番進明女學校寄宿舍に折柄授業中で誰もゐないのを幸に泥棒が入り、生徒の机のひき出しを手當り次第に開けて集めた現金百余圓と金側時計を盜まれた、目下鍾路署で犯人嚴探中

江東の渡し船 風波のため顚覆

男女七名遂に溺死

去六日京城附近もこの頃の氣候としては强風に吹き捲くられてゐたが、六日午後四時頃平安南道江東郡馬山面新里より成川郡[illegible]渡里に通ずる渡船場において風波が强かつた爲、小渡船沈沒し乘船者十一名中船頭一名朝鮮人六名計七名は溺死した、急報に接し江東、成川兩署は協力して罹災民の救護に手を盡す一方溺死者の死體搜査中である

春競馬

東大門外春季大競馬は八日から施行された、コンデイションよく豫想通り進行したが第六競馬に二十四の大穴をあけた、發馬午前十時半、午前中の成績左の通り

◇第一新抽（一、六〇〇米）五頭立　一、ハヤカゼ（東西）一分五分四秒二、ホースキ（前川）三馬身三、シルバーダイヤ（中島）大差　一着配當二圓六十錢

◇第二古呼（一、八〇〇米）五頭立　一、ホーライ（前川）二分三秒二、ホーヨウ（東西）三馬身三、カネヤマ（平田）一馬身半　一着配當二圓七十錢

◇第三古呼（一、六〇〇米）八頭立　一、フクエイ（平田）一分五十二秒二、タイセイ（恒任）一馬身半三、ハツハル（有吉）三馬身　一着配當二圓

◇第四新抽（一、八〇〇米）四頭立　一、クニヒカリ（恒任）二分九秒五分二、ハナナミ（園岡）差屆三、タヂマ（池ノ平）差二馬身　一着配當五圓十錢

◇第五新抽（一、八〇〇米）四頭立　一、タマモ（平田）二分五秒、二、キクスヰ（恒任）差一馬身半、三、アオヤナギ（古賀）差四馬身、一着配當二圓三十錢

◇第六新抽（三、六〇〇米）八頭立　一、ピンボウ（恒任）八分七秒（五分四）二、タマトール（稲田）差二馬身三、タマザキ（平田）差三馬身　一着配當二十四圓

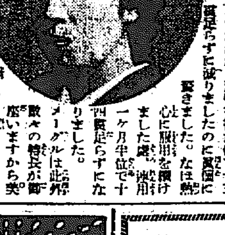
轉居御知せ　庄司速記會　移轉先　京城府元町二ノ六五　庄司節仙　電話龍山一〇二七番　振替京城四六六七番

森永ベルベット

自動車の御用　京城驛前　朝日自動車商會　市内タクシー部　電本八二一・三八六　○タクの元祖　○時間が正確　○新車

肥りすぎに惱む[illegible]へ　やせた私の體驗　ドクトル八並氏夫人　八並敎子

お醫者さんから肥り過ぎては姙娠が出來ないと忠告をされましたので、子供の養育上の責任感から不妊神經を惱まされましたので、ヤセ藥をあれこれと服用しましたが、副作用があるので、何れも中止してしまひました、偶大の小川醫學博士に相談しました處、博士は東京市電氣局診療所長小林博士の創製されたメーグルを服用して見なさいとすゝめて下さいました。今迄にも種々な藥品を試して見ましたが効果がありませんと申上ました處、博士は『いやメーグルは賣藥ではない、最近醫界で評判の複合ホルモン製劑と云ふ高級なヤセ藥で、甲狀腺のほかに生殖腺、腦下垂體、副腎等を混合して精製した、理想的な脫脂劑であるから、副作用は絶對にない。殊にメーグルは男性用と女性用とに區別して、兩性の性的機能の動向を考慮してあるものだと申されました。然し當時は半信半疑で試服して見ました處體重十八貫位あつた私が、服藥を始めた翌日で十五貫足らずに減りましたのに驚嘆し熱心に服用を續けました處、一ケ月半位で十四貫足らずになりました。メーグルは此外數々の特長が御座いますから美容の點に於てお若い方には更らに御滿足を得ることが多からうと存じます。私は保健上、經濟上に、ヤセる事には隨分苦心致しましたが、メーグルに依つて漸く救はれました事を心から感謝してゐます。



近代醫學に立脚した　―◆合理的なやせ藥メーグル◆―

肥り過ぎの原因は、内分泌と新陳代謝機能の障害によるものが大部分を占めてゐるが、其の療法は近代醫學が發見し、闡明した内分泌（ホルモン）諸腺の製劑が理想的で、より効果的である事に醫界藥學界が一致してゐる。此のホルモン製劑の藥品を臟器療法とも稱してゐるが、同じホルモン製劑でも、單一ホルモンよりも、内分泌諸腺を交互に關聯せしめる意味において複合ホルモン、即ちやせ藥に關係の深い、甲狀腺、腦下垂體、副腎、生殖腺等のホルモンを混合した方が、より効果的であり殊に、生殖腺（睾丸、卵巢）の如きは肉體的にも精神的にも偉大なる關係があるから、是非混合する必要があるが、この生殖腺を混合したなら、藥品を男性用、女性用とに區別する必要がある。現在此の複合ホルモン製劑のやせ藥は「メーグル」一つだけで、しかも性的に區別したやせ藥も亦「メーグル」たゞ一つだけで、尙ほメーグルは賣藥（[illegible]）ではない、[illegible]である。―一記者

價大七円小二円。送料十五錢。[illegible]男女性用の區別あり。發賣元東京[illegible]合資會社メーグル商會　[illegible]

資本金五百萬圓　朝鮮火災　本店京城朝鮮

高級　雛生初　ヒヨコ　（説明書及育雛無代進呈）　東洋畜産興業株式會社　京城府黃金町二丁目　電話本局五一七・六六

諸印彫刻　附彫工一切　京城府本町一丁目　千代田號　電話本局九八七番

外務社員招聘　我社の理想に共鳴し努力の人を募る　年齢二十五以上の士は來れ　京城府南大門通二丁目　日本生命支店

植木成行競賣　今日迄皆樣御承知の通り東拓前廣場に開催して居る植木市の殘品整理の爲來る九日午後一時より成行競賣を施行致します故何卒陸續御來會御買上の程を希ふ　植木販賣業者一同より

前公證人邊勇輔後任　公證人菊地太惣治　役場　京城永樂町二丁目八六　電話本局二八四〇番　右四月二日拜命事務一切の引繼を了し前記役場に於て業務を開始したるに付此段謹告す

四月九日十日　正午より　下見競賣　龍山永田氏所藏品　李朝陶器　書畫骨董　大賣立會　南山町二丁目（電本二三六〇）　京城美術倶樂部

長女喜美子儀豫而病氣中の處八日午前四時死去仕り候間御通知に代へ謹告仕り候　追而葬儀は[illegible]行列を廢し明九日午後[illegible]時[illegible]に於て告別式相營申候　京城府本町二丁目　父森吉政　森布施京德治次郞　親戚代總代　友人總代一同

糧秣購買公告中訂正　[illegible]

其他グローブ軟式用ミツト軟式用　軟式野球用具揃荷　京城府南大門通り丁目六十七番地　京城運動具商會　電話本局一〇一四番・振替京城一〇六八一番

虛弱に滋養と强壯　無臭ニンニクエキス　代金　滋養　鰻肝油　卵油　井上又七

産科　婦人科　醫學博士　二宮光吉　二宮病院　電話本局二二〇一

家庭趣味

春の野の摘草で美味しいお料理

野遊びと趣味ふかい知識

▽—高鍋千代子

春の野に親しむ頃となりました家族連れの行楽には何と云つても摘草が一番でせう。摘草はたゞ美しい花を摘み集めるだけでも随分面白いものですが野生の草には薬用としても食用としても優れたものが澤山ありますから豫備知識を持つてよく注意すれば、よいお土産が得られませう。しかしそれ程までにしたくとも、誰もが知つて居るたんぽぽ、つくし、よめな、蓬、こゝのめ、蕗の薹、田芹、はこべ等を食膳に上せる事を樂しみながら探す丈けでもなかなか興味深いものです。次に、極く普通い摘草の美味しい食べ方を申しませう

蒲公英 は茹でて胡麻よごしにするのが一番美味しく酒宴にも適して居ます

嫁菜 よめなは胡麻よごしかお浸しにするか、又はもつと手をこめて支那料理の炒り菜にすると美味しく頂けます

炒り菜は先づよめなを鹽水でよく洗ひ、水を切り、すつかり水氣がなくなつたころ一寸位に切り、フライパンにラード、又は胡麻油を溶かし（是にスープを入れゝば更に上等です）其の中で炒りつけ下し際に胡椒を少し入れ、ソース又は醤油をかけて食べます、この油炒りを炒青菜と云ひます

こゝのめ こゝのめは御飯にするとよく、先づよく洗ひ、鹽を一つまみ入れて茹で、細かに切り、醤油と鰹節（醤油は多い目にする）とで一寸煮（酒を少し入れると尚よし）香た汁を搾つて釜に入れ、御飯を炊き、ふき上つた時にこゝのめを釜に入れ、其の儘むらし移す時に混ぜます。この中に剥き身又は櫻海老を細かに切つて混ぜますと美味しく、その場合はこゝの葉を煮る時に一緒に煮、一緒に釜に入れむらします。よく混ぜたら紅生薑をみぞれに切つて上にパラパラとのせるか、混ぜます

蕗の薹 蕗の薹は茹でゝ一晩鹽水に浸し、鰹節と醤油で佃煮にしてもよく、又は味噌を擂り、砂糖と味淋で味をつけ、蕗の薹を鹽水で洗つて生の儘擂り込んで蕗味噌にしても宜しい。又はよく鹽で洗ひ、ざつと茹でゝ擂り（或は水に一晩位漬して置き）串にさして炭火で焼き田樂の樣にし、味噌を擂つて砂糖と酒で溶き、それをつけて供します。この味噌の中に胡桃を入れても結構です

よもぎ よもぎを茹でゝ水に晒し一旦よもぎを俎の上で細かく切り擂鉢でよく擂り、よもぎ三十匁位に對しメリケン粉百匁、卵一個、砂糖と鹽を適宜を加へてよく混ぜ、少しゆる目に練り、直徑一寸位の薄い（二銭銅貨位）圓形にし、フライパンに胡麻油か落花生油で一寸落して兩面を焼き、ふつくらと焼けたのを皿に盛り、別に卵を黄味と白味に分けて味をつけ、薄焼にし、細長く切つて飾り合せます

田芹 田芹すき焼に入れたり、又は牛べんを買つて吸ひ物にすると結構です

土筆 つくしは袴を取り、灰汁を入れ茹で、水に取つて置き若布は洗つてざつと茹で、鮪は適宜に切ります。味噌を擂り、味淋と砂糖と酢を加へて程よく擂り合せ、其の中へ用意した土筆、鮪、若布を混ぜます

『象君の降参』

【ニューヨーク發聯合】ポーランドのウレッスラー レオン・ピネッキー君、體重が二百八十ポンドもあるので一寸お相手が見當らず最後に挑戦したのが、ローヂーと云ふ象君、勇猛果敢に闘つて終にローヂー君を寫眞の樣にダウンしたとの話なら的話に少々驚かされたとは聊かナンセンスだ

可愛らしい女兒用エプロン

作り方…郡井英子

新入學の一年生に、次のやうなエプロンをかけさせて下さい。遊び盛りの子供には洋服や着物を汚すなといつても無理ですから、エプロンをかけさせていちよいちよく洗つてやるのが何よりです。

店で買つて居る定り切つた型のエプロンよりも、變り型の可愛らしいものを次に記して見ます。

汚れるのは前丈けですから、市販の洋服エプロンのやうに、後まですつかり被ふやうに布を使ふ必要はありません。從つて、布地は少なくて済み、且仕立は至つて簡單です。

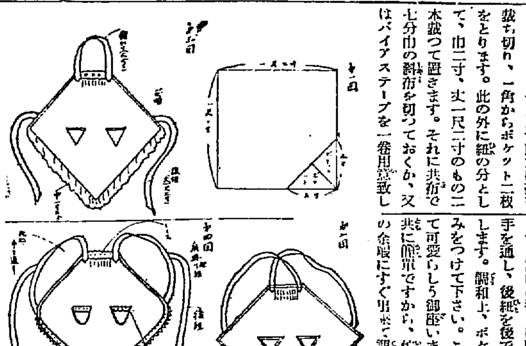
生地は白キャラコ、白天竺、等も結構ですが、トブラルコの小さい模樣物、ギンガムの色無地又は格子縞等もよいものです。いづれも染色が堅牢で洗濯に堪へます。寸法は七、八才用と致します

その一（第一圖參照）

圖のやうに一尺二寸四方に布を裁ち切り、一角からポケット二枚をとります。此の外に紐の分として、巾二寸、丈一尺二寸のもの二本裁つて置きます。それに共布で七分巾の斜布を切つておくか、又はバイアステープを一巻用意致します。

縫ひ方　ポケットを裁つた所が胸になりますから、こゝを巾四寸に縫ひ縮めておいて、全部の周圍を共布の斜布か、斜テープで、ぐるつとふち取りを致します。

出來上り、第二圖（第二圖參照）ポケットも二方共ふち取りして第二圖のやうに格好よく附けます。紐は巾二た重にしてくけ、一方の端を尖らせ、圖のやうに二本共胸の縫ひ縮めた處につけます。そして、この紐は後で交叉させ、左右の角の部より二寸上つた處にしつかりつけます。これでもう出來上りです。これを子供にかけさせて紐は子供の肥へてゐる、やせてゐる、又は着物の厚薄によつて調節して下さい。後は紐が後の十文字にかゝり、仲々可愛いゝ前かけで御座います



その二（第三圖參照）

その一のものを基として、少し變へたものです、つまり、胸の通り飾りを多くしたものです。胸の處にはレースをとり、裾の二方に共布のひだ飾れをつけました。それに紐は頸かけと、後紐と二つに分け、頸かけを頸に通し、後紐は後できれいに蝶むすびに致します後紐の端は、二寸位斜に切落した方がよろしう御座います。寸法は前の圖に記入した通りで紐の巾は前のやうに矢張り二寸で二た重になつてゐます。

その三（第三圖參照）

前同樣のものを基とし、角に丸みをつけ、飾りは全部レースをつけて見ました。紐も少し變つて居ます。説明の通りに胸掛紐の間に手を通し、後紐を後で蝶結びに致します。調和上、ポケットにも丸みをつけて下さい。これも亦かけて可愛らしう御座います。三通り共に簡單ですから、忙がしい主婦の余暇にすぐ出來る調法です。

ふくめ隱元豆　上手に煮る秘訣

△……ふつくらと煮上りましたものは、食膳に上せてもまた御茶うけ用にお菓子代りにしても結構です、材料は隱元豆紅三合に對して砂糖百匁、鹽一つかみ、みりんが約二勺位です。

△……煮方は豆をよく洗ひ、なまぬるいお湯に一晩つけて置きますそしてその水ごと鍋に入れ、蓋をして靜かに二時間位煮ます、軟かになつた時火からおろしそのまゝ蒸らして置きます約三十分間たつたらこの中にたぎらした味淋と、砂糖、鹽を入れ極く文火で時々鍋をかへしながら煮つめて器に入れます

△……鍋は崩れないやうに而も出來るだけ大きく煮上げるのが上手なのですが、それには杓子でかきまはさないやう氣永にする事が秘訣です

コーヒーに關する物がたり（上）

明治製菓…生田忠美

眞白に拭き清めたコーヒー茶碗にあのドンヨリとした濃つぽい色のコーヒー、氣の合つたお友達と御一緒に召上る氣持ち、さては樂しい晩餐の後の一杯のコーヒーは何とも言へないなごやかな家庭的な氣分をかもして呉れます。ほんとうにコーヒーといふものは

私共の 生活を潤して呉れます、でこれからコーヒーに就きまして少しお話致したいと存じます、コーヒーの樹の顆でありますところのコーヒーは文獻によりますと今からザット一千年程以前のアラビヤの向ふ岸のアビシニアの高原で發見せられた野生の樹でありまして、一般に親まれる樣になりましたのは今から約六百年前のとで、アデンにシークゲマルデンと言ふ坊さんがアビシニア地方へ

布教と 托鉢の旅に出ました時にフトした事からコーヒーの實に醒眠劑があることを知りましたが此の長旅から歸つた坊さんが病氣に罹りました、この時に靈藥コーヒーの形を胸に想ひ浮かべたのであります、坊さんは從者をアビシニアに遣り、コーヒーの顆を取り寄せて色々に工夫してヤット焙つて喫べると仲々甘味しいと言ふ事を發見しまして服用して見ますと驚くべき効驗を待つてゐまして病氣が快くなり以前よりも

健康體 になりました、それ以來此奇蹟的な現象があつてから、その坊さんはコーヒーの禮讃者となりその評判は忽ち他の長老達や教徒達にも及ぼし彼等は街頭に神を説く傍らコーヒーの靈驗であることをつけ加へたさうであります、そして當時の香の禮拜に神を讃美するにもコーヒーの効驗を感謝し、當夏のアラビアの夜半に祈を捧げる時には『神秘の盃』『[illegible]かなる泉』など、感謝の言葉を被ぶせましたさうであります、その發アデンを中心に十六世紀の中頃に

歐洲に 傳はり歐洲人が和蘭の殖民地に移住して漸次アメリカ大陸に移植され、ルイ十五世時代から盛んに愛飲せられまして十八世紀末から素晴らしい勢ひで全く流行的に飲み物となり、今日に及んだものでありますが、我國に傳はつたのは明治六年三月南米ペルー國の大統領の獻上品の中に茶豆乃ちコーヒーがあつたのが日本に參りました始めであります そして此のコーヒーを

お客様 に出す店が明治廿一年四月東京下谷黒門町に『可否茶館』といふ名前で開店しましたのが我が今の喫茶店の日本における草分けで、當時の頗る珍聞な評判になつたものださうでございます。ヨーロッパ諸國にコーヒーの傳はりました時はアジア的な異國情緒に富んだ珍奇なものとして同教の奇習か祭祀のやうに取扱はれたさうであります、コーヒーの樹は大きさは自然に任せば一丈二三尺にも延びますが、顆を取ります便利の爲に六七尺以上は延ばしません、そして植付けてから五六年目に顆を結び手入れさへよければ

數十年 の樹齢を保ちます、最初小さい白い色の花が集つて葉の腋に咲きよい香りがします花が落ちますと實を結び數ヶ月後に櫻桃のやうな紅色や緋の實を葉の間に見せます、この實は柔い肉と薄い皮で二ツの種子を包んで居りましてこの熟れた顆を取り器械で種々肉を分けて洗滌乾燥、撰擇作業などの手數をかけて種子はコーヒー豆となつて世界の市場に出るのでございます

蒸し洗濯と煮洗濯の仕方

布をいためず簡單な白いもの丶洗濯法

シーツとか枕かけとかワイシャツとか白いものだからと思つて洗濯屋へ出すとせき生地を傷めてしまひます。家庭で普通にお洗濯してゐたのではなかなかきれいにゆきません、といつてカルキなどつかつたりすればやつぱり布を弱らせることになるのですから 次に白い木綿ものには非常に具合のよい、『蒸し洗濯』の仕方をお教へしませう

『蒸し洗濯』法

まづ最初たゞの水の中に入れて汗とかごみとかいふものをすゝぎ去ります——きうしたもののうちには石鹸と化合して色のつくやうなものもあることがあります——でよくすゝいだら、普通洗ふよりも相當濃い石鹸液をつくりそれにひたし、輕くしぼつてからまるめたまゝ蒸し器に入れて火にかけ、一時間も蒸したらそのまゝ冷めるまでおきよく水すゝぎしてごらんなさいきつと純白になつてゐませう

『煮洗ひ』の仕方

次に煮洗ひですが、煮て生地の傷むといふのは、煮てゐる時ブクブクとお湯の上に布の一部が普通浮き上るその浮いた部分から傷むのです——それは石鹸は煮ると瓦斯といつしよに布の繊維によくないガスが發生しますが、上に出てゐてそのガスのかゝる部分がつまりいためられるわけなのです。ですから煮るには全部お湯の中にひたつてゐるやう上から重しをおくとか、榊のやうなものでも渡すとか浮き上つてゐる部分のないやうにすれば傷ることはないのです

★★★ 女流水泳界の惑星 ★★★

ミス・エリーナー・ホルムは百五十碼背泳を一分五十三秒で泳ぐ人魚である

あちらのはなし

『來世』研究者自殺

【タスカルーザ（アラバマ）發聯合郵信】『來世』への魅惑に堪へ兼ね最早待ち切れぬとばかり心臓を一發ドカンとやつて當地の病院に收容された男がある。彼は當地アラバマ大學の一年生でチャールズ・イー・バフツと呼ぶ當年とつて二十三歳の青年。故郷ニューヨーク州クーヴエナー町にゐる一友人に宛て遺書を認めてあつたがその遺書には次の樣なことが述べてあつた

『僕等が『來世』に就て論じ合ひ二人の内先に死んだ者がもし出來るなら、此世に還つて來て語り合はうといつた約束を覺えてゐることゝ思ふ。今こそ是非この約束を守つて頂きたいものだ。この手紙が君に届くズッと以前に僕は死んでゐるでせう。世の中の人は自殺といふと普其原因を狂氣に歸しますが、僕は決して狂氣ではありません。唯僕は失望したのです。クリスマス後故郷から當地に戻つて以來といふもの全く人生がつまらなくなつたのです。もとく僕は戻つて來る心算はなかつたのですが他のものが勧めるし、僕はそれを言ひ切る事が出來なかつたのです。御承知の通り僕は『未來』に大いに興味を感じてそれに魅惑を感じてゐたのです。僕はこれ迄自殺者と同樣『狂氣』に片づけられてしまふのでせうが決してくさうではないのです。僕はこの『未來』を知るためにもうとても待ち切れないのです。僕等は次の世で會ふことにしませう』

因みに彼の級友の語る所によればバッツ君は陽氣な男で彼が自殺をするなんてとても理由を發見するに苦しむと語つたが世間には常に奇蹟のあるを忘れてはならない

墺太利から米國へ　ワシントンの小像を贈る

【ワシントン發聯合郵信】今年はアメリカ獨立の父ジョージ・ワシントンの生誕二百年記念に當るので米國民は國を擧げてこの偉人の記念祭を催してゐるが、先日大統領フーヴァー氏はオーストリア國民より米國民に對する贈り物として駐米墺國公使エドガー・プロチニック氏を通じワシントンの馬上小像を贈られた

右記念像の作者は現代オーストリア彫刻界の第一人者ドブリッチ教授で同氏はワシントンのあらゆる肖像畫に銅像を研究した結果非常なる努力を拂つて製作したものであつて、その出來榮えの立派なることはいふまでもない。小像はワシントン並びに乘馬兩方とも白い瀬戸物で黒檀の土臺と鮮かな配合を示してゐる。而もこの土臺は細銀で以つて美麗な裝飾を施し他にオーストリア共和國を形成する、九ヶ國の名が附されてある。因みに小像には左の如き文字が彫み込まれてある

『友情と尊敬と感歎とを以つてオーストリアより米國に贈る。一九三二年』

騒音は消化不良　コルゲート大學教授の新説

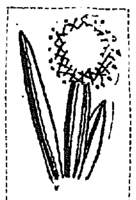
都會の騒音と消化不良との間に重大なる因果關係があることが最近コルゲート大學心理學研究所長レアード博士によつて發表された。此の發表は同博士よりアメリカ醫學協會に對して爲されたものであるが、其内容を紹介すれば左の如くである

諸君が非常な喧しい音響の間で物を食はれる時には消化を促進するもの例へばチョコレート、コーヒー、肉桂、トーストのやうなものを一緒に食へば消化の助けとなる。何となれば騒音の中で物を食べると消化不良になるからである。音響は胃袋の内に於ける胃液の分泌及び口腔内に於ける唾液の分泌を緩慢ならしめる。如何なる程度に分泌が減少するかといへば比較的靜穏な時には唾液腺から分泌する唾液は五分間毎に平均〇、四一立方粍であるが、音響の度が強くなるに從つて左の如く減少する。即ち

通常の靜かな會話　〇、三四立方粍
通常のレストランの音　〇、二九立方粍
喧噪のラヂオ或は地下室の音響　〇、二二立方粍

之を以て見ても如何に音響が消化に重大な關係を有することが判る

紙上病院



嘔吐に就て

【問】拜啓甚だ御面倒の事とは思ひ乍らもお尋ね致します私は今年二十歳になる者ですが四年前から嘔吐症に罹りました御飯を食べる時には胸がつかへて苦しく胃の中で食つた物ですから何かがたまりが動くのですそして胸がつかへて苦しんだ揚句吐出すのです吐く時は食後直ぐ吐く時も有り空腹の時もあります道を歩く途中でも突然水同樣なつばが口一ぱいにわき上つて胸がつかへて胃中で何かがたまりが動くのです、そして黄色く透きなつた食物を吐出すのです父の話では蛔虫が澤山出てその香がとても臭いのです又時々小さい虫がむくむき出るのです二三匹ぐつて肛門から、虫の形はよく眼で見ないからわかりません何か寄生虫が澤山有り困りました、時々回虫が吐く水を吐きました二十歳にもなつた者が十四五歳位にしか見れません、顔は黄色く身體は肉など少しもなく骨ばかりです、もし寄生虫の仕業でしたら殺虫劑を御敎へ下さい（C生）

醫學博士　本田建義

【答】嘔吐は延髄にある嘔吐中樞が反射的に興奮する爲めに起るものですが、而し嘔吐其のものは決して獨立した病氣で無く（嘔吐症に罹りしとあるも）色々の病氣の際に現れる一つの症候に過ぎないので、實際に一番多いのは種々の胃腸疾患の際で其他では腦膜傷、腦膜炎の如き腦の疾患の時及び脊髄勞性胃機症や胆石症、腎石症又尿毒症の際にも頑固なる嘔吐起り、十二指腸虫病や蛔虫の如き寄生虫病にも勿論嘔吐が起りますが御尋ねの嘔吐はかなり胃腸の症状を伴つて居る樣で或は慢性の胃腸疾患殊に相當重い胃擴張症でもあるのではないかと想像されます偶時々小さい虫が肛門から出るとのことなれば寄生虫病のあることは確かですが而しそれが何虫であるかは檢便の上ならでは確言が出來ません又驅虫劑は各寄生虫に依つて異るので信用ある醫師に檢便を依頼され、し上成るべく早く驅虫の法を講められるゝ樣御勧めします

觀世流謡曲會

謡曲觀世流綾鼓會では來る十日正午から朝鮮神宮表參道御成町集會所で例會を開く

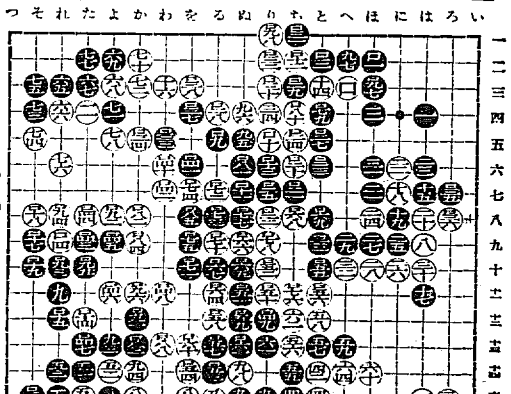
▲素謡　嵐山、忠度、雨月、櫻川、鞍馬天狗、祝言

▲番外（米貢）西行櫻、吉野天人、外狭吟仕舞數番組入

本社特選　圍碁對局（十）

先々先　向井一男（四段）
先番　中川新（三段）

ぬノ六　かノ八　かノ十三　かノ九　をノ八　かノ九　をノ十七　わノ十三　ろノ十七　ろノ十六　かノ十二　よノ八　れノ十　れノ八　たノ十　かノ十一　はノ十三　りノ一　わノ十九　よノ十九



結核 免疫 治療豫防診斷 新劑
有馬壽山 大縄三医學博士創製
日本國内の成績（全國醫家より得たる報告統計）
肺結核ノ初期
肺結核ノ中期
外科的結核
眼科的結核
泌尿生殖器結核
肋膜腹膜炎
皮膚結核
氣管支喘息
痔瘻其他
發病豫防
無害確効
日・英・米・加奈陀・愛蘭 專賣特許
(醫家ニ謹告)
AOAOAO アーオー AOAOAO A
【解説禁止】 發賣元 須美商店

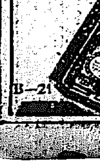
ナショナルランプ

神經衰弱 漢方療法
頭のハッキリせぬ人。不眠、耳鳴に悩む人。神經過敏でイライラする人。
大觀洞 植松

月經
有効御證明
サンガー
月やく止り人知れず御心配の御婦人方よ！
眞生園 京城支店

京城府永樂町二丁目大通
岩永小兒科
入院 完備
電話本局三一一三番

イカリソース
原料は野菜と果實
獨特の葡萄酢を配す

補血強壯ブルトーゼ
護れ赤ちやん
三才から五才までが病氣に罹り易い
顔色蒼白
起立不能
身體虚弱

單味 アルゼン ヨードキナ
大阪道修町二 藤澤友吉商店
B-21

協會本部は意外に 妥協的態度に出た
內容に關しては何も言へぬ
釜山にて 谷朝火社長談

【釜山特電】火保問題につき東上中であつた谷朝火社長は八日朝釜山通過歸城したが各方面の注視の的となつてゐる火保協會本部との交渉について左の如く語る

不均一制の値上となつた火保料率の緩和に對し、從來非常に強硬な態度を示してゐた協會が今回は案外にも妥協的態度に出でたので實に意外であつた。交渉の結果は朝鮮より持ちこんだ對案に對し滿次京が接近して來たとは事實である。然し乍ら協會側が果してどの程度まで朝鮮火災の主張を容認するかは正式案に接して見ねば判らず、交渉の內容についてはまだ言明の時期でないから抽象的な事より外に語れない」と

朝火側態度決定は 谷社長の歸城後
數日中に重役會を開いて

朝鮮の火保料率問題に地域等級の點に關し火保協會本部における六日の執行委員會で成案を得たので谷朝火社長は委員會に於ける正式決定を待たず、六日夜發八日午後七時着列車で歸城することになつたが協會本部が朝火の主張をどの程度まで容認したかは正式決定を見ねば解らぬとの谷社長の口吻から推し、朝火の實否說明を保留して歸城したものと推測され、朝火では變更案の決定を待つて數日中に重役會を開き態度を決するに至るだらうと見られる

變更料率 十二日頃發表

火保協會本部では六日の執行委員會で決定した成案を七日の委員會に附議確定したものと見られるが變更料率は多分十一、二日頃發表される模樣である

北洋丸廻航

【咸興】咸南の新水產試驗船北洋丸は下關彦島造船所で建造を終つたので梅木咸南水產試驗場長は五日渡同地に向ひ性能檢査の上受取る事になつたが咸南への廻航は二十日頃の豫定である

金塊二千萬圓 朝鮮に集る

京城德力は濱口內閣が正貨充實に努めた時、滿洲方面から金を輸入して巨利を博したが金輸出禁止と前後して又金を買進みを續け通じて上海方面から買付金輸出再禁止と前とに今日までに少くも百萬圓或は二百萬圓以上の金塊を買入れ好成績を擧げた、德力を主として朝鮮に集注する金塊は[illegible]低下もあるが、今後も一ヶ年二千萬圓には達するの見込である

京城不渡手形 稍々減少す

京城手形交換所に於ける三月中の不渡手形を見るに二十六人、五十八枚、一萬六千五百十四圓三十六錢で、前年同月に比し六人、十五枚、一萬九百十六圓の減少を示したが幾分かの景色立直りが認められる

金融制度 調査會
來週官制改革

【東京電報】日本銀行の發券制度改正案を附議すべき金融制度調査會の官制改正は目下立案中だが現在の三十名以上に及ぶ委員を廢し有能な專門家十名以內に大藏省法制局、內閣の官吏若干を加へ小型乍ら有力な委員會とし來週中に改正官制を決定二十日頃委員會を開く豫定である

紛糾を免れぬ 鮮米運賃の協定
飯野の態度と穀聯分裂で 仁川側は日和見

來る五月一日から廢止する鮮米運賃に付き飯野同盟會神戸の本部では今月十五日頃幹部が渡鮮なし全鮮聯合會の各幹部が京城に集つて協議する事になる模樣であるが仁川穀物協會では現行運賃が鮮航同盟會と直接協定されて居る事や昨年十月聯合會對鮮航同盟會との運賃協定の際鎭南浦大邱釜山等の各組合も加つて居なかつた事に鑑み之等の組合が全部集るか否によつて參加の態度を決定せんとするもの如くである從つて仁穀としては今の所聯合會對鮮航同盟會との運賃協定に參加するかは不明であり又各港の組合が全部集つて仁穀がそれに參加するとしても飯野汽船も現行運賃より値上げせぬ事を內々聲明されて居る以上鮮航同盟會の運賃値上げは困難と見られて居るのみか現在聯合會對鮮航同盟會との運賃協定に對しては大に改革すべき必要を開港地の各組合では痛切に感じて居る際とて相當の紛糾は免れない形勢である

五月十日償還 京城府公債
當籤番號發表

京城府第二回公債、京城府學校組合第二回公債並びに京城學校組合第二回公債中來る五月十日償還の分につき八日午前十時半より府廳會議室に於て抽籤を行つたが、當籤番號は次の如くである

▲京城府第二回公債當籤番號＝【五千圓券】二二九號、一九八號、二〇八號、二二六號、七三號、一六六號、三二八號、六號、二五四號、一七一號、三四號、一〇三號の十二枚【千圓券】一〇四號、三八號、二二號の四枚、總額六萬四千圓

▲京城府學校組合第二回公債當籤番號（五千圓券）七號、二八號、五〇號、六〇號、十五號、十六號、九一號、一〇二號の八枚、總額四萬圓

▲學校組合第二回公債當籤番號（五千圓券）二號、一二號、二二號、二四號、六七號の五枚二萬五千圓

商議視察團の見た 滿洲國の映像 (三)

滿洲の鑛業

鑛業方面に對しては塩崎調査員を設けてなかつたため研究するに値するだけの視察談を聞けなかつたことは遺憾だが二、三の意見を綜すれば左の通り。

「滿洲における鑛業は滿鐵自身をへ石炭及鐵が主なるもので、その他に殆ど未だ手であるに拘はらず昭和六年度滿鐵の鑛業收入は大體二千二、三百萬圓と推察されてゐるから未開發資源が決して尠なくないことは云ふまでもない。相當の資本を投下したなら必ず相當の成功を收め得るものとして期待されてゐるものには石炭、鐵、金、石油等だが特に松花江沿岸の砂金の如きは現在のところ全く原始的採取方法であり且傳ふるところに依ればその取引狀態は大部分物々交換であるから侮るべからざるものである、又山澤商工課長の視察談の中には北滿の鐵道線路のバラスのうちに無數の瑪瑙、琥珀が發見されるとあるがそれほどでないにしてもこの探取事業も又將來が多いだらう」

なほ一行の各員が異口同音にその有望性を主張するのは製鹽業である

『岩鹽は勿論皆無で凡ては天日鹽に供給を仰いでゐる狀態だが北滿方面では鹽魚を買ふのは魚肉そのものよりも同時に鹽が得られるためである程鹽は奧地では非常な高價品の一種である』と云つてゐる

昭和製鋼所

次に一行は鐵、工業界の久しい懸案昭和製鋼所問題を如何なる視角から見て來たであらうか、二、三の意見を綜合すれば

『蘇家屯設は全然根據ないも同然であり、大連設は在滿某方面の意見を斟酌すれば實現の可能性薄く、結局鞍山か新義州の何れかに何時かは落ちつくものと思はれるが滿鐵系のものとして實現するか如何かは疑問であり若し滿鐵系のものとなれば資金關係で益々遲延しはすまいかと見られてゐる、更にこの問題は資本家の立場よりも勞働解殺の立場を考へなければならない、即ち八幡市約十萬の人口の殆ど大部分が製鐵所のために生活の潤ひをうけてゐるのであるから』と

今後の鐵道網

今より三十六、七年前未だ日韓合併前に於て日本の朝野を擧げて『京釜、京仁二鐵道の敷設は日露兩國の國防共衛、經濟共通のため設立大陸進出なり』と叫ばれた如く今や滿洲新國家の產業獨立するに當りその先行的第一の問題は交通政策の確立、交通網の擴充である。然らば一行の眸に此等交通問題はどう映じたであらうか、一行の交通部會員阿部氏は語る

『治安肅清、商業進出、工業振興、治安秩序の確立等に不可缺の要件は交通網の擴張充實であるが滿洲開發に鐵道が指導的運輸機關であると思ふ。滿洲國の面積は日本內地の約三倍に近いにも拘はらず、それに反して鐵道の延長粁程に至つては內地のそれの約三分の一にしか當らぬことによつて推測に難くない如く鐵道擴充の實現なくしてその豐富なる資源が如何に經濟指導力を進展するかが解る。次に在滿各方面に於て今日要望されてゐる鐵道網を見やう』

漸く纏つた 魚油肥統制協定
損益折半の形式で 但し魚油價格協定は留保

業者と引受業者との利害對立、中間機關たる販賣會社の搾取的存在等々によつて議事が暗礁に乘上げた魚油肥統制の第二年度七年度協定會議は前月下旬より約二旬に亘る折衝によつて業者面に引受者相互の讓歩的態度と認定に立つた本府當局の積極的乘出しによつて漸次歩み寄り、七日本府第二會議室にかける會合に於て國粹協定は全く圓滿なる解決を得、魚油は價格協定に對する一部を保留したが大綱的の諸條項決定を見た。本年度にかける統制實施の收穫は業者と引受業者の利害背馳する關係であつたものを業者が引受者に委託の形式をとつて（肥は委託販賣、油は委託製造販賣）その損益を折半する事となつた點で、一手引受、獨占等によつて業者の受くる損失を之によつて大いに緩和される事とならうと期待されてゐる

魚肥協定內容

魚肥統制の最後的會議は七日午後一時より本府第二會議室にて開催されたが、魚肥に對する協定は豫ねての成案に基き左の如く決定を見た

一、生產制限を撤廢す
二、販賣會社を存續せしむ（魚油と共通）
三、魚肥製品は三菱に一手委託す
四、製品の引渡しと共に時價の八程度の前渡金を為す
五、運賃は朝鮮郵船を指定運送人として前年度と同運賃とす

魚油價格條件

なほ魚油に關しては價格問題に於て地元業者への紹介返答未着の爲決定を見るに至らなかつたが大體左の如き條件にて二、三日中には落付くと見られてゐる

一、魚油價段の算定基準を硬化油相場より割出し一噸の生產費八十四圓油七十錢とす
二、引受は合油、朝窒二社として兩社二對一の割合
三、前年度のストックは合油が引受くる

變質米 仁川には無し
穀檢が一齊調査の結果

【仁川】四月四日現在の仁川在庫米は五十四萬一千余叺で其內米穀支店の保管に係る數量は約八割を占めて居る春暖季を控た昨今一般に入庫米の變質を憂慮されてゐる折柄仁川穀檢支所では四月七日米穀倉庫の收容米百十余口に就て一齊に調査を行ふた所幸ひに變質又は變質の徴候を認められるものは一口も見當らず之れは變質期に未だ早いのと一面には米穀倉業者の注意周到に依る事が判明し今後此保管の任にある米穀倉業者が尙一段の注意を拂へば變質の憂は余りなき模樣である

中小商業振興會
一向熱擧らず

七日午後二時半から京城商工會議所で京城中小商業振興會の委員會が開催される筈であつたが當日は定刻となるも出席者極少數で遂に流會となり、引續き八日午後一時から再開せんとしたが又も出席者少なき爲流會の憂めさを見た。

日銀帳尻（七日）

發行高	[illegible]	[illegible]
正貨準備	[illegible]	[illegible]
限外發行	[illegible]	[illegible]
貸出高	[illegible]	[illegible]

東京コール

翌日拂	一錢六厘	一錢六厘五毛
無條件	一錢六厘	一錢六厘五毛
普通	一錢六厘	一錢六厘五毛

滿洲中央銀行
愈よ十五日開業

【奉天電報】滿洲國中央銀行は組織法貨幣法を公布しいよく來る十五日開業する事となつたが中央銀行內には左の五所が設置されることに決定した

一、發行所（中央證券の發行）
一、資產所（資本產業證券中央銀行の資產管理）
一、商工所（東三省官銀號の附屬營業の經營）
一、會計所
一、總務所

而中央銀行には正副總裁を設け理事九名を置く事となつた

中央銀行の附屬營業

【奉天電報】東三省官銀號の經營してゐた附屬營業たる特產業、毛皮業、油房業、作蠶業、印刷業等は中央銀行の開設と共に同行商工所によつて經營される事となつたがこれ等の附屬營業は一ヶ年後中央銀行より分離するものであつて其の場合持株會社として各營業を獨立せしめるか或は新に大會社を組織して各營業を包括するかについては關係者間に論議されてゐたが最近の閣議に於て後者即ち各附屬營業を包括する資本金二千萬元の株式會社を組織することに方針を決定し右は一ケ年後に實施する事となつた

株式

東硬から氣配強く 俄然急反撥に入る
灰汁拔けに地合堅し

前場 鮮新人氣澤まり閑散に陥り擧先、今朝は日銀制度改革によるインフレーションの好惡もあり、賣方の利喰ひ急ぎから一齊に高騰し、東新百五十三圓六十錢寄新二十圓九十錢と始り、續いて東新は四圓搦みの小與合を續けてゐたが東京高の報を傳へて俄然上放れに轉じ五圓丁五圓五十錢と歩み完全に五圓台を復して五圓八十錢と頗る強硬に引けた、朝新も亦小瞳りを見せ一圓五十錢の高値を歩んだが後續かず一圓三十錢と止め、一方大新は六十八圓二十錢九圓丁鐵新八十八圓丁新十二圓五十錢強新二十三圓三十錢と何れも氣配共に歩みをつけたが全部引不申、前日に比し東新二圓九十錢朝新四十錢高であつた

後場 前場取引の急騰を傳へ諸株一齊に急反撥せし機先後場は東新百五十五圓九十錢と不變新に二圓八十錢と小瞳りに始り、續いて東新は五圓九十錢五十錢七十錢と歩み氣配も日に此邊を中心として落ちつくものと見られた

株界片語

累積した惡材料の散風け一先づ相場に織込まれた……投げべきものは投げられ整理すべきものは整理されてゐる▲朝米は再禁制以の大反動と云ふ…だが冷靜に現實をみるとき材料的効果は疑問視されるが漸然たる事態として貨幣安をり▲一概に政策期待するに足らずと斷ずるものゝ日銀制度の改善を繰つて通貨政策に對する當局の方針たるや注目に値する▲共處へ例の支那問題は惡度の危機に瀕しつゝもとにかく安定し、圓解決への曙光を見出してゐる▲かくて場面は灰汁拔けて復一轉せんとする。買目なきと見做された相場にもどうやら春風を迎て水めるもの風向となりさうだ▲朝米は軟派の利喰に反發に轉じたが未だこれは本格的のものやあるまい。だが下値は局限されて來てゐる事は上述の弱行から推し先づ確かだ▲この際は今一轉して小戻した所を今一寸待てよいよく木直りに向ふのでないか…昨年末からの相場足の特徴として上げに頗る敏感に下げに頗る鈍重の振作がある…今度の押し目かさず買ふべきところか

なほ一段安か 其處は買場

醸徐窮みの局面も投げに次ぐ投げにいよく內外玉を徹底的に清算し稍済付足を見せ、朝米の如きは積極的な反撥に轉じて來た。然しこの反撥は賣方の新規出動に基くものではなく軟派の錢入れによる利喰戻しと云ふべく謂けば消極的なものであるが、とにかく市場人氣の誘因、內政事情ともに悲觀的然として何一つ特しきもの見當らない、アメリカ市價なり外交關係なりも悲觀をそそるもの許りではあるが之等あるが故に相場が反撥の底流を示せなければならなかつた譯であるから、當面のこの惡材料は今一段の惡化を見せない限り株式の現值質より見て急なる不安はない譯である。然るに一方好材料は政策的望人氣から一概に期待外れに陥りつぶれてみたが、日銀の制度改善かの形である。かゝる援合より老を中心として當局は擴張政策に卵師しその效果は日銀利下げへて相場大底を入れたと見るべき待と共に漸次市場人氣に好感を與へてゐるし、他方頭痛の種となつてゐる日支交渉も日鮮がつき來るに至り漸く局面も旦外に悲觀子が出た時期と看做されるさり乍ら鬪來の反撥を見ざりし局面こそよき聞えと化するのではないか當面としては利喰見しが一杯に込まれて今一段の安値を出し其底より木直りに向ふのではなからうかと觀されてゐる

膨張策の解剖

最近政府は愈々日銀發券制度を改革し日銀利下げを行ひインフレーションの具體化に勵めると傳へられてゐる。しびれ切らしたインフレーションが愈具體化すること喜ぶべきことに違ひないが果たしてどの程度にまで實現されるか否かは今後の發展に重大な影響を及ぼすこととならう。第一に政府が着手せんとしてゐる日銀利下げ果であるが其効も三月十二日の利下げを例としてもこれによつて金融界の通貨增殖の要求が滿たされない現に角、株式、商品市場が却つてそれを動機として反落したるに徵して今次の利下げどうしても百パーセントの結果を期待する事は六ケ敷く、又日銀引受けによる國債增發も一手段とされてゐるが是等によつて一時は金融も緩和されるであらう、けれ共現時の公債發行狀態から見ても大なる期待は六ケしく亦その限度もある。假令が遲行に移されて大々的インフレーションが三億され通貨が膨脹して中小銀行から大銀行へ還流されてもやがて通貨が中小銀行へ流れて結局日銀の懷へ舞ひ戻る傾向の如く多く期待はされない。而して過日の銀券借換の結果は一億圓からの資金が市場に膨脹されたにも拘らず何等の反應をも示してゐない。それで今後行はるべき通貨管理は過度のインフレーションによる貨幣價値の不安定と相容れぬものであるからにはインフレーションを抑制する要素を見出すのである。斯く觀じ來つて明白な通り政府の積極的乘り出しがインフレーションを目的とする限りそれは單に購入への一時的投藥に終つて殆ど期待することは出來ないわけで後押し後の朝米の反應も、その期待を膨脹策に繋ぐと見るならば明に危機に臨んでゐると云へる、まづ政府インフレイションは待望に足らずと云ふべきであらう

取組高

八日前場までに於ける當地主要株取組高は七千八百二十枚にしてうち百枚以上の建玉內容は左の如し

朝新 賣方大林二一〇德泰一〇〇山口一〇〇成南一二〇松山一〇〇古野一〇〇立山一〇〇△買方大林一四〇白井一八〇京證七五〇松山六九〇立山二八〇
拓新 賣方德泰一〇〇△買方德泰四一〇成南一八〇松山三六〇立山一七〇
大新 賣方各小口▲買方白井一二〇京證一九〇松山一〇〇立山一七〇
東新 賣方白井二七〇德泰三三〇京證二五〇松山六〇〇田中一四〇立山一七〇▲買方德泰一二〇京證五二〇松山五六〇古野四〇〇立山五〇〇

株式（八日）

朝取短期

銘柄		寄付	大引	高値	安値
朝取	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝取	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
拓新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
拓新	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐵新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐵新	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

限定と日歩

銘柄	限定	日歩	代引
朝取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐵新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
拓新	[illegible]	[illegible]	[illegible]

短期建玉表

銘柄	賣方	買方	建玉數
朝取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐵新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
拓新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高

	出來	高
短期	[illegible]枚	累計 [illegible]枚
長期	[illegible]枚	累計 [illegible]枚
當日	[illegible]枚	累計 [illegible]枚

大株短期

銘柄		寄付	大引	高値	安値
大新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日產	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日產	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日魯	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日魯	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株長期

銘柄	前寄	前引	後寄	後引
大株	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日產	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日糖	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東株	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東株短期市場

銘柄		寄付	大引	高値	安値
東新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京現株

銘柄	前	後
東株	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
東拓	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
京電	[illegible]	[illegible]
日石	[illegible]	[illegible]
富士毛	[illegible]	[illegible]

期米

愈々灰汁拔けと見て 場面買に轉換す

前場 昨夜週末に於て阪地へ引返して大引なし惡く出回りと見る向の多くなつた折柄今朝は阪地の上放れを入れて一層人氣を刺戟し當二十四圓二十五錢中二十四圓八十二錢先一圓四十錢と前日の止値より十二錢高に寄付き阪地の伸悩みに安定買ひの利喰ひ急ぎと戻り賣りに此頃一寸上げ渋りの商狀を呈したるも東京高と相俟つて阪地も更に引返しを見るに至つたので買物を喚起して十錢以降は五十錢から遂に七十二錢と吹き上げ目先高かりさうな商狀

後場 前場內地の引締り足を眺めて高値で相場の折柄寄り伸べて一二の利喰し、後場は割いて內地の手堅さに當不申中一圓ノ九錢、先一圓六十八錢と頗る喰りに始り、目先では騰勢を續くるものと見られた

米界展望

前日來直り足に向つた相場は今期減切り硬化しこの調子ならもう木直りと見てもよささうである▲何分強い材料と云ふ材料は既に云ひ盡し買方の因果玉も一と整理済んだのだから相場の綾としても此邊は引返すのが本當であらう▲其所へ東京大阪では例の政商勸が策動に向もある

今回の立直りが小口買方の投物一巡と同時に殘貫の內守せし強氣一派の哲然たる買進みに依る事は勿論果が相場騰合筋と相呼應して連日猛烈に買進んで居ると云ふ事もある強氣として大底が進み込んだ際とて此邊は腰入れ深く乘出すのが當然であるのみか從來買米に逆つた人氣も前月來の不良續きと環境思で大に緩和し先限の如き政府インフレション政策の失業と相俟つて寧ろ戻り賣りする可とする向が多くなつて來た點から見ると愈々買方の歩行に轉換して來たものでないかと觀測する向もある

舞臺は轉換? 賣天下から買に

買方連がもう底を突いたものとして大に買捲つて居ると云ふのだから共所に賣りも警戒の必要があらうしい▲仁川穀物檢査所が米穀一番ナップンの米を調査した結果しさうな米に一句も見當らなかつたと云ふ事である▲して見ると品痛の懸念はこれに依つて一掃されたわけであるからそれ要けても強氣に買材料が無いてのもなくて來たと云ふ▲共所へ問題の在米も今月に入ると減り足に向ふが、賣方でもよい▲斯うなると弱氣も材料に惑ふて來たので見られるので商方も今迄の見たいに侮られないかも知れない

京城延べ 歩一歩上進の 頗る健調

前場 前日見送りから不味深く押目を重ね期間無の折柄、今期は阪地の一轉保し的の活況に五米二十四圓四十二錢と八錢高に寄付き、一段高いて二回には更に四十八錢から東京筋と株式の硬勢に商情堅し續けて五回には更に五十錢台に躍進し、六回には次で六十錢を重ねて六回五末二十四圓六十六錢と手堅く止めた。寄引、寂定、出來高左の如し

寄引値 ▲一回五末二〇四三…四一▲二回五末二〇四四…四八▲三回五末二〇四六…四七▲四回四中二〇三〇…一〇、五末二〇四七…四九▲五回四中二〇二五、五中二〇三〇…三〇、五末二〇五三…五四▲六回五中二〇三五…四〇、五末二〇六〇…六六
寂定 四中二〇〇〇、四米二〇一〇、五中二〇四〇、五末二〇六〇
出來高 一萬一千六百石

後場 前場內地の引締り足を承けて氣配頗る強硬を見せた折柄後場は續いて五中六十七錢と更に手堅く始つたが利喰物と戻りから押し別掛の如く止めた

買り時期經過 在米は急激か

前日來相場は好轉を見るに至つたが之れは賣方因果玉の一と整理と買方の利喰ひ急ぎ又は下げ一服と見る賣物等に依る事は勿論一面には軟材料も既に云ひ盡し株式界も上伸に見出して來た結果で從つて此の上出に縱落するには今日迄でいひ斷された材料以外何にか目新しい軟材料が現れない限り一寸下げやうがないのみか問題の在米にしても今月は減り足に向いて居る上京大阪では賣方主力が聯合して猛烈なる活躍を始めて來たこと等に思ひを及ぼすともう辻かり賣られない狀態も現れてゐる

清算相場の反撥を受けた正米は未だ好酔行きと云ふ程には行かないも東京大阪方面から頗りと買注文を積り可なり取引が成立されて居る模樣であるそうして三等級より四等級の精米に望手が多いらしく、方面地からは昔日殺到して來て地場商人は自己の思惑米又は往入米を買附して損無するの外なき有樣にある殊に白米の如きは原料の面が品薄と共に頑固なる商狀を續けされて居るので勢い內地の商人もそれに伴ふて買進んで來る事になり取引は相當に成立されて居るに從つて今月は問題の在米も加速度の減少を見るだらうと云はれて居る

朝取期米本玉表

當限 買方 丸ス二〇〇賣メ二一、[illegible]
同 買方 丸伯九〇〇丸ウ一〇、六〇〇[illegible]
中 買方 丸届三、九〇〇[illegible]
同 買方 丸ツ一五、六〇〇丸ス[illegible]
先限 賣方 丸伯三、三〇〇[illegible]
同 買方 [illegible]

各地

京城 一等精白米十六圓十錢丸キ合格玄米三等十四圓十錢今摺米上十九圓五十錢下十八圓五十錢粟上十六錢一中五錢九下五錢七

仁川 丸キ丸チ石拔三等二十圓四十錢內チ二十圓五十五錢四等二十圓二十錢一等白米丸仁印八圓七十五錢戰改良種六錢一厘在來種五錢九厘で玄米は內地筋の買進みで三十錢方高く精白米賣行き良好に約二厘高である

大田 前山丸出長剛改山述川十四圓二十錢延汗南川十四圓加州九圓三十錢天安九圓所で粥々內地の買物入込み手堅き商狀である

釜山 各地相場の以外に急反騰に昨日幾分氣を良くした人氣早くも上走り氣勢を示し奥地も引締り模樣にて手持筋も戻りに出たが買方未だ腰定らず見送りに人氣[illegible]

大邱 値頃とて買りあぐんだ手持筋も期米急回に忽ち人氣好轉し早くも灰汁拔けと云はれて活氣立ち氣配も濃切反騰氣勢となつたが貸値は依然持越され地場小搦の物の買ひにて穀良三等二十四圓五十錢稗刀三等二十四圓十錢見當と二十錢高となつた

仁川穀物出入（八日）

	輸移入 貨車便	輸移入 汽船便
籾	[illegible]	[illegible]
玄米	[illegible]	[illegible]
白米	[illegible]	[illegible]
大豆	[illegible]	[illegible]
粟	[illegible]	[illegible]

輸移出	
白米	[illegible]
叺	[illegible]
玄米	[illegible]
大豆	[illegible]

期米（八日） ◎朝取仁川

前場	當限	中限	先限
(一)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(二)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(三)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(四)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(五)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(六)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(七)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(八)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(九)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(十)	[illegible]	[illegible]	[illegible]

後場	當限	中限	先限
(一)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(二)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(三)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(四)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(五)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(六)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(七)	[illegible]	[illegible]	[illegible]

	當限	中限	先限
賣人値段	[illegible]	[illegible]	[illegible]
組高(石)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	[illegible]	累計 [illegible]	[illegible]

東京期米

	前場	後場
當 寄	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]
中 寄	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]
(一)	[illegible]	[illegible]
(二)	[illegible]	[illegible]
(三)	[illegible]	[illegible]
(四)	[illegible]	[illegible]
(五)	[illegible]	[illegible]
(六)	[illegible]	[illegible]
(七)	[illegible]	[illegible]
(八)	[illegible]	[illegible]

大阪期米

前場	當限	中限	先限
(一)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(二)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(三)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(四)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(五)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(六)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(七)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(八)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(九)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(十)	[illegible]	[illegible]	[illegible]

後場	當限	中限	先限
(一)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(二)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(三)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(四)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(五)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(六)	[illegible]	[illegible]	[illegible]

引繼氣配 廿四圓六十八錢

大阪現米喰合

	賣方	買方	取組高
當限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]

	寄付	前場	後場
◇兵庫 先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇下關 先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇名古屋 先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪市中棉糸

ストリング 四二月積	[illegible]	不變
ミドリング	同	[illegible]
ブローチ	同	[illegible]
ベンゴール		[illegible]

鮮內各取

		前寄	前止	後寄	後止
◇釜山	四中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	四末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	五中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	五末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	六中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	六末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇大邱	四中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	四末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	五中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	五末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	六中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	六末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇群山	四中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	四末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	五中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	五末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	六中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	六末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇木浦	四中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	四末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	五中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	五末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	六中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	六末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇鎭南浦	四中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	四末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	五中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	五末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	六中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	六末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇京城	四中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	四末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	五中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	五末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

市況（八日）

◇大阪棉糸	前場 寄付	同引	後場 寄付	同引
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇大阪棉花	寄付	止め
前場 當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]
後場 當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

◇橫濱生絲	寄付	止め
前場 當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]
後場 當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

◎現物(信州上一番) [illegible]

◇大阪砂糖	寄付	大引
前 當限	[illegible]	[illegible]
後 當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

◇鐵平郵	前日	本日
當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]
現物	九百七十六圓	[illegible]

海外經濟情報

倫敦銀塊	一六片一六分ノ三
紐育銀塊	[illegible]
米綿	[illegible]
同	[illegible]
印棉	[illegible]
米株	[illegible]
スケール	[illegible]
アナコンダ	[illegible]
日米爲替	[illegible]
英米爲替	[illegible]
紐育銀塊	[illegible]

茂平次兒狀

行友李風 作
陶井耕造 畫
[165]

血裝束（十一）

夜半過ぎから翌る朝へかけて。

久能勢の屋敷の混亂といふものは、前晩にも增して、慌しく、目眩しいばかりの騷々しさでありました。

異變、兇變、次から次へと突發して、それこそ殆んど手の着けやうもない仕末。

―昨夜雨中に御廐谷の坂道で召使ひの給人瀧口喜助が何者かの手に罹つて、見るも無殘の最後を遂げました。丁度折よく通り掛つた近所の屋敷の小者が知らせてくれたので、直ぐに死骸は引取つたが―。

『殺された』

となると一應は支配頭へ屆けた上、表向の檢視を受けて埋葬しなければ成りません、ソコで取敢ず仲間部屋へ運んで些やかながら通夜の眞似事。

と、その最中に今度はヤタ、離れ座敷に押籠めてある公儀よりの預かり人、かの內藤の隱居が自害

トンと合點の往かない事だらけ。

『マア氣味が惡いではありませんか、御隱居樣は自分でお腹を召したのではなく、誰かが無理に脊後から抱き締めて、短刀を肚へ突立て一刳りして、切腹をしたやうに態と見せ掛けてあるんださうですよ』

臺所に近い女中部屋では、召使ひの女達が額を集めてヒソく話。

『ソレに帽子坂の旦那樣の方も御病氣ではなくて殺害されて、酷く斬られてお在なさるんださうですよ』

『それで皆なにお察物の傍へ一切寄る事はならないと仰せなされたんだ、デハ旦と御隱居樣にお斬られなされたのであらう?』

『所が他にもう一人。屋根を傳つて離れの縁側の雨戸を外して、部から忍び込んで來た曲者があつて、その曲者と御隱居とが、眞暗な中で渡り合つてお在になる所へ、御殿樣の誰かかと、帽子坂の旦那樣とがソッと忍んでお往でなされ、御隱居は曲者にお斬られ遊ばして、お乘物へお乘せ申した時にはもうお殞なりなされてゐたといふ話―

に及んだといふ大捨星。

邸內の人々、眼の色を變へて悄いた。

何うして覺悟を極めたか、その邊の模樣は一切解らない―といふ觸出しの口實、稍見苦しく取亂しては居るが白鞘の短刀を逆手に摑つて臓腑深く一文字に搔ッ捌き斷々に破れた白裝束を血に染めて相果てたさうで。

『流石は御隱居、斯くあるべき筈』

『武士の面目、當然の儀ちや』

主人近江を始め、詰め合はせた親族一同、口を揃へて褒め稱へる中から。

變に、もう一ッの奇怪な出來事は、刎捨の一人闘彥太郎が假の急病、而も係罹の重態といふので、乘物をスッと奥の居間へかつぎ入れて、誰にも見せず醫師の手一つによつて移しのせると同時に、引續いて堅く戸締られ、坪內一角が附き添ふて。

『急げく?』

と國尻共を促し立て、牛込榎町坂の屋敷へ送り屆けたのでありました。

隱居は果して覺悟の上で自決したのか?

闘彥太郎は果してどんな病氣なのか?

用人の五郎平馬以外には、一切何人の口から洩れ聞いたのか、途方もない噂や用評ではないらしい取沙汰。

『御用人樣が離座敷へお越なされた時には、座敷中へ晃と曲込めない泥だらけ、それでは今日の御城の手前、お座敷の首尾が宜くないとやらで、急にお掃除が初まるやら、血痕れになつて疲れてお在なさる御隱居樣へ、死裝束をお着せ申すやら御窘家の殿樣は藥より一本松樣（大原小膝）なぞは、この寒いのに肩衣にお成り遊ばして後片附けをなされたさうな』

『瀧口樣といひ一晚の裡に三人まで』

『乾と何かのお祟りかも知れません』

『ねエ島渡、そして忍んで來た曲者といふのは一體何なのだらう?』

『サア、其所までは判らないが、事に依ると瀧口樣を殺したのも、矢ッ張り同じ曲者かも知れやしない』

『それにまダ可怪しいのは?』

[illegible]に。

『女中衆皆な何をいたして居るのだ、殿の御召し、一同打揃つて御前のお居間へ罷り出ますやう、早くく?』

嚴かな用人平馬の聲にギョッとした婦女達、返辭より先に顏見合はせて逃を顫めました。

京城日報
朝刊
本紙朝夕共十二頁

改造文庫

短歌集 石川啄木著 4
詩集 石川啄木著 5
小說集（上） 石川啄木著 6
小說集（下） 石川啄木著 5
書簡集（上） 石川啄木著 5
作者別萬葉全集 土岐善麿著 6
作者別萬葉以後 土岐善麿著 6
鶯の卵 土岐善麿著 3
一茶七番日記 荻原井泉水校訂 上4
社會ファシズム論 ベポ・ラビンスキ著 田中[illegible]譯 3

定價表 表紙意匠中、1は十錢を、2は二十錢を、3は三十錢を、4は四十錢を、以下之に倣ふ。送料1は二錢を、2は四錢、3・5は六錢、4は八錢を、以下之に倣ふ。

富國論（上卷） アダム・スミス 竹内謙二譯 8
富國論（中卷） 竹内謙二譯 6
社會主義の發展 エンゲルス 堺利彦譯 1
マルキシズム批判 石川準十郎譯 1
辯證法的唯物觀 デイツゲン 山川均譯 2
哲學の實果 デイツゲン 山川均譯 1
神と國家 バクーニン 本莊可宗譯 1
婦人論 ベーベル 山川菊榮譯 6
古代社會（上卷） モルガン 荒畑寒村譯 5
古代社會（下卷） 荒畑寒村譯 5
エミール（上卷） ルソー 内山賢次譯 4
エミール（下卷） 内山賢次譯 4
國家論 オッペンハイマー 廣島定吉譯 2
金融資本論 林要譯 4
日本開化小史 田口卯吉著 2
日本經濟論 田口卯吉著 1
[illegible] 2
日本商業史 横井時冬著 4
日本工業史 横井時冬著 4
經濟學の實際知識 高橋龜吉著 2
リッケルト論文集 リッケルト著 2
婦人と社會主義・社會の進化 山川菊榮譯 2

俳諧七部集 幸田露伴校訂 3
蕪村七部集 幸田露伴校訂 3
伊勢物語 久松潜一校訂 2
神皇正統記 宮地直一校訂 3
[illegible] 3
[illegible] 2
北村透谷選集 島崎藤村編 2
樋口一葉選集 樋口一葉著 1
平凡 二葉亭四迷著 1
子規俳話 正岡子規著 3
子規歌論歌話 正岡子規著 3
坊っちゃん 夏目漱石著 2
草枕 夏目漱石著 2
それから 夏目漱石著 3
一握の砂・悲しき玩具 石川啄木著 2
[illegible] 石川啄木著 1
山陰土産その他 島崎藤村著 2
獄中記 ワイルド 神近市子譯 2
歷世家の誕生日 佐藤春夫著 1
日輪 横光利一著 1
勞働者の居ない船 葉山嘉樹著 1
海に生くる人々 葉山嘉樹著 2
小公子 バーネット 若松賤子譯 2
ホワイト・ファング ジャック・ロンドン 堺利彦譯 3
朝の螢 齋藤茂吉著 2
十年 島木赤彦著 2
川のほとり 古泉千樫著 2
松の芽 中村憲吉著 2
海やまのあひだ 釋迢空著 4
立春 木下利玄著 2
花樫 北原白秋著 3
人間往來 與謝野晶子著 2
槻の木 窪田空穂著 2
野原の郭公 若山牧水著 2
原生林 前田夕暮著 3
空を仰ぐ 土岐善麿著 2

女工哀史 細井和喜藏著 4
財產進化論 ラファルグ 荒畑寒村譯 2
幸德秋水集 幸德秋水著 2
中江兆民集 中江兆民著 2
財產起源論 1
組織論 3
三民主義 孫文 金井寛三譯 3
唯一者とその所有 スティルネル 辻潤譯 6
世事見聞錄 本庄榮治郎校訂 4
金融資本論 7
近世封建社會の研究 本庄榮治郎著 2
近世の農村問題 本庄榮治郎著 3
マルクスの歷史、社會並に國家理論（下卷） 7
マルクス主義國家觀 5
マルクス主義經濟學 河上肇著 3
哲學概說 桑木嚴翼著 3
カントの平和論 朝永三十郎著 2
天才論 ロンブローゾ 辻潤譯 5
フランス革命史（上） クロポトキン 淡徳三郎譯 5
フランス革命史（下） 5
無政府主義と社會主義 プレハーノフ 2
勞働價値說の擁護 ヒルファーディング 2

童謠集 北原白秋著 2
國民歌謠集 北原白秋著 2
舞踊詩集 北原白秋著 2
民謠集 北原白秋著 2
はやり唄 小杉天外著 3
背德者 アンドレ・ジイド 石川淳譯 2
チエホフ書簡集 内山賢次譯 5
寡婦マルタ オルゼシュコ 清見陸郎譯 3
句集虛子 高濱虛子著 6
井泉水句集 荻原井泉水著 5
サーニン アルツィバアセフ 武林無想庵譯 6
一青年の告白 ジョージ・ムーア 3
一週間 リベディンスキー 池谷信三郎譯 2
室生犀星詩集 室生犀星著 5
千家元麿詩集 千家元麿著 3
横瀨夜雨詩集 横瀨夜雨著 5
修禪寺物語 岡本綺堂著 3
少年の悲哀 國木田獨步著 2
運命論者 國木田獨步著 2
愛慾 武者小路實篤著 2
自傳 片山潜著 3
日本橋 泉鏡花著 5
童話集（第一） 5
童話集（第二） 5
童話集（第三） 3
巴里の憂鬱 ボードレール 三好達治譯 2
死の舞踏 ストリンドベリー 山本有三譯 2
奈落の人々 ゴーリキー 3
爭鬪 ゴールズワージー 2
無名作家の日記 菊池寛著 5
出世 菊池寛著 4
[illegible] 菊池寛著 5
父歸る 菊池寛著 5
[illegible] 菊池寛著 4
眞珠夫人 菊池寛著 6
[illegible] 菊池寛著 4

雨月物語 山口剛校訂 2
新珠 菊池寛著 5
火華 菊池寛著 4
受難華 菊池寛著 5
赤い白鳥 菊池寛著 3
明眸禍 菊池寛著 5
新女性鑑 菊池寛著 3
陸の人魚 菊池寛著 4
第二の接吻 菊池寛著 3
東京行進曲 菊池寛著 3
結婚二重奏 菊池寛著 3
不壞の白珠 菊池寛著 3
イプセン全集（一） 3
イプセン全集（二） 5
イプセン全集（三） 5
イプセン全集（五） 5
[illegible] 4
洋服簞笥 2
今戶心中 廣津柳浪著 3
嬰兒殺し 山本有三著 3
芭蕉・夜船・先生の詩 吉田絃二郎著 3
ドレフュス事件 大佛次郎著 3
新人國記 木村毅著 4
シラー詩集 小栗孝則譯 4
はつこひ・ぬまち・あひびき 2
獄窓から 和田久太郎著 5
人波 3
結婚の悲劇 久米正雄著 5
苦難の路（上） アレクセイ・トルストイ 4
芭蕉書簡集 3
矢島楫堂 2
焚火 2
老人 2
網走まで 志賀直哉著 2
速夫の妹 志賀直哉著 2
好人物の夫婦 志賀直哉著 2
雪の日 志賀直哉著 2
暗夜行路 志賀直哉著 3

帝國主義論 レーニン 1
帝國主義論 5
帝國主義發達史論 3
經濟地理概論 3
プレブス經濟學 3
心理學概論 3
社會意識學概論 4
經濟科學概論 5
マルキシズム方法論 4
倫理と唯物史觀 カウツキー 2
社會進化と[illegible] 2
唯物論と經驗批判論（上） レーニン 4
唯物論と經驗批判論（下） 4
社會主義への道 2
阿片溺愛者の告白 ド・クインシー 2
原始財產 5
ゴータ綱領批判 3
經濟學大綱 3
農村問題 3
マルキシズム方法論 4

發行所 東京市芝區愛宕下町 改造社 電話芝(43)一一一一・一一一二・一一一三・一一一四番 振替東京八四〇二番

五月號 定價五十セン

オール讀物號

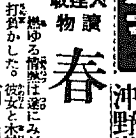
狸囃子 野村胡堂
（今度といふ今度は錢形親分も失敗した？ どうなる事か讀んで下さい）

心をこめた彼女の千人針
千人針 瀬戸英一

講談 蛇の目法師……大島伯鶴

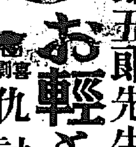
新作落語の夕
笑ふ門には福來る!! 笑ひは健康のもと!!
滿洲上海後日掛合噺 溜息
ユーモア主義
ラヂオのオイラン
社會高座

全國主要列車時刻表あり



銀狐の妻
大讀連戰物 春蕾 菊池寛
燃ゆる情熱は遂にみどりの理性を打負かした。彼女と木村氏とはどうなつたか？
千金を擲まんとする者必ず讀むべし！

目黒競馬豫想



沖野岩三郎
彼女が結婚した相手には怖るべき前歴があつた。呪はれた彼女の運命は一生に瀕せよ！

わしが國さ（信州の巻） 川島芳子 鳩山春子 その他
四郎五郎先生の話

新作劇 お輕と定九郎 里見弴
（女中の居つかないのはどういふ譯でせうか？）
仇討伴奏團 和田邦坊
（文壇の大家が新に解說の忠臣藏六段目 仇討女兵衛の踊りや遊しと待つ長屋の連中）

昭和毒婦傳 山窩お良の巻 三角寛
世にも恐ろしい山窩の女の鬪ひ！彼等の女を盗み去る凄い手振り

實話 野球選手が罪を犯す迄
試合中から起る悲惨な事件が起らうとは誰が一體想像し得たであらう

噂の人（有賀長文・宣統帝・チャップリン）

骸骨は告白する（仙臺市に渦巻く怪聞） サトウ ハチロウ

終電車 エロ・グロ 風景
終電車はエロ、グロの市場である。見よ！此の風景を！以上の

★春のリーグ戰・豫備知識
（これだけの野球知識があれば観なくとも話せる）

滿洲事變裏面哀史 戰死した兄の妻を
滿洲に戰死した良人。その遺骨に泣く若き未亡人、その涙の心情！

★春景千歳川 宮地嘉六
ほろくと涙の川邊に血に塗れた女の指二つ

齋藤道三殺生傳 直木三十五

人妻は何故盗まれたか？ 丸木砂土
いしら好奇心をそゝる小説

★西郷吉之助東下り
何の恐怖か、西郷の身邊に危機は迫る

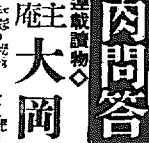
廟巷鎭三十六英雄を讃ふ 土井晩翠作歌

市街戰と踊子
嗚呼泣かざる者やある壯烈肉彈三勇士
こゝを讀まずに何を讀む！女は戰ひの前に立つた。

女給試驗 インチキ審査員 夢川翠
女給採用試驗に於ける夢聲氏の名審査振り

屍體を愛撫する四十男（實話）
扱つた女の乳房を前に任くそ笑む怪奇な男。

桐野利秋 大山元帥 牛肉問答 川口松太郎
牛肉を喰ふ大山とそれを喰はぬ桐野彼等の爭論は一生續く



大連載讀物 坊主庵長 大岡政談 林不忘
手紙の主人公とこぼれ星の菊次の立廻り。「梅に鶯」の合言葉は誰の聲？

荒木陸相若き日の物語 常陸丸の仇を討て
想ひ起せ我が常陸丸の遭難を！

大懸賞 ニッポン・スパイ美人 第五回發表
ああ榮冠は誰の手に？

東京市麹町區内幸町大阪ビル四階 振替東京一七〇六三番
文藝春秋社

熊崎式 姓名學 開運法

熊崎先生五十名著

姓名の神祕 一圓五十錢
運命の神祕 一圓五十錢
易占の神祕 一圓五十錢
姓名の哲理 一圓六十錢
熊崎式姓名學大奧義 二圓
入門者に交附す

開運の導き 姓名を重尊せよ

★姓名は吉凶と不可分の關係なり
★良名は幸福と繁榮を招く
★惡名は貧苦病災の不幸を招く
★改名は凶を轉じて吉たらしむ
★生兒の命名は運勢の出發點也
★熊崎式姓名學は劃期的の新學說
★始祖は實に熊崎先生なり
★五聖閣は熊崎式の總本山なり
★規則書は送料三錢切手同封申込次第送呈す

鑑定所 東京神田區須田町二二 振替東京七七五七二番 五聖閣

驚くべき世界的大發明 特許（第七六二八七號・第七八六八三號）

東京帝大醫學博士 東京醫學小川醫學博士 實驗推奨

磁氣應用 マグネトロン治療法

腎臓にて比較的效果少き難病、不治、永年疾患に悩める者の大福音！痔疾、神經痛、婦人病、腫物、喘息、胃腸病、血壓降下に妙效す。其他慢性病に卓效の偉大家庭に必須の良器。治療士養成男女誰でも出來る治療所開設一地方獨占も許す早い者勝ち（說明書送る）

釜山府西町一丁目九番地（電話一八七二番）
朝鮮マグネトロン社
釜山富平町一丁目九 マグネトロン販賣部
京城府本町四丁目一〇〇 マグネトロン治療所
咸興府元町一丁目五四 マグネトロン販賣所

高級の事務服

男子用 洋服用、和服用 折襟、詰襟共
事務用腕カバー 黒…
婦人用 最新型

京城府長谷川町一〇三
高野製作所被服部
電話本局一・四六〇番 振替京城一一・二六番

安田銀行 京城支店

淺田飴

たんせき一切
感冒
よわき人
聲を使ふ人
咽喉の弱き人等
に用ひて
效果
百パーセント

定價 二十錢より 二圓迄
（全國各藥店にあり）

資本金 五百萬圓

一、當會社は確實を本旨とし御便利に業務御取扱可申候
一、當會社は損失を公平且つ迅速に支拂可申候
一、電話又は御一報次第社員參上可仕候

日本共立火災保險株式會社

取締役會長 原錦吾
本社 東京市京橋區銀座西六丁目三番地
京城出張所 京城府本町二丁目三十九番地（電話本局二一五六六番）
出張所長 三鍋才次郎

鮮内代理店所在地 京城、仁川、水原、淸州、忠州、公州、大田、江景、鳥致院、全州、群山、裡里、光州、木浦、麗水、大邱、金泉、浦項、晋州、馬山、釜山、統營、海州、沙里院、平壤、鎭南浦、新義州、春川、鐵原、咸興、元山、淸津、城津、會寧、雄基

カテイ石鹸

溶け立つ泡の
こまやかさ
洗ひ流した
こころよさ

商業登記公告

全州地方法院

[illegible]

法人登記公告

原州支廳

[illegible]

商業及法人登記公告

鎭南浦支廳

[illegible]

商業登記公告

平壤地方法院

[illegible]

商業及法人登記公告

[illegible]

京城地方法院

[illegible]

撤收時期明示問題 四國調停案に同意
田代參謀長から報告
停戰會議決裂免れん

【東京電報】七日の上海における日支停戰會議において日本軍の撤收時期明示問題につき英、米、佛、伊四國公使の調停案より得た三つの案につき上海田代參謀長より陸軍中央部に意見を附して報告して來たが、陸軍中央部の意向としてはわが軍は右三案に對してはいづれが採用さるゝも大體同意にして、日支の回訓到着次第會議が開かれ、支那側としても四國の調停案に全部反對することは出來ぬ事情にあるので、結局いづれかに同意するものと見られる、依つて會議は幾多の曲折を經たが、先づ決裂を免れ最後案の決定を見るに至るであらうと見てゐる

撤收地域に關し 日本の主張貫徹す
四地區完全に確定す

【上海八日發電】八日の停戰會議小委員會で確定した日本軍の撤收地區は左記四個所で日本側の主張完全に貫徹された

一、呉淞地區 呉淞鎭、蘊藻濱、張華濱(停車場を含む)を含み東は黄浦江に面する半圓形の地區

二、江灣地區 殷行鎭と江灣競馬場を含む長方圓形の地域

三、閘北地區 楊樹浦以東天通庵驛、六三園、日本墓地を含む、三角形地域

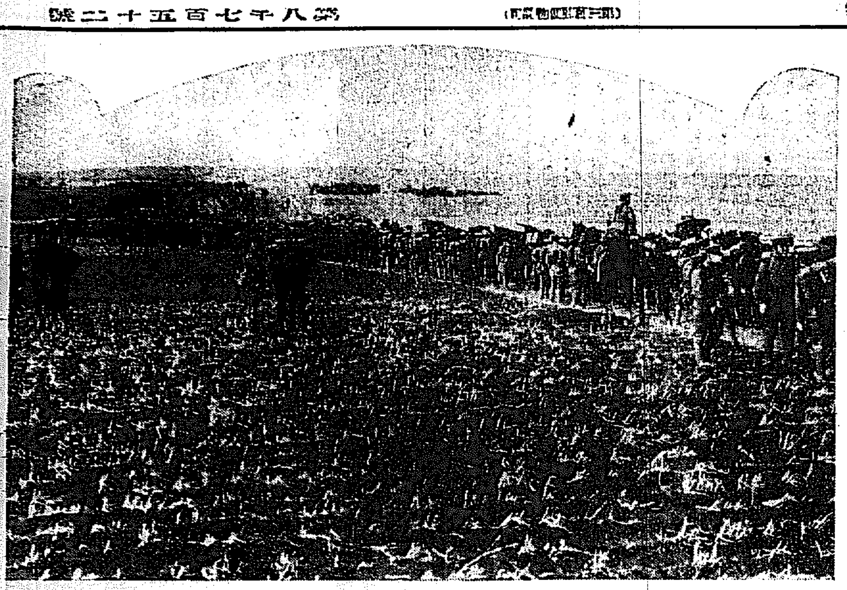
四、引翔鄕地區 楊樹浦東端公大紡を中心に引翔鄕鎭、江灣大學を含む扇形地域

撤收時期の解決三案 第一案主旨に賛成
外相、軍部協議の結果
我が回訓發せらる

【東京電報】重光公使より請訓の撤收時期明示に關する解決三案に關し、芳澤外相は軍部と協議の結果八日夜重光公使に回訓を發したが、右回訓の内容は大體左の如し

第二、第三案は支那側をして停戰決定が完全に實行されざるに於ては圓卓會議に開催出來ぬと圓卓會議回避の口實を與へる恐れあるに鑑み、帝國政府は寧ろ第一案の主旨に賛成せんとするものである、しかし乍ら右第一案承認に際して帝國政府は特に左の二點を明確、且つ有効に表示せんとするものである

一、第一案の日本側聲明の末尾に(而して日本政府は六ヶ月以内に四圍事態の改善を見んことを希望す)とあるは六ヶ月以内に租界延長道路に軍を撤收する



間島派遣軍の活躍 百草溝に進撃するわが主力部隊(五日午後七時同地特派員撮影)

聯盟調査員
けふ天津着豫定

【天津八日發電】聯盟調査員一行は九日朝九時天津着の豫定なので支那側は津浦線滄州に裝甲列車を出し、沿線に警備兵を配置する等嚴重な警戒を行つてゐる

末次中將
執政に敬意を表す

【奉天八日發電】大連に入港した第一艦隊司令長官末次中將は八日排曉六時奉天通過新京に赴き執政に敬意を表したが、途午後十時半新京著列車にて入奉、大和ホテルに一泊九日午前本庄軍司令官と會見する筈

北平綏靖使
一齊土匪討伐

【天津八日發電】東北方面からの逃亡兵は土匪と連絡し各地に於て放火掠奪を恣にしてゐるので、六日北平綏靖使は河北主席に對し、近く省内の土匪討伐を言明した、近く一齊討伐に着手する筈である

調停三案中 支那は第一案を
條件附で承認

【上海八日發電】七日の本會議で決定せる我軍撤收時期に關する調停三案に對し、支那側の態度は注目されてゐるが支那側の情報によれば、支那は三案共直ちに應諾出來ぬと爲しなるも、若し第一案に於ける上海内外の狀態が平穩となり、治安が回復されたるや否やの決定を日本の單獨決定にゆだねず混合委員會又は中立國側の判定にゆだねることゝすれば、第一案を承認し得ると爲し、九日の本會議でこの點の修正意見を提出する模樣である

ことを約束するものでなく、地方狀態が改善され撤收可能となることを希望するものでこの點あくまで誤解なき様期したい

二、圓卓會議開催は他く迄で有日本側聲明に關聯して確保さるべきこと

間島匪賊依然跳梁

公安隊等匪賊に加擔 二道溝分署を襲撃
匪賊の不意討ちに對抗して
警官隊分署を死守す

【間島二道溝にて今田特派員發】數日前頭道溝分館警察より二道溝分署へ應援の爲出張、八日大刀會匪その他の襲撃に會し只今同地より歸來した一巡査は松原東道溝分館主任へ次の通り報告した

大刀會匪その他が二道溝分署を襲撃の報昨夜來頻々傳はり非常警戒を行つて各員徹宵待機今朝迄先づ何事もなかつたが前夜賊勢偵察の爲め附近に派へた密偵が、その切まで一名も歸來せぬので、不思議に思つてゐると一密偵が分署事務所に飛び込むと同時に「今大刀會匪賊がこの分署を襲撃に來る」と報告したので一同と共に朝食中であつた國橋署長が「直ちに部署につけ」と立上つた時は既に分署は手からパン〳〵と銃聲が響き來り相當苦戰に陷つたが、頭道溝よりの應援兵が來る迄奮戰した味方とばかり思つてゐた公安局巡警、保衛團等悉くが我が二道溝分署員目がけて十字火を浴せかけたのは全く意外であつた

頭道溝松原分館主任は右の報告に基き今後頭道溝在留民保護等には保護愼重なる考慮をなし龍井より の應援到着を待ち頭道溝に於ける公安局、保衛團その他武器を所持する者等を一時武裝解除するやう要路に進言することゝなつた

二道溝分署へ 應援軍派遣
頭道溝に匪賊來襲の諸言盛ん

【間島頭道溝にて今田特派員發】我が二道溝分署を圍み頑強に襲撃中の賊團は我が應援隊の二道溝入りを妨害中なので到底少數の警察官では二道溝入り至難と見た警察官は折返して頭道溝に引返し更に軍隊の應援を求めたので午後五時頃に兵〇〇名トラックにて到着、頭道溝市民は部隊の前面に鄕倉民の如き歡喜の聲を後にして進撃、これと呼應後して我が〇〇機〇〇數を並べて頭道溝に向つたが、頭道溝市内は今夜(八日)はここに匪賊が襲來するとの諸言に亂れ戰々

我軍苦戰中
匪賊聯合軍は六百

二道溝に於ける我が死傷者 戰死一重傷八名

二道溝方面に於ける現在まで判明せる重傷者は次の通りである

重傷者 軍曹佐藤警部、上等兵安藤一平、同渡邊正義、二等兵佐々木忠勝

また警察官では非手賢次巡査戰死の外重傷者數、永井、兒島その他であるが、この他事件發生の急を頭道溝分館に通知すべく單身二道溝分署の裏口より飛び出し途中匪默天の如く走り續けたといふ二道溝分署の朝鮮人緒出元巡査も重傷、警察官と共に分館の一室に收容されてゐる奮態である

【間島にて今田特派員發】二道溝市街地の火災未だやまず、龍井よりの應援隊未だ到着せずしかして午後六時までの戰況は詳らかでないが各地の保衛團、公安局巡警、逃走兵等が續々參加の模樣あり、少くとも六百名は下らざるべく我が軍は依然苦戰中である

二道溝襲撃は 後方攪亂の目的

【間島にて今田特派員發】頭道溝分館警察署に達された兵地情報によれば情況非にして在家裡會大刀會匪の一部は數日來鳥串の百草溝方面討伐を阻止しその後方攪亂を企圖し盛んに一味を糾合し居るものて、その無謀極偏の情況より見て侮りがたき勢なるものと判明した、頭道溝の我分館に收容された重傷者は頭道溝より急派された和田部隊の〇〇兵營の外

二道溝の火災熄まず
十二名殺害さる

【間島頭道溝特電】二道溝市街は未だ各所の火災やまず彼我の銃聲入り亂れ混亂を極めてゐるが同地より頭道溝にのがれきた市民の話によると今朝來共匪、在家裡會、警察官と目下十二

敵軍前進し來り 我守備隊射撃
應戰して之を擊退す

【上海八日發電】第司令部發表=七日午後二時五十分約六十名の敵は大塲北方封家浜附近に前進し來たり、我守備隊に向け射撃し、同時に對岸にある略同數の敵もこれと協力して射撃を開始したので、我守備隊は直ちに陣地に就きこれに應戰間もなく敵を擊退した

救濟資金給與を受け 鮮農原地へ
續々と歸還につく

【長春八日發電】春耕播種期を目前にしたので長春、公主嶺、奉天の各地に避難收容中の鮮農に對し我官憲では歸農耕地決定と共に大人一人當り金二圓、小人一人當り一圓、家屋農具代として一戸當り五圓、それに旅費運費などの救濟資金を給與しそれ〴〵歸農せしめてゐるが、今日までの歸農者は長春にて三百十四戸、千四百七十一名、公主嶺にて百三十戸五百五十五名に上つてゐる

世相險惡に鑑み 特高警察の
充實擴張を圖る

【東京電報】内務省は櫻田門事件以來如實に示された世相の險惡化に備へるため極力過激分子の跳梁取締を一層嚴にすべく、全國特高警察の充實擴張を圖るため、七年度追加豫算に百二十五萬圓を要求し、大藏省から約半額の六十五萬圓に査定されたが、八日省議の結果これを承認し、全國特高課を部に昇格して、全國特高警察の中心とし、全國主要府縣特高課に特高係門の幹部五十名、巡補百五十名、通譯二十名を配置し、ピストル防彈衣その他護身用具を充實する方法を探ることゝなつた

財界對策委員會
意見を聽取す
土方結城兩總裁を招き

【東京電報】政友會は八日午後二時財界對策委員會を開き、金融問題を研究したが來る十一日第六回を開き土方日銀、結城興銀兩總裁を招き意見を聽取することゝなつた

我軍手薄に乘じ 匪賊南下す
王德林軍に合隊の虞れあり
形勢重大視さる

【間島八日發電】天寶山に於ける匪賊は我軍の主力が頭道溝方面及百草溝方面に出動中なるに乘じ、龍井村又は局子街を襲撃すべく、漸次南下しつゝあるが、二道溝方面の匪賊及ハリバレイ附近に於ける王德林軍の主力部隊がこれに合隊する虞れあり形勢頗る重大視されてゐる

大刀會匪に殺害された市民は大人九名、學生四名である

分署を遠巻きに 不敵な攻擊振り

【間島今田特派員發】八日二道溝分館に迫り未だ同署を遠巻きにしてゐる大刀會匪は時々我が軍の前方約三十米に迫り立膝ちの構へで悠々射撃をなすなどその不敵な態度に至つては如何に迷信にかたまつてゐるか彼等の頑迷さを窺ふに足りるものがある

敵軍總勢二千 頑强に抵抗す
我空軍の活躍目覺し

【間島八日發電】西古城における匪賊は大刀會匪、馬賊、吉林軍敗殘兵等の聯合部隊にして總勢二千名に達し、我空軍は兩方面よりの肉薄に對し森林地帶を利用して猛烈なる射撃を行ひつゝあり、容易に退却せず、頭道溝部隊は茂山部隊と呼應し、〇日總攻擊の豫定である、尙この方面の戰鬪に於ける我〇〇機の活動は目醒しきものあり〇日午後六時に至るも爆擊を繼續これがため賊側に數百名の死傷者ありと傳へらる

朝火の主張容認され 近く緩和料率發表
火保協會の讓步で 料率問題解決せん

昨年十一月から實施された現行火保料率は、各地商工會議所を始め全鮮に於ける營業團體の反對に遇ひ、之が反對輿論は漸次擴大して全鮮的の由々しき大問題となつた、これがため特殊の創立意義を有する朝鮮火災は財界不況の折柄契約者に急激なる打撃を與ふることを不可なりとし、極力料金緩和に努めたところ、終に朝火と京城地方會間に意見の相違を來し紛料は益々深刻となつたが、今回火保協會は朝火の主張を大體に於て認容し、數日中に緩和料率を發表することになつた、これに對する朝火の態度は未だ確定的ではないが多分之を容認するかと見られ、過去六ヶ月に亙つて紛糾した火保問題もこゝ數日中には一切を解決するに至るべき趨勢となつた

大體、主張通り 緩和されん
内示を待つて態度を決する
谷朝火社長歸來談

火保料率並に地域等級の變更に關し、大日本聯合火災保險協會の招電に應じて三月二十六日渡東上し協會委員と折衝を重ねて火保料金の低下に努力した谷朝鮮火災保險會社長は、八日午後四時着列車で歸城したが、大體に於てその主張が認容されやうとする悅びの色を押へながら晴れやかな面持ちで途中出迎への記者に左の如く語る

滯京中 協會の執行委員會に二回出席、その他しげ〳〵委員と會見して先般提出した朝火の緩和案について希望を述べたが協會の態度は以前とは一變して除程妥協的であつた、協會や地方會の人は玄人だから等級決定については、技術上から見て各冊の均衡を得ないことが目に立つたやうだが、自分は素人だから強料金より急激な引上となる箇所が目障りとなつた譯である、今回自分が協會に對して要望したことを一言にしていへば朝火案の通り定めて貰ひたいと希望した次第で、私の東上出發までに決定した譯ではないが、委員みの協議模樣から見て大體一、京城地方會委員と意見が一致しなかつた京城市街を始め仁川其他數ヶ所は朝火の提案通りに變更される模樣である

二、右以外の箇所は大體の標準を示して希望したところ、その標準に殆んど近寄つて來てゐる即ち京城市内では新しく設けられた四等地の料率を全廢し また一等地から三等又は四等と急激に下げられた箇所を二等地に引きとめ、一等地から二等地になつたものに對して一等地と二等地との間の料率を新設したものもある、また二等地から四等地になつたものを三等に引とめることにならうと思ふてゐる、しかし朝火の緩和案は引上程度に於て普通のものが二、三割、最も火災率の多い箇所で四割内外までは止むを得ないといふ考へであつたが、火災の最も多い箇所の一部に對しては遺憾ながら私の考へとは幾分違ふことになると思はれる

新料率 は七日の委員會で決定してゐる筈で、決定次第飛行便で地方會と朝火に内示して與れるやうに頼んで置いたから今日中に到着する筈である、最初私は地方會と決裂したから三月廿日に大株主會を開いて諒解を得、四月始に協定脱退の手續きをとる考へであつたし、現在でもそれを延ばしてゐる譯である、前述の通り大體は當社の主張が容認されやうと思ふが全くの一致は不可能であり、私は當社の案を理想としてゐるから不一致の點が僅少だとしても、どんな態度をとるべきかは今直にはいへない、九日又は十一日に

重役會 を開いて決するつもりである、協會では最初一旦決定したものを變更することは至難だとのことで、私は馬鹿正直であつたために直にこれを認めにうけて脫退の準備をした譯であるが、今度は協會でも當社の立場を充分諒解して與れたから、その點も大いに諒とせねばならぬとも思つてゐる(寫眞は歸城した谷朝鮮火災社長)=正面

秦拓相から 滿鐵人事を報告
陸相は發言せず
八日の閣議にて

【東京電報】秦拓相は八日閣議席上、江口滿鐵副總裁就任の經過を報告した後内田總裁は七月夜電報を以て辭表を提出し大森理事又辭表を提出し來たことを報告し内田總裁に對しては政府に於て此の際拒否の意思なきも故に直に慰留の電報を發したが未だ其の返電に接しない、政府として出した内田總裁が此の際留任する は此の際内田總裁の留任を希望してゐるのみで、從つて後任については閣議の決定するまで考慮する必要なきものである と述べたが、右に關し荒木陸相は何等の發言をしなかつた、併し一日辭表を出した内田總裁が留任するとは考へられず、政府の慰留は單に外部に對する關係から一應なされたに過ぎずして結局内田總裁の辭任は已むを得ぬものと見られて居り、從つて政府が後任を考慮し居るは事實である

木村、首藤兩理事 辭表提出

【東京電報】目下東京に在る木村、首藤兩滿鐵理事も今朝辭表を提出した

池田警務局長
九日夜歸任の筈

池田警務局長はかねて南鮮地方視察中のところ、今夜九時公州發、九日午前中出發午後七時着で歸任の豫定である

辭令 (東京電話)

木浦府事務官 萩原彥三

朝鮮簡易生命保險審査委員被仰付

同 俞萬兼

朝鮮簡易生命保險審査會幹事被仰付

遞信事務官 高松順茂

朝鮮簡易生命保險審査會幹事被仰付

遞信事務官 森爲信

朝鮮簡易生命保險審査會幹事被免

本社見學 京城大學病院付設婦産婆養成科生徒五十二名八日本社參觀

會

明治大學校友會例會 第十一回例會を十日午後七時より明治製菓樓上に開催、春季總會開催の件其他を附議すると

人

◇米山門鐵局長 八日午後八時五十分滿洲より京城通過内地へ
◇ペニング・ホー氏(日本キリスト教代表) 今朝十時滿洲より入城
◇谷多喜磨氏(朝鮮火災社長) 東上中のところ八日午後七時歸城
◇伊藤仁太郎氏(代議士) 八日朝釜山通過北行
◇リプレ氏(米國宣教師) 安東縣中十日入城
◇築柴六郎氏(神戸生糸會社重役)
◇衣笠茂氏(衣笠病院長) 八日朝入城
◇柳澤治三郎氏(工學博士) 九日夕入城の豫定天眞樓へ投宿
◇山根政治氏(大邱道立病院長) 八日關入城備副屋へ
◇增永正一氏(高等法院部長) 新任挨拶のため八日來社
◇今井長二郎氏(城大前事務官) この程退職、八日午前十時京城驛發東京へ、東京市外瀧野川町中里に卜居
◇中尾本社副社長 東上中八日午後七時歸城

年賦定期貸付 普通銀行業務
日本銀行代理店 日本勸業銀行代理店 朝鮮殖産銀行代理店
京城府南大門通二丁目百四十番地ノ一
株式會社 朝鮮殖産銀行
頭取 有賀光豊
資本金參千萬圓
全鮮各地に支店出張所五十八ヶ所並に内地大阪に支店あり

銘酒 朝の花 アサノハナ

カスミ網
極上鈴納糸製
小島用
京城明治町一丁目(交番所前)
漁具 網問屋 秋岡商會
電話本局四三九〇番 振替京城一二五六番
定價表御申越

東萊溫泉場
新館落成
溫泉御旅館 蓬萊館
淸楚閑靜
電話五番
▲内湯完備家族湯五個新設

醫學博士 武田正房
武田產婦人科
京城府明治町二ノ八二(浪花館筋向)
電話本局四五四五番

鮮滿ノ權威
ヤマミル 宮
味噌 醬油
美味・芳香 廉價・德用
朝鮮平壤府
宮川釀造所

社説　事變と文獻　大に文學化する必要

滿洲、上海事變は今日は既に一段落を告げてゐる。各その事變善後策に就て焦點を置き努力を傾注してゐる而して早急なる解決を必要とされてゐるのである。滿洲上海に對して遙に視野をひろげると上海に於ては行惱める停戰會議あり滿洲に於ては張學良一派の援庇する匪賊が各所に出沒し皇軍をしてその討伐に寧日なからしめ疲れしめてゐる。他面新興の滿洲國へ對する隣邦國としての『望ましき元首』の爲め日本の朝野を擧げて之れに關心を持つてゐる。政府當局、政治家、學者すべての階級を網羅して、日本の一大國民的運動に依つてより一層渾一化され、日露役後初めての、否日露役前後に於てすら見ることの出來なかつた程の愛國精神を湧き上らせてゐる點に物凄いまでの愛國、祖國愛の非常をみせてゐる。

◇

一體何ものが斯くも國民の關心を喚起するに至つたか、共國に今回の事變が根源となつてゐる事も勿論であり、我が國民性の必然の結果である事も爭ふべくもない事實である。然し乍ら今日のジャナリズムが與かつて力あつた事も否めぬ事實だ。從來ジャナリズムは輕挑浮薄の代名詞の如く呼へられて排擊されたものであるが、眞のジャナリズムを茲に初めて發見する事が出來た。これほど偉大な役割を勤むるジャナリズムを何人が排擊するものぞ。だが、ジャナリズムは一個の物體でもなく智識でもなく又決して宣傳機關ではないのだ。所詮は獨立性を有たぬのである。判然としたアウトラインが無いのである。些さか話の寸が伸びて來るが、此處までは除外で此國から先きはジャナリズムであると言ふやうな限界は無いのである。

◇

今日のジャナリズムを望ましきものとしてみらるゝのは祖國愛への國民性が共の醱酵素を作してゐるからである。それを今檢討して行つたならば幾多の生々しい記憶を呼び起すことが出來る。即ちわれら等の思ひは昨年九月十八日の滿洲事變勃發前後に遡る。それより現在に至る期間中に頻發される皇軍の勳、壯烈鬼神をも哭かしむる武勇、銃後の國民の赤誠、それらのものが次から次へと展開される。肉彈三勇士にしても、江橋鎮に自及した空閑少佐にしても、事實そのものが直ちにセンショナルな問題であり、折柄湧き立つてゐる國民の祖國愛に拍車をかけるものではあるが、更にこれがジャナリズム化された時に偉大の感化力と同化力とを發揮すると言はねばならぬ。

◇

銃後の後方勤務者として、與へられた權利と義務とを、本質的に嚙みこなし共の達成に向つて邁進することは國民の當然の責務である。その意味から言つても肉彈三勇士を謳歌し軍神空閑少佐を讃へるのは好ましいことである。その國民的感激の渦卷の中に我々が見出だすことはわれ等の誇りでもあると見定めてゐるのである。此の感激を感激とし誇りを誇りとして何人も永久に享有して行けるとは幸福だ。最近の戰爭文學の勃興の如きも如上の國民性を物語つてゐる。今日の文學は──これを端的に言へば『愛』がその中心を成して居る。その過程に於ては、異性への愛、父母への愛、兄弟への愛等非常に錯雜したものがあるが、歸するところは崇高なる人類愛でなければならぬ。戰爭文學もその人類愛への道程を辿つてゐるもので、今や祖國愛から人類愛への動向を確かりと見定めてゐるのである。

◇

祖國愛と人類愛とは決して相異る問題ではない。祖國愛即人類愛である。今日の戰爭文學は等しくその『愛』に向つて邁進しつゝあるかの熱血詩人ダヌンツイオは祖國イタリーの爲め戰線に立ち幾多の詩をものして將士を鼓舞したと言ふが、それは戰火の中のみの問題ではなく後世に之れを傳にて一は皇軍の勳をたゝへ、一は國民の祖國愛を喚起する上から、兎も角戰爭文學の勃興は喜ばしい事である。最近には關東軍參謀部に依つて軍歌『北大營』が作られ近くは大朝、大每兩社が肉彈三勇士の歌を廣く全國民より募集した、これらも確かに祖國愛への一つの運動である。事變を文學化することの必要は、今更提唱する必要もないが、又既に新聞雜誌、或は單行本に、事變に關する文獻は枚擧に遑が無い、たゞ然し、その中に眞の文獻が果して幾何あるかは問題であつて、それを鑑別することの必要をわれ等は感ずるものである。

新國家の働きかける　間島の實狀を視る（17）
在住四十萬同胞の叫びは何？
間島を行脚して　金井鎭

間島の治安と日支警備力

間島守備軍吉興麾下に旅長を勤めて阿倍寺に千余の兵士を率ひてゐた王德林が叛亂を起して以來、各地に兵匪、共匪、大刀會等々恰も蜂の巣をつゝいたやうに匪賊が起り、間島一圓は全く治安を紊し遂に今度の出兵までみるやうになつたが、そもく間島の治安を保つべく、常時に配置されてある警備狀況はどうであるかといふに、支那側では延吉縣局子街に旅團本部があり、旅長は吉興中將でその麾下に步兵三團（聯隊）四千二百七十九名の外に、騎兵、砲兵、機關銃隊、迫擊砲隊各一連（小隊）があり、これらの兵員を合せば四千四百九十三名で、間島三縣と外に琿春各地に營（大隊）又は連（小隊）を配置して守備に當らしめてゐる。例外に敵兵五十三名と許警察機關としては縣公安局、保安隊、警察隊、商埠公安局、鐵嶺公安局、要衝警察隊があり、地方には自衛團に類似する保衞團と保甲隊を配置する組織あり合して警察に關するものが三千六名で、軍警を合せば七千五百五十三名にならう。これらの軍警が間、琿一圓の治安に活動してゐる支那側の警備狀況である。この外に日本側の警備では龍井村總領事館內に警察部があつて、各領事分館のある處に警察署を配置してその他に各重要地にはそれぞれ警察分署があつて約五百名の警官が駐在してゐる。警察官以外には勿論、居留內地人を始め移住同胞を保護するのが使命ではあるが、實際においては日本警察機關は人員こそ少ないが間島における治安の中心勢力になつてゐる。支那軍隊は殆ち間島ばかりでなく元より頼りにならないが今回王德林の叛亂軍に對する討伐の一例をみてもその眞價を疑はれる。筆者が局子街に着いた時が丁度王德林軍の跋扈する最中であり支那の旅團本部ではその叛亂軍を討伐するために、一千五百名の軍兵を警察機子方面に出動させたのであつたが、王德林の率ひる反軍に接近するに連れ官兵の中には漸次反意を抱くものが現はれて、敵軍討伐はさておき我が上司を殴打するものさへあつてこの危險を早くみてとつた某軍顧問は夜を徹して出兵地に急行し、官軍を原隊に召還した實例を筆者は目擊したのである。かくの如き官軍の返送りは單り間島軍のみではないが、恐らく間島における支那の軍隊は烏合の衆たるを免れないのは事實である。

間島の一圓を荒し廻る王德林も元をただせば第四營長として一かどの治安を擔當した官軍の將である然るに彼は叛旗を掲げた何日にして官軍のそれに加擔するもの千餘名に達し、恰かも雪だるまをころがす如く各地の官軍、警察等は武器を持つてこれに參加して遂に侮り難い賊勢になつたのである。かうした不虞の變動をみれば間、琿に於ける支那軍隊と云ふものは實際に甚だ頼りにならないものであり、警察機關なるものも軍隊と同樣に信をおき難い全く心細い次第である。支那側の軍隊は適度なく云ふならば日和見の軍兵で平穩の時こそ官軍であるが一旦緩急あらば却つて禍を大きくする恐れあり、懷の中に虎を飼ふのと同樣である。この論法から云へば現在間、琿にある軍警七千五百餘名と云ふものは、何時王德林の如き叛旗の下に走るやも計られない、今回若し日本の出兵がなかつたならば恐らくその大半は王德林軍に走つたであらう。

かくの如き不安な治安の下に四十萬の同胞は常に薄氷を踏むやうな思ひでその日を送つてゐる。特に和龍縣の如きは警備機關の配置が少ないため共匪の蹂躙絶え間なく朝に夕に襲來して可憐な農家に火をつけたり金錢を強奪したり殆んど無警察に等しい現狀である。

郵貯通帳袋　五十萬配付

朝鮮に於ける郵便貯金は最近著しく增加し二月末現在においては四千八十余萬圓に達する盛況であり遞信局では常に貯金思想の普及宣傳に努めてゐるが今回これが獎勵の爲め郵便貯金通帳袋五十萬枚を調製し全鮮郵便局所に配附し郵便貯金預入者に贈呈することと爲つた。因みに右の袋には貯る貯金の殖え額が詳細に解る一覽表が印刷してあつて四度刷の頗る美麗なものである

保護貿易へ轉じた大英國

世紀に誇る自由貿易主義の傳統を捨てゝ保護貿易主義への轉向を敢てした大英帝國は輸入關稅率の細部について研究中であるで（寫眞は向つて左よりアサー・シドニー・チャップマン氏、委員長アサー・ジョージ・メイ氏、アサー・ジョージ・アラン・ポーエル氏、後列左よりアサー・フレデリック・ハース氏、バシー・アシユレー氏）

滿蒙經濟視察記（六）
馬將軍と　新國家を祝福す
京城商議交通部員　都築康二

軍は長官邸兵營門前に着いた、門前には衞兵が兩側に二名づゝ着劍起立してゐる、門內より副官等各位の出迎へを受けて二つの門を通過して長官用大應接室に案內される、兎角邸內外の警戒嚴なるも我々一行には最も安心をして迎へて吳れ、しばらくすると長官は副官及び通譯並に側近護衞兵、青年團の樣な服裝をして腰には大形のピストルを吊し應接室入口迄從行して來る、馬占山長官は支那服でニコ〱顏してサービス良く入つて來た、淸水領事を初め陳內閣長初めそれに長官自ら煙草を一行に呈されたりして愛嬌よく會談約二三十分長官と共に記念撮影をなすべく第一通過門庭で長官を中央に淸水領事、陳內閣長を兩側に團員一行を守られ大應接室に一行と共に引返し一行は長官を初め各官に別をおしみ辭去、第一第二通過門の兩內側に外交部、副司令官副官室、應接室等と例の支那式で大形木札看板も入口に揭げてある、長官の談中、今回新國家生れ御互に御目出度い、日本帝國を初め國內各位今後最大なる御援助を仰いで滿足に育つものであるで、今日御來察各位は最も有力な實業家各位であり充分なる御調査をなし、新國家に對する御援助の程特に御願ひする旨を語り、サービスタップリで話は終つた

一行はチヽハル日本軍司令部第○○聯隊長鈴木將軍を訪れ、約四十分軍事其の他の御高說を拜聽し、

昭和會自由行動

將軍及領事館員附領事南氏の御話に依れば過般關東軍司令官本庄將軍來城の際、司令官がチヽハル附近の新らしき戰跡視察出發に際して馬占山長官より戰跡視察に同伴したいと言申込みがあつたが、司令官はそれに及ばざる旨を述べ、御斷りしたが、馬長官は是非同行を願ひ說明する旨申込に遂に同行をし一日間戰跡地においても恐縮し申中にても敗將を恥る事なく叡遠なき說明をなし後に於て本庄司令官も今日馬長官同伴視察を大變有益であつたと謂はれたさうだ

チヽハルの移出品としては穀物、川魚類前に西瓜位のものである。現地の甘の消費地は當地は勿論、洮南、林甸、依安の各方面に亘り消費されてゐる。畜産方面は此の地は微々たるものにしてそれに反して魚類江下流一帶に多く、冬期は二〇〇哩外まで輸送され軍に川魚の收穫が多く出る。金融方面は官營の廣信公司があり、現在では紙幣を發行し外に採礦、製粉、製油、酒造、毛皮、質屋、紡織業、油燈業其の他各種を營みハルピン、奉天、營口、大連、天津、上海の各方面に支店を設け手廣く活動してゐる。この外に支那人經營の銀行六ヶと民營の九、六店、錢舖あり使用通貨の種類はトテモ多く取引上非常に困難である

交通方面としては此の地より黑河へ九三〇支里、洮南へ五〇〇支里、吉林へ一、三五〇支里の道路あり、郵便局電信電話完備し外に軍用無線電信所がある。水路チヽハル省城の西北五支里の附近を南へ流れる河あり、松花江に合す夏期は興安嶺より筏にて薪、丸太、建築用材、電柱等を流しジャンク船で物資を運搬してゐるが、年二三度河水の工合で松花江より小形汽船往航する事もあると、又チヽハルと昻々溪間に輕便鐵道あり軌間一米減に支那人向に出來極めて經濟にして約一時間半を要する間を運轉してゐる

此の外にチチハルより克山間にも鐵道がある。鐵道の外に又自動車交通相當にして乘合自動車總計百五十臺內外が各地へ運轉してゐるが、道路惡きため自動車破損等も多く從つて賃金も高い

參考に乘合自動車賃金を記して見るに、チヽハルより（東支線）昻々溪驛迄哈大洋で一、五〇元又は二元（今日哈大洋は金一圓に對し五十五錢內外の相場）昻々溪驛より（洮昻線）昻々溪驛間一元、チヽハル城門より齊克線任站間一元位で四人乘一台貸切七元位である、これに各驛間一時間每に發車しチヽハル、黑河間は二〇元の賃金を以つて運轉冬期の如きは客の集り次第發車するが、夏期は道路惡きため全く運轉を中止する狀態で從つて運轉の通は冬期のみといふてよい位である

衞生方面は空氣乾燥と水質不良に加へ、一般衞生思想乏しきため呼吸器病、消化器病それに花柳病患者も多く醫師としては日本人醫師一ケ所と幼稚なる支那人醫師がある

押入まで寢床に　局子街に溢れる皇軍
……今田本社特派員發……

壯なる皇軍の意氣よ、街といはず家といはず歡聲に彩られてゐる、我が居留民の家には勿論、支那人の家に至るまで日ノ丸の旗が高く揭げられてゐる、街には支那軍隊の姿は影も見えず、わが皇軍の姿に代つてゐる、司令部たる旅團長公館、その前にある局子街の領事館分館は將兵、領事館員、警官隊それにわれ〱の往來でまるで戰場のやうにいそがしい

……◇……

四日局子街に池田間島派遣隊が入つた刹那から居留民の喜びは實に偉大なものだつた、居留民の家は全部提供されて皇軍の宿舍となつた、それでも收容しきれずに一室に二人はおろか押入まで兵士の寢床となつた、五日早朝この間島部隊は百草溝方面に向つて出動するとの噂があつたが、出動は同日の夕刻に延ばされた模樣だ

……◇……

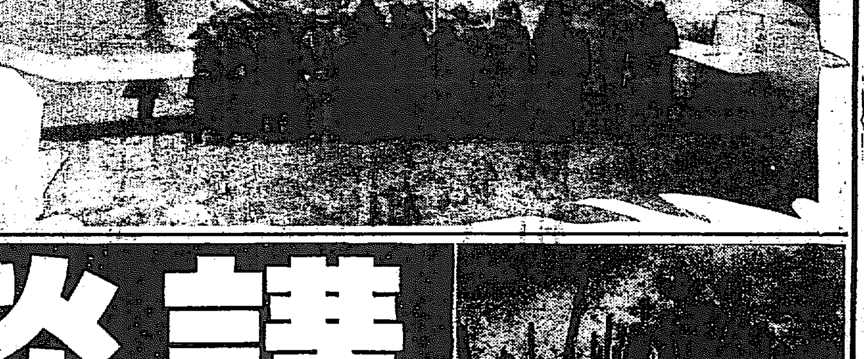
午後三時には○兵○○隊が殿りとなつて局子街驛前の廣場に到着した、俄然本部が色めき出した、出動だ、出動だ、各部隊は出動の準備にとりかゝつてる、目のまはるやうな忙がしさだ、かくて午後五時池田間島派遣軍司令は全部隊を局子街郊外の廣場に集合せしめて愈よ折柄の風をついて○○隊を先に各部隊がこれに續き居留民並に支那人の熱誠なる見送りを受けて威風堂々、延吉街頭を北に百草溝に向つた。（百草溝出發を前に五日午後六時記す）

鐵局 六年業績　旅客は不振　杆收入減少

昭和六年度（自六年四月至七年三月）に於ける鐵道局の業績は收入合計三千四百五十萬二千六百九十七百九十八圓の增加であるが一日一杆平均收入は六年度が三十二圓十五錢で前年度に比し一圓八十九錢の減少である。右は經濟が延長した程收入は增加しなかつた譯である。即ち六年度中の乘車人員は千九百八十八萬八千八百五十二人（朝鮮の全人口に略々同じであるから平均して朝鮮全人口が一年一回汽車に乘つたことになる）で前年度に比して九十二萬人程減少して居る、又手小荷物噸數は二萬四千二百七十一噸で前年度に比し千四百噸の減少である、貨物噸數は四百九十九萬二千七百十四噸で前年度より十三萬噸の增加を示した、收入の內譯は旅客收入が千六百十四萬二千七百十五圓で前年に比し六十八萬圓の減、貨物收入は千七百十五萬一千四百七十一圓で前年に比し八十二萬圓の增加であり旅客收入は八十五萬八千五百五圓で前年に比し六萬八千圓の減少である。之を要するに本年度は旅客は頗る不振であつたが滿洲粟及一月より三月までの米の貨物が非常なる增出を見せたので大した赤字も出なかつたわけである

郵便振替貯金受拂狀況

三月中に於ける郵便振替貯金受拂總數は二十四萬八千八百九十三口、其の金額五千三百九十三萬八千八百三十圓であるが、其の內譯を示すと受入は十八萬八千十三口、其の金額二千六百八十四萬四千三百二十圓であり、又拂出は五萬三千八百九十二口、其の金額二千七百三十四萬四千五百十圓であつて之を二月中の取扱高に比較すると受入に於て口數一割四分、金額一割九分又拂出に於て口數一割四分、金額一割四分を何れも增加してゐる



間島居留民を喜ばせた○○機

兒童愛護標語　咸南で募集

【咸興】子は大寶、國の柱となる……端午の節句が近づく。例年咸南でも當日は各種の兒童愛護施設を重ねてみるが本年はその手始めに咸南衞生會主催の兒童保護標語を募集することになつた、その要項左の通り

▲用紙官製はがき▲句數制限なし▲宛名咸南衞生課內咸南衞生會▲締切四月三十日▲發表五月五日兒童愛護デー▲賞品は一等置時計一個、二等反物一反、三等菓子器一組

◇株と米◇

大株短期引跡
- 新　六十九圓丁（不變）
- 新　九十圓三（十錢高）
- 產　三十三圓二（十錢高）
- 新　百五十六圓二（不變）

各地期米後場止
下關二三、九五▲名古屋二四、二八▲金澤二一、六三▲熊本二二、三八▲大阪長期配六十八圓二（一錢安）

講談倶樂部　五月號

護國の神！日本男兒の精華

嗚呼爆彈三勇士

爆彈三勇士の讃歌は多いが此の一篇こそ感激、日本人なら讀まずに居られぬ大傑作

軍事小說　死の鉄蹄　挾間祐行（長田幹彥）

肉彈の犠牲になる勇士！護國の血潮に紅く染められた輝く日章旗！

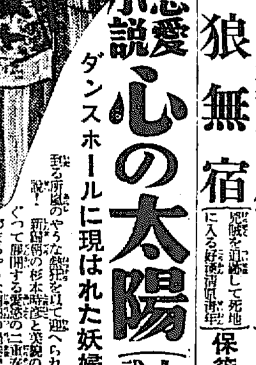
軍國美談　空中戰の殊勳者（鈴木氏亨）

敵を砲ぐる上海の空を飛燕の如く快翔！豪快無比大部少佐の大活躍！

か弱き身に十一人の生命を負うて苦心惨憺、砲彈飛ぶ敵陣の危地を脫した鮑夫人の血戰記！悲壯無類の大戰記！

敵圍脫出の大冒險……赤羽若枝

- 現代小說　妖麗　菊池寬（由美子の美しき魅手の動き！興味蕩蕩）
- 時代小說　番外反魂香　長谷川伸（好漢平五郎の大活躍　美女お妙を兒童に奔回）
- 現代小說　晝夜物語　佐藤紅綠（己れの影に追はれ恐れる浮世！正に神品）
- 傑作戲曲　西鄕隆盛の首級　眞山靑果（父は官軍子は賊軍、悲劇萬丈の一大悲劇）
- 時代小說　檜山變化曆　直木三十五（津輕の殿樣を水中で惱ます剛勇の大活躍）
- 探偵小說　白狼無宿　保篠龍緒（兇賊を追跡して死地に入る好漢探偵靑年）



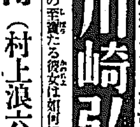
戀愛小說　心の太陽（中村武羅夫）

ダンスホールに現はれた妖婦！

踊る[illegible]のやうな鉄腕を以て迎へられつゝある名小說！新聞の杉本喜美と美貌の妹若士子をめぐつて展開する悲戀の三重奏、息づまるやうな情熱の渦卷、形容絶讃まさに名作中の名作！

- 怪奇探偵　恐怖王……江戶川亂步
- 時代小說　滿願城……白井喬二
- 現代小說　都會獸……三上於菟吉

▲大和魂の歌……西條八十
▲孝行鼠……池田宣政
▲煙草好き（落語）……柳家小さん
▲漫畫の大將……和田邦坊
▲但馬の殿樣（落語）三遊亭圓馬
▲のんきな拳鬪……水島爾保布



名映畫スターが母への孝道！感激の大讀物！

川崎弘子物語（川口松太郎）

蒲田の至寶たる彼女は如何にして見出されたか、愛と涙と努力との記錄！

俠客列傳（村上浪六）

大前田英五郎

義と勢と俠！上州名代の大親分、非凡の大力五尺八寸の大男、情には脆いが一旦起つたら阿修羅のやう。痛快、男一匹の眞面目！

名流花形　相縁奇緣物語

藝界相和す當代名流花形十氏の結婚秘話を公開！

- 鼠小僧次郎吉……大佛次郎
- 清水次郎長……小島政二郎
- 花嫁選み……寶井琴窓

藝界花形秘話感話集

特輯　戰爭ロマンス座談會

本誌獨特空前の大座談會！陸海軍の將星十氏一堂に會しての面白い話愉快な話…

肉彈の由來◇敵にも勇士あり◇日本人獨特の強さ◇條件次第で強くなる支那兵◇陣中雜話いろ〱◇上海戰に見るユーモア◇新兵器の話◇海戰の威力◇閑談漫談等々

定價五十錢（送料三錢）　東京本郷　大日本雄辯會講談社　振替東京三九三〇

判決

昭和六年刑控第二號

[illegible]

大邱覆審法院　刑事第一部

北部版

鄧鐵梅麾下の千名の匪賊と交戰
數時間にして撃退 わが守備隊追撃中

【安奉線】獨立守備隊第四大隊田澁大隊は六日午前八時莊河縣南堆子西北方約十六粁頭道房身附近で頭目鄧鐵梅の率ゐる約千名の匪賊と遭遇交戰數時間にわたり匪賊は逸早く孟盤子方面山地に逃走したので我軍は山砲並に自動火器をもつて猛射を浴びせ引續き交戰中である

安東下流を襲撃 ＝

【安東縣】六日午前七時頃安東下流渾水堡に李子榮の率ゐる三百名の匪賊現はれ同地朝鮮人部落、日本側警官派出所及び移住朝鮮人家屋廿戸に侵入掠奪放火した急報に接し安東守備隊鹿倉中隊長以下百余名は六日午後三時出動同地に急行匪賊追撃中である

日本兵は強いぞ
實證されて痛快だ えらい鼻息の上機嫌で 三浦將軍咸興入り

【咸興】在任五年間に咸興の軍部と地方の友交關係を特に緊密にした功勞者、元步兵第七十四聯隊長三浦眞少將は滿洲戰跡視察の歸途六日夕咸興着の列車で五年振りに懷しの新任地を訪れたが氏は 日本の兵隊は強いぞ。年々強くなる。我聯隊年來の主張が實證されて實に愉快だ と冒頭して中尉で出征した日露戰には旅順まで運ばれながら難生した剛道の三浦將軍らしい逸話から滿洲事變に於ける皇軍の勇戰奮鬪の數々を語る 支那軍も決して弱くはない。優秀な武器もある。然し何が故に戰はねばならぬかを知らぬから仕事に身がいらぬ。そこに行くと日本の兵は一兵卒に至るまで平素の教育、銃後の聲援に依つて我が滿洲に於ける帝國の特殊權益、事變の國際的重大性等を詳かに認識理解してゐるだけに日常勤務の末節に至るまで重大使命の一部であることを自覺してゐるから強いのだ。例へば錦州で數十名の敵襲に襲撃された際など僅二名の步哨が應戰して彈丸は全部擊ち盡し一名は報告に走り一名は縛死に六發も敵彈を受け乍ら敵の退却した死體十數個といふ如き立派な戰績を示したなど皆その適例だ お連れは甲府流十四代の正統と稱する忍術界の唯一人藤田某君、歸東の上は更に上海の戰蹟を視察すると

普生醫院移轉協議
候補地も觀察

【平壤】府營普生醫院移轉問題に關する委員會は七日午後零時半から府會議室で開會協議の上同三時から箕林里の候補地を視察したが今度の視察は府案の第一候補地の外に第二、第三の候補地を視察したものであるが結局は箕林里に敷地決定するものとみられてゐる

平山の植桑デー

【南川】既報の如く平山郡では植桑日を定め七日から十六日まで十日間郡面各職員及當業團體員で西峴、古之、細谷、鶴岩、馬山、文武七ヶ面の適地を選定面職員及當業者を指揮し從來の方針を一變して桑園式に改めることゝなり郡守及郡技手は期日を定めず臨時各面に出張監督の任にあたり夜間は時間の許す限り肥培管理等につき講演をする

城津學組會議
豫算其他附議

【城津】七年度城津學校組合豫算會議は五日午前十時より邑會議室で開催、豫算審議の後賦課率を査定し學校改築につき協議を重ね八年度に改築する事に意見一致して散會した七年度の歳入出豫算高は左の通り

歳入（經常部）一萬二千六百三十八圓▲同（臨時部）二千九百十四圓▲歳出（經常部）一萬五千百五十二圓▲同（臨時部）四百圓▲合計一萬五千五百五十二圓

なほ賦課戸數は四百二十戸一戸平均二十四圓六十五錢一厘で前年に比し一戸當り八十四錢七厘增加してゐる

咸興の火事

【咸興】六日午後八時五十分頃府內荷東里三五申致雲方から出火、松葉その他薪類を燒失して同九時半に鎭火した損害は約十圓であるが人家稠密の場所柄一時は混雜を呈した

龍岡郡廳を鎭南浦に移轉
公職者大會で決議 府郡協力し猛運動

【鎭南浦】龍岡郡廳が現在の所在地にあつては交通經濟上不便不利の點多くこれを鎭南浦府內に移轉を主張する郡民の叫びは近時漸く高潮し既報の通り龍岡郡十三ヶ面中、十ヶ面七百七十一名が連署調印して去月二十四日平南道當局に移轉請願書を提出したが府として同郡廳の府內移轉は府の進展上等閑に附すべき問題でなく、龍岡郡民と一致協力してその目的を達成せんと七日午後三時半府公會堂に公職者大會を開催し滿場一致で龍岡郡廳移轉期成會を組織し九名の實行委員を舉げ法院支廳復活問題も併せて猛運動を試みることになつた

締粕は指値
前渡金は買方融通 鰮油の協定成立

【咸興】北鮮水產界の難問題、鰮油肥の統制や價格協定に關する協議會は先月二十二日來繼續されてゐるが四日に至つて『締粕は指値委託販賣で双方の協議が纏まり前渡金は買方から融通すること』に決定した旨出城中の劉咸南產業課長から入電があつた。油に就いては更に協定の余地を殘してゐるらしいが兎も角も買方には指値指定の余地があり買方は指値に基づく步戾りがあるだけに今後の取引は賣買共に多少のゆとりを生じた譯である

平壤事件
十三日公判

【平壤】昨年七月の平壤府排華事件中の大もの平壤府西城里下駄直し職張鳳鎔（二こ）にかゝる殺人建造物破壞事件公判は來る十三日平壤地方法院で公判開廷の筈である鳳鎔は昨年七月五日から七日夜頃まで暴民の先頭に立つて支那人に暴行を加へたもので彼が手にかけて撲殺した支那人は老若男女實に十六名に及び排支事件被告中最も兇暴なものである

盲目に暴行

【咸興】咸州郡川原面中里尹鳳鎭方高原郡山谷面瓦宇里盲目金昌鉉は主人たる尹鳳鎭、尹鳳植の兄弟から金十圓を詐取された上、毆打暴行を加へられたと咸興署に告訴した、前記尹鳳鎭は姿を晦ふ時盲目金昌鉉を欺き金十圓を借用した儘返さないので金昌鉉は本籍地に歸るべく金の督促をしたが尹の兄弟は協力して毆打し逐ひ出した

強盜の上を行く
強盜豫防の新戰術 順川砂金持の狂言

【平壤】二日午前一時頃平南道順川郡慈山面雲谷里杜承七方へ強盜が侵入し現金八十圓と砂金四十八匁、價格二百八十二圓を強奪逃走した事件は順川署で取調べの結果狂言と判明承七は同人方附近を砂金盜掘者が徘徊し承七方に現金及び砂金が澤山あると噂されてゐるので強盜に襲はれることを恐れ先手を打つて虚偽の申告をしたものである

スポーツの春
平壤の球界更生す 實業は新進五名も輸入し 鐵道も新陣容整ふ

【平壤】選手補充難に陷つてゐた平壤實業野球部では本年新に松山商業出身の松本、京城商業出身の島崎、高松商業出身の田上、志度商業出身の泉川、德島中學出身の大松の五君を迎へて投手荒石、同古川、捕手多田、內野に松本、戶崎、島崎、渡、倉田、外野に泉川、田上、大松、松永の諸君をそれぞれ配し片田氏監督のもとに新陣容を整へ近く猛練習を開始することとなつた、また平壤鐵道軍は松島監督が引退し新たに古川氏が監督に就任選手は缺員補充の上決めるべく目下交涉中のものは何れも新進の選手らしく近々陣容を整へるはずであり平壤本年の球界は大飛躍をみるべく期待されてゐる

東滿に武威かがやく
☆☆☆（上から）龍井驛の混雜☆主力部隊の前進☆松橋○隊の豆滿江渡河☆同隊の出動訓示 ☆☆☆

建設の槌響く
滿洲國を巡る【A】
失意の奉天に更生氣分漲る
安東縣支局 平田巖記

滿洲新國家建設の第一聲をあげて以來アラビアンナイトのやうな夢を抱へて渡滿する者が毎日關門を通過して潮の如く流れ込んで行く希望に滿ちた實力ある者は資本家もよし、事業家もよし、勞働者もよし、だがこゝに豫め新國土に對する概念だけでも豫備知識として學んで來る必要があらう、若しさなくば寶の山に入りながら徒らに落膽失望して歸らねばならぬ羽目に陷るであらう

名ばかりでも新國家の一角に住んでゐる一市民である、記者は此後この第一關門にあるさうした入國者に對する質問に新國家のアウトラインだけでも答へ得るやうにと今度奉天、新京の長春、ハルビン、チチハル、洮南方面を一巡した、その得たる現下の概況だけでもこゝに紹介してみたいと思ふ。日程は車中三泊長春一泊、ハルビン一泊、チチハル二泊計七泊八日といふスピード旅程なので全く一通りの概況だけで充分なる紹介は出來得ぬことを斷つておかねばならぬ

……◇……

奉天には朝の六時廿分に着いた。はや三月の末だといふのに夜來の雪で何處も眞白、電車、自動車、馬車、俥、客引、市內の雜踏、變當時は人っ子一人通らぬ暗黑の街だつたなどゝいつた處で誰が本氣にするだらう、だがもうこゝは新國家の首都ではない、新國家の首腦機關は長春に移つてたゞ舊都東北政權の中樞地、張作霖政治の根據地として殘された拔け殼であるとはいへこゝは河を控へ撫順を控へ豐富な產業地を有し將來工業地として、將又商業地として如何に大發展を遂げるかといふとお各方面から大なる期待を以つて見られてゐる處である

……◇……

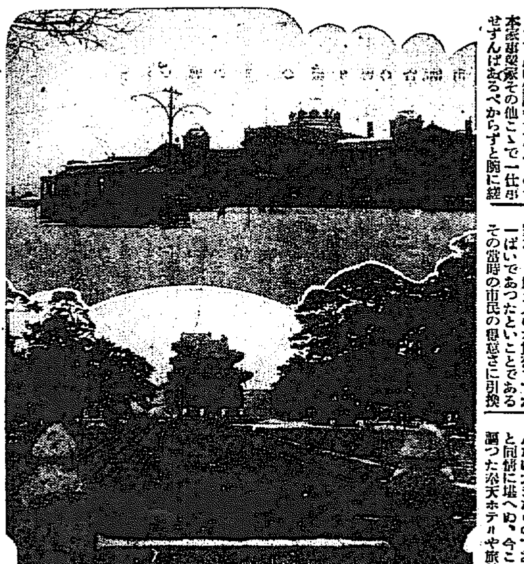
新京がまだ決定しない前は新國家の首都は當然奉天たるべきものと誰もが信じて疑はなかつたので市民は勿論各方面からの資本家事業家その他こゝで一仕事せずんばあるべからずと腕に縒して押しかけた人々で一時は市內の旅館といふ旅館に滿員盛況さなしで鮮支人の木賃宿までが一ぱいであつたといふことである その當時の市民の得意さに引換へ鷹にさらはれてゆく大きな油揚を見送つた時の失望さも又どんなに大きなものであつたらうと同情に堪へぬ、今この全盛を誇つた奉天ホテルや旅館にガラ空室一客の事務に苦心してゐるとは誠に轉變の早き事よと嘆ぜざるを得ない

……◇……

だが決してこれがため奉天が徒而より衰退してゐるのではない、たゞ豫期が外れただけのことで寧ろ新國家の國運と共に經濟都市として商工業に伸びようと更生の氣の漲つてゐる都市なのである、特に東三省に强軍を誇つた北大營も一洋の電波を擁した無電臺も老松鬱蒼たる北陵も武國の精魂に平和を謳歌してゐるかの樣になごやかである

……◇……

軍司令部を訪へば事變以來寸暇もない本庄關東軍司令官は打くつろいで話される中にもいさゝか苦心のあとが現はれた、市內は治安も保たれ各通信機關その他の設備も着々進められて與衣庶の恐れもなく安心して城內外の見物も出來る樣に安寧秩序は恢復されてゐて何處を步いても不安不便を感じない（寫眞は雪の奉天驛前と北陵）



北鮮景氣
赤字に惱ふ 鐵道收入

【淸津】鐵道局淸津出張所管內三月の營業成績は總收入二十萬一千五十二圓で豫算收入に對し五千五百圓の赤字を出した、而して六年度の減少は累計五萬七千余圓となつたが、たゞ旅客收入のみは群を拔いて增加し人員十三萬二千人で北鮮景氣を目掛けて集る者の多いことを如實に證明してゐる、貨物の方は三月初旬に○○線工事材料の運搬や大豆出廻りで相當賑はつたが中旬からはガタ落ちに減つたので前記の赤字を出したものである

食刀を揮つて繼母を滅多斬
虐げられた青年 うつ憤晴しの慘劇

【咸興】先妻の子が繼母の頭、手指等斬つた慘事が七日午前發生した。咸州郡州西面興福里一九七の三農業韓致翼（三〇）は常に內地留學を志してゐたが實父尚亮及繼母金氏（四七）並に兄弟三人計六名の家族で餘裕がなくその上繼母金氏からはしひたげられて家庭の風波を捲き起すことから內地或は京城方面に出奔を要求すべく七日午前零時頃實父に對し內地渡航の旅費十圓を要求したところ傍にゐた繼母金氏が叱りつけたので興奮していきなり朝鮮式食刀を揮つて繼母金氏に斬りつけ頭部右手指に負傷せしめ昏倒したのを見て四時頃咸興署に自首したので同署では各關係者につき取調べ中被害者金氏は生命に別條なし

咸興體協
新陣容整ふ

【咸興】咸興體育協會は五日左記の通り役員の補充を行ひ近く顧問を推戴する筈であるが野球部も今年は特にフレッシュメンを揃へて昔日の盛觀に挽回すべく着々計畫進行中である（○印留任▲印は補任）

○會長井?慈邦○副會長關?唯平○同?川?吉▲野球部長?宗一○同副部長武?▲庭球部長森田耕一○同副部長中島?源次郎○陸上競技部長?田?三郎▲同副部長?力?▲スキー部長岡田?宏▲同副部長?山修▲弓道部長久貝?○庶務部長日野春吉○同副部長松坂松太郎

右の內スキー部は新年度から新設されるもので辭任は▲岡山省二▲四宮?三▲?野?一▲太田盛治▲永島光の諸氏に囑任し缺員補充のためには林二男（庶務）龜井梯太郎（同）原武雄（陸上）の諸氏を囑託に囑任した

道立醫院の收價値下斷行
江原道が率先して 同時に內容も充實

【春川】江原道衞生課では現行道立醫院の收價規則は、一般財界不況と下層貧弱民の救療に適しないことを痛感し、本年四月一日より收價料金を一般に亘り値下し社會の實際に道立醫院の使命と適合せしめることになつた。今回の收價引下斷行は、鮮內各道立醫院に率先、範を示したもので、且道內三ヶ所の道立醫院の內容改善に努め經營に相當努力してゐるが右に就き西龜衞生課長は語る

道の經營は營利を目的とするのでないので出來得る限り大衆の利便を計り期待に副ふことに努めてゐる、今回の收價引下も現今一部物價の騰貴を觀つゝあるので時勢に伴はない感もあつたが、大衆の利便を計ることに專念してゐるのだから率先値下を斷行し、所謂薄利多賣主義で進む考へである

城津の怪火

【城津】六日午後二時頃旭町六四一李東雨方の新築家屋より發火藁葺屋根に燃え移つたのを消し止めたが同日午後五時頃本町一二二飲食店李容極方裏の松葉より發火しこれも大事に至らず消し止めたが日に二回しかも松葉置場からのみ發火した事とて城津署では原因を怪しみ嚴重取調べ中

咸興聯隊の軍旗祭

【咸興】步兵第七十四聯隊の第十七回軍旗祭は十八日左のプログラムで擧行される

▲自午前九時半式典▲午前十時半から正午まで餘興▲正午から午後一時まで祝宴▲一時から五時まで餘興

海州金組總會

【海州】金融組合では四月十六日午後一時から海州邑事務所樓上會議室で第十四回定時總會を開催するが同組合現在の營業成績は八十四萬四千二百九十九圓貸付金二十一萬二千八百五十一圓手形割引金六萬四千六百七圓で定期預金並に預金額は七十九萬七千八百七十一圓本年度剰餘金一萬八千五百四十圓である

應援通信線
警戒も手配

【淸津】間島事件で特に多忙を極むるに至つたのでその對策考究中恰かも元山分室の國監督課長が間島の視察を終へて淸津に來た時軍隊の出動となり同氏はそのまゝ淸津に滯在、有元局長と打合はせ、大至急として北靑局より一名▲元山より三名▲淸津より一名の應援通信隊を會寧、羅南方面に派遣することゝなつた一方線路警戒のため淸津局より津島技手外數名の技術員が特派された

無電所長出征

【茂山】茂山守備隊の無電所長土井軍曹は三日○○方面に出征命令に接し正午から下士官以上酒保に集つて送別の宴を開き同日午後三時五十分發で○○に向つたが同守備隊としては初めての出征で驛頭には多數官民の見送りがあつた

人の動き

▲前田一男氏（釜山）六日夜內地より歸來
▲小宮萬次郎氏（釜山）七日朝內地より歸來
▲森朝鮮社長 七日朝釜山通過東上
▲石川新任全州高普校長 八日朝釜山發赴任
▲細木新任鎭南浦高女校長 八日午前九時半釜山發赴任
▲江副作二氏（前釜山女高普校長）六日夜退鮮
▲上田盛雄土木課長 北鮮方面出張中の處七日歸任
▲河內平治氏（新任咸興高女校長）五日午後七時半元山發赴任
▲岡本新任光州高普校長 八日午前十時全州發赴任
▲文發福氏（利原郡庶務主任）五日咸興に入り七日歸任
▲畑木社咸鏡南北支局長 七日夜八時十分咸北より咸興へ
▲古木喜一氏（新任河東普通學校長）赴任挨拶のため本社支局來訪
▲水原則義氏（新任城津郡屬）赴任挨拶のため本社城津支局來訪
▲杉原?氏（新任城津普通學校長）七日着任
▲小井利明氏（新任晉州高普校長）六日着任
▲今井田政務總監 六日夜京城發全州に入り七日午後九時四十二分發特急で歸任
▲酒井稷氏（新任忠南馬山普通校長）六日佳水院着赴任
▲風早寅男氏（元大田中學校長）六日正午發赴京都
▲石川龍氏（新任全州高女校長）四日釜山へ赴任挨拶、八日午後八時京城發赴任

トテモ良く効く 感冒と頭痛の高貴藥 新發賣

醫學博士・報知診療所長 田口勝太先生創製

從來呼吸器病のカタル、感冒、頭痛、齒痛、神經痛等に用ひられてゐる解熱の鎭痛劑は、解熱そのものを治すのではなく、何れも神經を一時的に麻痺させて、表面に現はれてゐる熱とか痛みとかを一時的に忘れさせ、その間に自然の治癒を待つに過ぎないものであります。

故にこの間に自然的治癒が行はれゝば全快しますがともすると副作用など起して一命をも亡くするやうな結果となり、その上これ等の藥劑には多く胃腸障害等の副作用を伴ふのが缺點でありました。

『トラシン』は、この點の藥劑とは全くその性質を異にし、熱や痛みを直ちに輕減させるのみならず病原を根本から除いて、腦炎等に變化するのを防ぐ特性を有し、咳嗽を鎭め、痰を切り、心臓の働きを强める等、在來の感冒頭痛藥に見られぬ數々の優れた効果を備へて居ります。然も老幼男女何人が用ひても全く副作用がありません。

トラシン

効果絶大！
諸大家激賞＝現代に於ける最も理想的の感冒頭痛藥

醫家賞讃の配劑

『トラシン』は、醫學界の權威田口博士が理化學研究所に於て、理學博士小竹無二雄先生と共同苦心研究の結果發見された カロキシン を主體とし、ピラミドン、フエナセチン、ブロームカンフル、カフエイン、コデイン等の有効藥を配劑したもので、現代に於てこれ以上の感冒頭痛藥は絶對にあり得ない、と斯界大家が推奨されるのもこの成分故であります。

左記諸病の方は、早速御試用下さい—

適應症

『トラシン』は、普通感冒頭痛藥と異ひ、特殊の貴重藥を配合してありますから、左の諸病にも特効があります。

◎感冒一切 ◎頭痛
◎齒痛（但しムシ齒に原因するものには效果一時的であります）
◎氣管支カタル ◎咽喉カタル
◎扁桃腺炎 ◎鼻カタル
◎肺炎（但し重症は、醫師の指導の下に服用、安靜飮食その他の特殊療法を要します）
◎肺尖カタル ◎肋膜炎
◎肺結核 ◎神經痛

家庭藥として毎戸必備

定價 六錠入（二日分）……二十五錢 十五錠入（五日分）……五十錢（送料各十二錢）

販賣元 東京・木挽 大日本雄辯會講談社藥品部 振替東京六六二九番
總代理店 東京 大阪 玉置合名會社

全國信用ある藥店にあり

Trashin

TR-1

南部版

慶南水產試驗場
大正公園南側に内定か
道府兩當局の意見一致す

【釜山】既報、釜山の強硬運動を押切つて釜山へ設置することに決定した道立水產試驗場の位置について當局は候補地の牧島方面を危惧し、附近一帯を避けてゐる敷地を寄附すべき釜山府と道當局との間には大池埋立地帶の〇區に當る大正公園南側の位置に内定した模様で埋築會社の代表者池田吉道氏が東京から歸來するを待つて正式に交渉を開始するらしく釜山鎮埋立地及び牧ノ島の候補地說は極めて稀薄となつた而も南港埋立地へ設置する計畫については將來の釜山の都市計畫と相俟つて相當に注目されてゐる

長城に三人強盜
現金を強奪逃走し
間もなく逮捕さる

【光州】六日午前一時頃全南長城郡森西面斗月里金吉劉方へ三人組の怪漢押入り同人並李也無全(二七)の襟首を摑み『金を出さねば殺す』と脅迫し箪笥の衣類中に隱してあつた現金十圓を強奪して悠々と逃走したとの急報に接した長城署では俄然緊張し各署と協力犯人捜査中であつた所同日午後五時犯行後十時間でその一味なる斗月里朴文信(二〇)を逮捕し更に同日十一時頃更作面月山里崔泰俊(三〇)及び同里李金成(三〇)の兩名を何れも自宅で逮捕し目下取調中

玄海指して
心中の旅行
男は養子女は藝者
釜山署でさし押え

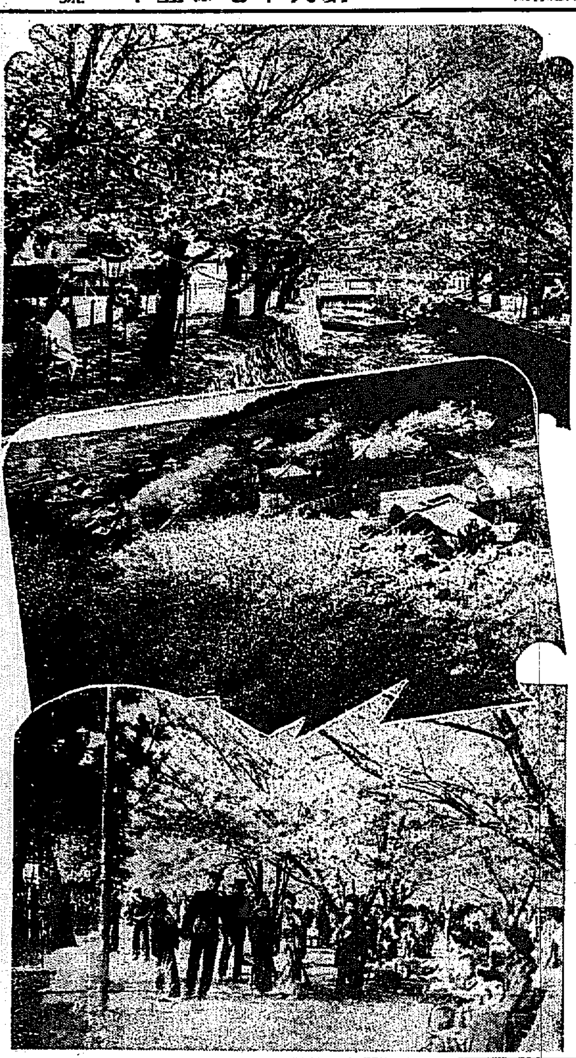
【釜山】六日夜釜山第一棧橋北側に繋船してゐた博多航路船關博丸の船内に挙動不審の男女が乗船してゐるのを釜山署員が發見し取調べの結果大分縣大野郡小野市村酒造業小柳孫吉(三〇)同縣宇佐郡宇佐町料亭三福の抱藝者郵永フサ子(二〇)にて孫吉は養子の身にて妻子があり互に添はれないのを悲觀し心中すべく五日朝下の關より連絡船に乗船したが投身する隙がなくそのまゝ來釜したので今度は又關釜航路の興安丸で玄海灘を死場所として投身する考へで渡航まで準備してゐたことが判明し釜山署にて保護中である

咸安にも
二人強盜
現金強奪逃走

【釜山】慶南咸安郡郡北面星村里金泰坤(三〇)方へ五日午前三時ごろ二人組の覆面強盜が押入り現金九十五圓を強奪して逃走した所轄咸安署では目下犯人捜査中であるが未だ逮捕の手懸りを得ない

汽車で重傷

【光州】南鮮機關區勤務の山口銀……



競ふ「さくら」
（上から）馬山堤――釜山伏丘山――鎮海櫻馬場

花は招く
――南鮮だより――

馬山　氣狂ひの天候に咲き遅れてはゐたが、矢つ張り花は正直だ、時期がくれば否應なしに朱唇をほころばせる。此の二、三日の暖かさでめつきり咲き急ぎ、明日の日曜には七八分の開きで見頃となるだらう、そして川畔の雪洞も通觀櫻も全く準備が出來て各地からの遊客を待つてゐる、明日は釜山と大邱から約三千名の團體が訪れるから、馬鎭花の天地は一入の賑はひを呈する事になるだらう

★

鎮海　鎮海市内外の二萬余本の櫻も、本年の寒さに惑かれ大分遅れる様であつたが、此の頃の暖かさでが五日より到る所笑ひ初め、この分なら十日の第二の日曜が滿開で全市花と妍を競ふべく櫻の馬場で舞台を設けるやら、市中には『ボンボリの竝飾をするなど觀櫻客を迎ふべく準備に市當局は忙殺されてゐる

幼兒を慘殺し
その肉を喰ふ
鬼畜のレプラに
六日死刑を執行

【大邱】慶州郡内東面金元俊(四五)は十五歲頃よりレプラ患者となつたものだが人の生肝臓と人肉を食へば癒るといふ迷信を信じ機會を狙つてゐるうち昨年八月二十二日午後十一時同里李德述方に忍び込み、兩親と熟睡中の同人長女元祚(五つ)を密かに盗み出し川北面隍城里のポプラ林で幼兒を殺してその肉を喰つて遂に大邱地方法院で死刑の宣告を受け覆審法院に控訴中先月中旬控訴を拋棄したので六日大邱刑務所で死刑を執行した

山火頻發
全南防遏宣傳

【光州】全南道產業課では一月中旬頃より山火防止の宣傳を開始し各郡面協力して講演會を開催しその他種々の方法で極力宣傳したが二月に入つてから各地に山火續發し同月中に二十五件面積八百四十一町歩で一月から通算すれば三十六件被害面積九百七十二町歩に上つてゐるが原因は主に焚火畑の火入、旅人の煙草の吸殻等である

裡里鄉軍の
模擬戰

【裡里】在鄉軍人分會の春季總會は十七日に開催の豫定で當日は時局柄趣向を變へ市街模擬戰を行ひ鐵道グラウンドでは爛々(?)の爆彈三勇士の模擬戰もある筈で大田第三大隊からは輕機關銃隊が參加し青訓農林校生徒少年團も加はること

……線路を通行するのを認め、警笛を鳴らし急ブレーキをかけた瞬間氣付いて避けんとしたが間に合はず列車の乘降臺で後頭部を打ち昏倒したので停車して被害者を直ちに中央醫院にかつぎ込み應急手當を施したが後頭部の傷は長さ一寸七分深さ八分の裂傷で頭蓋骨を碎いたが生命には別條ない模様である

大邱府バス
郊外へ運轉

【大邱】府營バスの郊外進出、院堂洞（新岩洞）線・壽城面、（鳳果學校）線は何れも六日附認可となつたので八日より運轉を開始

……民栗島飛行場に到着後條件の許す限りに於て各地訪問飛行をなさしめるため軍司令部では佐藤航空官をして各地着陸地調査に派遣大邱には八日午後四時到着練兵場を視察して五時發釜山に向ひ南濱埋立地を視察すると

朝鮮號
着陸場
佐藤航空官
各地調査

【大邱】我等の愛國機朝鮮號は來る十五六日頃晴れの朝鮮入り、汝……とになつてゐるが九日にこれ等の打合會を開いて詳細協議する

大邱に續く怪火
不良兒犯人檢擧
鬼火の正體捜査中

【大邱】府内南山町から德山町にかけて最近頻々として火災がありて警察では小兒の放火と睨み捜査の結果不良兒童一名を檢擧し取調べたところ放火五件を自白した然るに引續き火災が起つて來るので弄火とのみ見られず一層嚴重に警戒すると共に犯人の檢擧に腐心してゐるが此頃どこからともなく月見山の墓石を切り取つたため神の怒りに觸れた鬼火だといひ觸らされてゐるので目下その噂の正體を突きとむべく警戒中

梁山署襲撃の
一味二十一名起訴
主犯以下十九名は騷擾罪
起訴猶豫七十一名

【釜山】去月中旬梁山署襲撃事件の嫌疑者約百名検擧取調中の慶南梁山署襲撃事件は檢束者百名近くに達し釜山地方法院檢事局で元檢事の手で取調べを進めてゐたが六日午後主犯金鳳俊ほか十九名は騷擾罪、鄭復柱は犯人隱匿罪で計廿一名が起訴され他の七十一名の關係者は起訴猶豫となつた

大田大隊の
軍旗祭

【大田】步兵第八十聯隊大田第三大隊の第十七回軍旗拜受記念祭は十八日櫻花爛漫たる營庭で舉行されるが當日は午前十時軍旗に對する敬禮、模擬戰、祝賀宴、餘興等で終日賑はふ筈

池田警務局
長全州へ

【全州】池田警務局長一行は既報の如く七日午前中全州各所を視察し演武場にて警察官の演武を見て道廳に入り晝食をとり午後一時官民有志多數の見送りを受け裡里に向け出發した（寫眞は見送りをうける局長）

裡里から群山へ

【裡里】池田警務局長は七日午後二時四十分自動車にて全州より來裡、裡里警察署にて少憩の上益山郡廳にて地方有志と會見同三時半群山に向け出發した

あの街この街

◇【光州】全南和順郡外南面長田里前判事金命洙氏(四七)の令弟宗洙氏は亡兄の遺志により金一千圓を外南普通學校に學年延長資金として寄附した

◇【光州】道立醫院では四五の兩日看護婦見習採用試驗を行ふ事となり過般來募集中であつたが志願者非常に多く採用人員十名に對し八十一名あつた

◇【大邱】大邱神社主催、郡土宗役員の參宮團一行四十八名は一日午後四時八分發參宮の途に着いた

◇【大田】朝鮮人弓道會長金日洙氏は廿九日から三日間市外嘉民田君子亭【弓道場】で全鮮弓術大會を開催

◇【鎮海】慶和村普通學校で三日午後一時より財團法人修養團鎮海慶和支部設置式を舉行した

◇【釜山】各地で天然痘猖獗を極めてゐる折柄釜山では十二日から十八日迄全市に亘り春季種痘及檢診を行ふ

◇【南川】四月一日午後一時より郡守、署長、面長其他京日、東亞支局長等二臺の自動車に分乘市内を廻り宣傳ビラ數千枚を撒布した

◇【金泉】今回榮轉の支廳判事小川……氏に小學校長野……氏の送別會を官民有志が四日卑聖校で開催

◇【釜山】釜山第二商業學校長鳳原破一氏は勇退後近々鄉里岡山に引揚げ後東京に居を定める豫定

◇【江景】論山(?)より二十ケ年有効保證附の消火液の寄贈を七日正午下市場で執行

◇【金泉】今回榮轉の支廳判事小川鐵次氏は赴任に際し左の寄附を申出た

◇【江景】忠南道警察部今回の異動で荒瀬警部補は大田署へ長崎警部補は舒川署へ夫々榮轉六日正午より發と午後一時四十分下り發の列車で何れも多數の見送りを受けて赴任した

不正客引
釜山署で掃蕩

【釜山】釜山驛と棧橋を中心として横行する不良客引の取締りについてはその筋で從來苦心を重ねてゐたが七日朝一齊の不良客引の檢擧を行ひ午前中に廿七名を留置した、釜山署では今後旅館組合と連絡をとつて旅館客引を嚴重取締り旅客その他に迷惑を與へる如き行爲を發見した場合には容赦なく處罰する方針で朝鮮の玄關口に右往左往する客引を整理することになつた

……した、四月二十日公會堂に、總會開催▲評議員改選▲會則一部改正

家出娘捜査
大田署へ二つ

【大田】京城櫻井町二丁目梁方同居張鳳鄭（?）町佐助二女チヨ(二〇)は先月十五日無斷家出所在不明の處大田のカフエー、飲食店の女給として稼いでゐるらしいので大田署に捜査願があつた▲忠北永同郡龍山面夫陵里金玉禮(二〇)の娘も五日大田の製絲工場か某會社に雇はれたいと無斷家出したのでこれも大田署に保護願

全南道内の
左傾分子大掃蕩
某重大事件に關聯
光州署大活動開始

【光州】光州署で一日早朝署員の非常召集を行ひ道高等課の後援で左傾分子を一網打盡に檢擧し目下嚴重取調べ中某重大事件に關聯してゐるらしく高等課では引續き道内全部の左傾分子の本據に段々檢擧の手を伸ばしてゐるので事件は相當擴大の模様である

水原實協評議會

【水原】六日午後七時、公會堂に定例評議員會を開き、左記案件を協議

京日映畫の會

四月九日夜
金泉 金泉座
主催 京城日報金泉支局
立川新聞店

映畫番組
◇肉彈三勇士大模擬戰……
◇輝やく人生……
◇滿洲事變……
◇上海事件……
◇米國航空大演習……
◇進軍……

四月十二日晝夜
水原 水原劇場
主催 京日水原支局
原田新聞店

收益金は愛國機『朝鮮號』に

本社の映畫班
南鮮を巡る

【大邱】本社大邱支局並佐々木新聞販賣店主催映畫試寫會映畫會は六日七日晝夜五回開催、豫期以上の好評を收めて大盛況裡に終つたが引續き本社活動寫眞班は八日慶州に十日金泉に出張して開催する

感謝御挨拶

六、七日兩晝夜五回に亘る朝鮮號獻金映畫會は豫想以上の盛況を收めたことを感謝致しますと同時に、寫眞會場狹隘のため座席暖房等に於て御不滿の點、殊に入場不能半徒諸士に對しては特に遺憾の意を表しますと共に兩日共御後援下さつた大邱青年團を始め後援者各位に御禮と深甚の敬意を表します

四月八日
京城日報大邱支局
每日申報慶北支局
佐々木新聞販賣店

新陣容の
全大邱軍
全釜山と對戰

【大邱】新陣容を整へた全大邱野球軍はその腕試しとして十日鐵道グラウンドで全釜山軍と一戰を交へることになつた、大邱軍のメンバーは左の通り

投	李
捕	中山
一	工藤
二	田原
三	加谷
遊	梶原
左	八塚
中	閔戸
右	林田

（外に片岡、杉原）

產繭一萬石
祝賀會
聞慶農會で

【大邱】聞慶郡農會では昨年の產繭額一萬石に達し全鮮中第四位を占めた記念として產繭一萬石祝賀會開催し郡内產繭功勞者をも表彰すると

群山　デイリーフライト

▲群山公會堂の再築問題がまたぼつぼつ燃へ初めたらしい。敢へて當所者商工會議所のお歴々方に對して苦言を提し、その手腕識見を兎角云々する譯では毛頭ないとしても何んだか話が本當だとすれば妙に老婆心らしい氣持が湧いてくる

▲年も移り更新した心境には昨年のイザコザなど忘却した變化が訪れてゐる筈に不心得者と稱競分が叱るかも知れない認識不足のためと引退する氣になれぬとすれば敢て責任の所在を論ずる必要はオブソ？

▲府會に提案された佐藤府尹新規計畫小案のナンバワン竹林道成原案反對議員は認識不足のためであると議長大聲叱咤してその不心得を責めた、所が府民社説の段であつた竹林事案、認識不足は日支問題で國際聯盟が生んだ流行語

▲頭にピンと來たのは議員諸君よりも府民だ、ために今や群山は認識云々の外交辭令が大流行それと竹林問題を中心する群山人士は旅行途次一番目につくのは竹藪であるとは笑話である

▲竹林問題は斯かるナンセンスを生み蔽ニラミになる心配はあつても府政を顧念し佐藤府尹を支援する府民は竹林事業に對する認識充分なるべく努力してゐる

阿波共同汽船仁川出帆
利通號　芝罘、威海衛、大連行
共同丸　威海衛、芝罘、大連行
長山丸　鎮南浦、大連、天津行
代理店　仁川府海岸町四　野口商會

朝鮮汽船出帆廣告
仁川出帆
釜山出帆
木浦出帆

嶋谷汽船仁川出帆
仁川發
大連直行
裏日本北海道行
鎮南浦發
仁川發

定期出帆朝鮮郵船
◎營口航路開始
仁川出帆
木浦出帆
釜山出帆
元山出帆

日本郵船出帆

★負傷戰士を勞りませう。

★投入函は全國菓子店・加盟新聞社其他便宜の處にあります

森永の外函が
（ミルクキヤラメル）
（ミルクチヨコレート）
負傷戰士の慰問金になります

SANTE

肺結核の革命的治療藥

サンテ

◉「サンテ」には、應用の適切を期する爲め、一號(有熱用)、二號(無熱用)、三號(虚弱質用)、の三種がある。これも創見者藤澤博士の苦心の現はれであつて、ピツタリ病状に當てはまる藥を選ぶ事が治癒の促進にどれほど有効に働く事か云ふ迄もない事である。

◉「サンテ」は、各號とも、味緩和にして服用し易く、副作用、習慣作用、或ひは配合禁忌等の缺點のないのを特徴としてゐるから、他の藥物と併用する場合があつても何等妨げはないのである。

【適應症】肺結核、肺浸潤、肺尖加答兒、肺氣腫、慢性氣管枝加答兒、肺炎、濕性並に乾性肋膜炎、結核性腹膜炎、喉頭結核、淋巴腺結核、腸結核、結核性下痢、肺門淋巴腺腫脹、脊椎カリエス、瘰癧、骨並に關節結核、結核性並に腺病性眼疾

【種類】「サンテ」一號＝有熱期に適す
「サンテ」二號＝無熱期に適す
「サンテ」三號＝前記各適應症の恢復期並に結核性體質、腺病質、虚弱質、榮養不良に適す

◉別に醫家調劑用粉末あり

【藥價】

「サンテ」	一號	一二〇錠 二三〇錠	二圓八十錢 八圓
「サンテ」	二號	一二〇錠 二六〇錠	二圓八十錢 八圓
「サンテ」	三號	一六〇錠 三〇〇錠	二圓五十錢 七圓二十錢

◉先づ文獻に依りて諸博士推奨の聲を聴け

文獻(實驗報告書)送呈

藤澤博士並に諸博士がサンテを結核性疾患の治療に應用されたる成績報告書及び「療養指針書」を御申越次第送呈す

臨床大家六十餘博士が

「サンテ」を各種の結核性疾患に應用せられて その藥効を推奨せらる

醫學博士 岩井登門氏
醫學博士 生地憲氏
醫學博士 石山暢昂氏
醫學博士 飯島近治氏
醫學博士 原田光男氏
醫學博士 濱田正枝氏
醫學博士 半田久雄氏
醫學博士 西田宗一氏
醫學博士 西浦清一氏
醫學博士 豊田正達氏
醫學博士 宮島嘉門氏
醫學博士 大國二郎氏
醫學博士 大森斌彦氏
醫學博士 岡本達三郎氏
醫學博士 小野醇吉氏
醫學博士 渡邊貞惠氏
醫學博士 川上理作氏
醫學博士 川上勝恭氏
醫學博士 川村六郎氏
醫學博士 米山義績氏
醫學博士 高橋三千彦氏
醫學博士 高橋四郎氏
醫學博士 高山四朗氏
醫學博士 高島俊治氏
醫學博士 玉田善次氏
醫學博士 竹島光藏氏
醫學博士 竹森啓祐氏
醫學博士 内藤粲太郎氏
醫學博士 中村和雄氏
醫學博士 内田謙釜氏
醫學博士 内野淺次郎氏
醫學博士 植苗福次郎氏
醫學博士 上森虎之助氏
醫學博士 野々上好太郎氏
醫學博士 野口健次氏
醫學博士 野木愛三氏
醫學博士 黒岩文一氏
醫學博士 栗原基氏
醫學博士 松崎香住氏
醫學博士 増田貞一氏
醫學博士 藤田武夫氏
醫學博士 小竹政吉氏
醫學博士 小松原謙三氏
醫學博士 江副慶太郎氏
醫學博士 蘆名泰氏
醫學博士 齋藤齊氏
醫學博士 佐藤弘氏
醫學博士 澤田四郎作氏
醫學博士 櫻木勇吉氏
醫學博士 木村良恭氏
醫學博士 木崎正美氏
醫學博士 木許寛氏
醫學博士 百合野順太郎氏
醫學博士 三好毅一氏
醫學博士 宮井茂吉氏
醫學博士 宮崎正一氏
醫學博士 宮本博人氏
醫學博士 志賀貴氏
醫學博士 弘田茂富氏
醫學博士 森本正好氏
醫學博士 勝呂操氏
醫學博士 杉田貞之氏

(イ－八四)

「サンテ」に就て 諸權威は語る (順序不同)

醫學博士 石山暢昂氏曰く
「サンテ」の如き卓越したる藥品が提供せられたのは、洵に旱天の慈雨にも喩ふべく、余等專門家の等しく歡迎する所であつて、患者にとつても一大福音たるを失はない。云々

醫學博士 濱田正枝氏曰く
近時簇出する結核治療劑に聲明通りの効果あるもの甚だ稀なる中に、この新藥「サンテ」は其効果極めて顯著良好であつて而も何等副作用及び習慣作用を伴はざるを知り得たるは余の愉快とする所である。云々

醫學博士 宮本博人氏曰く
「サンテ」は一劑にて、食慾亢進、榮養改善、代謝促進、鎭咳祛痰、解熱、加答兒消炎等、結核治療藥として期待すべき殆んど總ての作用を兼備せる感がある。云々

醫學博士 竹島光藏氏曰く
「サンテ」が病竈の本質的治癒を決定せしむる事はレントゲン線觀察によつて明かに確認し得たる所である。云々

醫學博士 齋藤齊氏曰く
「サンテ」の効果發現は極めて迅速であつて、從つて患者は著るしく元氣を回復し必ず治癒すべしとの信念を抱くに至る。斯くの如き著効は余の嘗て經驗せざる所である。云々

醫學博士 百合野順太郎氏曰く
從來結核に對する藥劑として永き歴史を有するものは、クレオソート、グアヤコール並に其誘導體であつて、その製劑は隨分多數に上り、今も尚ほその改良品と稱するものが續々發表せられてゐる。しかし此等のものが結核菌そのものに對して直接何等の作用を有してゐない事は既に學界周知の事實であつて、單に初期の患者に腸管防腐、食慾催進の目的で使用せられてゐるに過ぎず、その効果も甚だ微温的である。加之結核患者にとつて最も禁物たる胃腸障害や腎臓刺戟其他の忌むべき副作用を呈することが多い。故に今日この種の製劑を以て滿足してゐる醫家は先づ無いと云つてよからう。茲に内服用の結核菌撲滅劑であり、結核菌毒素の解毒劑であるところの奏効確實なる「サンテ」が出現した事は在來の結核藥の缺陷を補ふものとして余の心から歡迎する所である。云々

(以下省略)

何が故に革命的治療藥と云ふか?

結核は、決して症狀を抑へたからとて治る病氣ではない。

結核に多くの場合隨伴し來る發熱、食慾不進、盗汗、下痢、咳嗽、血痰、頭痛、心悸亢進、疲勞感等の症狀に對して、先づその症狀を抑へんとあせるのは人情の止むを得ざる所であるが、此等の症狀は何に因つて起るかと云へば、結核菌の産生する結核毒素の中毒に因つて起るものであるから、單に症狀だけ輕減せしめ得たとて結核治癒の上には何等の効を爲さないのである。

又、一時的に藥で抑へた症狀は、原因たる結核が治らぬ限り、何回でも繰返して發現し來るは當然である。

それよりも、根本的に結核菌を絶滅し、結核毒素を排除し、結核病竈の本質的治癒を計る事の方が、どれ程重要であるか解らない。斯くして病氣そのものが治癒に赴きさへすれば、區々たる症狀などは、何等の處置を施さずとも、自然に消失して行つて、再び起る事はない。これこそ本當の治り方である。

新發見藥「サンテ」は、この見地より、結核菌に對する殺菌と排毒兩作用を徹底せしめ治療界に一新生面を開拓すべく、醫學博士藤澤好雄氏の多年苦心研究に成れるものであつて斷じてクレオソートを含有するが如き有りふれたる製劑には非ず、舊套依然たる結核治療に正に革命的の斷案を下したるものと云ふべきである。

世には往々にして、理論上効果あるべしと稱せられたもので、臨床上の効果擧がらず、期待の裏切られるものがあるが、「サンテ」に至つては、理論上はもとより、臨床上に應用して實に素晴らしい効果を示す事は、實驗者が總て驚嘆を以て報告せられる所である。

結核藥の王座を占むるもの「サンテ」

見よ、「サンテ」一度世に出づるや、陳腐なるクレオソート製劑を始め、姑息なる對症療法を奉ずる在來の諸製劑は、日に〳〵醫家の注意より遠去かり患者も亦之に頼らず、急速に治療界から見離されつゝあるでは無いか。

これ即ち「サンテ」が此等の製劑とは根本的に相違し、其効驗に於て格段的優秀なる事實驗者が總て認められたる結果である。力強き「サンテ」禮讃の聲は、今や結核治療界を風靡せんとしてゐる。

全國臨床醫家に急告

═粉末二五〇瓦入發賣═

在來「サンテ粉末」は五〇〇瓦入のみでありましたが、今回御便宜を計る爲め半量の二五〇瓦入も發賣する事と致しましたから御諒承を願ひます。

幸ひに、「サンテ」が御期待に背かず、着々良好なる治療成績を擧げ御賞讃御推奬を得て居ります事は感激に堪へません。結核撲滅に對する弊社の燃ゆる許りの熱意に御共鳴を賜はりまして、今後一層の御援助御協力を冀上ます。

我社が明治二十一年呱々の聲を揚げて以來茲に四十四年、此間終始一貫常に學術に對する眞摯なる研究的態度を持し、堅實なる發展を遂げ各位の信任を享けつゝあるは世に認めらるゝ所でありますが。茲に「サンテ」を發賣するに當りて社會衞生上責任の益々重大なるに鑑み、一層慎重なる注意の下に之が販賣を果すべく充分の用意ある事を謹告致します。

御注文方法
◎御注文の際は必ず「サンテ」何號と御明記の事
◎御送金は振替貯金(大阪三五七番)御拂込か、又は郵便爲替御利用が御便利、前金の御注文には送料を頂かず
◎代金引替便ならば御注文丈にて送料御負擔の事

各地著名藥店及び百貨店藥品部にて取次せらる

大阪市東區北濱一丁目
參天堂株式會社學術部
振替貯金大阪三五七番

つぼみふくらむ（昌慶苑で）

城台は一年重く 左奈田は前審通り

平壤七十八萬圓事件一味の 控訴公判の求刑

【平壤特電】わが國未曾有の怪盜事件、昨年十二月から本年一月十七日迄前後十一回にわたり朝鮮銀行平壤支店へ侵入金庫を破壞七十八萬圓を竊取した平壤府船町遊廓松乃家主人左奈田甚吉（三六）を首魁とする大怪盜團一味六名の控訴公判は八日午後一時半から平壤覆審法院大法廷に於て伊藤裁判長係、百武、高島兩陪席判事、横田檢事立會、木島、森岡兩辯護士列席の上開廷、伊藤裁判長の審理に對し各被告は一審通り犯罪事實を認め横田檢事は論告の上左の如く求刑し、兩辯護士の辯論あり六時四十分閉廷された、判決言渡しは來る十五日

懲役八年　平壤府船町四陶器製造業兼貸座敷業　左奈田甚吉（三六）
同六年　同府櫻町六〇ノ八無職　城台五夫（二八）
同一年六月、罰金三百圓　同府濱町六七無職　濱田福次郎（四二）
同八月　同府濱町六二無職　金子傳吉（四二）
同一年、罰金三百圓　同府新町一〇七舊物賣買業　牧野正男（二九）
同六月、罰金百圓　同府幸町三五舊物商　岡　重藏（二一）

なほ求刑は原判決より城台は一年重く、その他は前審の通りである

檢擧の端緒は 岡の供述からか

【平壤特電】左奈田甚吉等朝鮮銀行平壤支店の金庫破り七十八萬圓竊取事件の怪盜一味が平壤署へ檢擧されるに至つた端緒については全く判明しなかつたが、八日の控訴公判廷に於ける被告岡重藏の供述によれば、同人は一月十九日夜大邱署と共に平壤署へ行き城台が盜難しをしたと言つて自分の所へ持つて來た莫大なる金があやしい旨を洩らした由でこれにより端緒を得たものと想像される

傷病歸還兵 一名天然痘 上海からの

【廣島電報】上海方面から歸還して廣島衛戍病院に收容中の傷病兵中安田忠八（二）は八日天然痘と決定した

渡邊氏は 有罪と決定 五年越しの豫審終了

【東京電報】昭和二年片岡藏相の失言から捲起つた財界パロックの犧牲となつた渡邊銀行破綻に絡み詐欺破産罪に背任横領罪に問はれた同行頭取渡邊六郎氏は五年越の豫審終了し八日有罪の決定を與へられた

仁川事件 一審通り求刑 主謀者は十年

世間の耳目をさはがせた昨年七月の仁川鮮支人衝突事件の主謀者であつた趙巳榮外七名にかゝる騷擾罪の公判は八日午前十時覆審法院において加藤裁判長係、勝原檢事の立會の下に開廷された、被告等は一隊に支那人に暴行を働き器物を破壞し多數の群衆を煽動して騷擾を起した犯罪事實を大體認めたので檢事は約十分間にわたり峻烈な論告を述べると共に一審通り求刑した、判決は來る十四日に言渡す

▲趙巳榮、李紳道各十年▲申奉包九年▲林長成、李玉竜、文元培各七年▲崔奎天六年

ルーマニア 大洪水 兩地方襲はる

【ブカレスト七日發電】ルーマニアの西北部トランシルバニア地方及同東北部ベッサラビヤ地方はダニーブ河の支流氾濫して大洪水に襲はれトランシルヴァニア地方のみで死者五十を出し鐵道四十線が不通となりソロカ町は全く水中に沒した

滿洲から 『歸還の記念に 朝鮮號に獻金 鍾路署の十六警官

鍾路署第三巡査部長山本九州男氏外十五名はさきに滿洲へ應援のため出動し匪賊と戰ひ兵匪の出沒に備へ具さに辛苦を伴め克く警衛の重任を完ふし此程恙なく京城に歸着したが出動記念として愛國機朝鮮號に獻金することを一同申し合せ醵金二十二圓五十錢を七日愛國部へ寄託された

財産を提供した シンパ起訴と決定

土地を抵當に千九百圓を出す 金額の多い事で最初

先般鍾路署で檢擧し京城地方法院檢事局に送局した、シンパサイザー安鍾昊は爾來佐々木檢事によつて嚴重取調中だつたが八日罪狀明白なので治安維持法違反事件として起訴され同法院の公判に廻附された

安鍾昊は數年前上海に渡り思想運動方面に奔走してゐたが **病氣** を名目に昭和四年秋歸國して故郷である洪川郡の中央病院で靜養してゐたが、この時

かつて○○黨事件に關係し檢擧當時鮮滿國境をのがれ上海に渡つて韓偉健、洪明等と提携してゐた金少默が再び潜行運動を起すべく鮮內に入り安鍾昊を尋ねて共產運動資金として二千圓の提供を要求した、これに對し安鍾昊は心安く **許諾** して遂に長湍郡にある土地を抵當に入れて一千九百圓を融通して金少默に渡した

右の如く個人としてシンパが多額な金額を共產運動に提供したのは朝鮮では始めての出來事である

自轉車の 盜難增加 當局目を光らす

今なほ大都市の重要なる交通機關である自轉車の盜難は自轉車臺數の增加に伴ひ正比例して增加の傾向ありこの盜難件數に檢擧率は伴はず警察當局では躍起となつてこれが防止、檢擧に努めてゐるが本町署管內の如きは大會社、銀行商店等が有し被害件數の過半數を占め中でも三越附近の如き三月一日から本日まで既に五十數臺が盜難にかゝりその大部分が發見されぬので本町署では、この自轉車盜難事件に力を注ぐことゝなつたが一般でもこの際注意されたいと希望してゐる

内鮮女子 對抗陸上競技

けふ午後一時から京城運動場で プログラム決定

朝鮮體育協會主催內鮮女子對抗陸上競技大會はいよ〳〵本九日午後一時から京城運動場で擧行されることゝなつたが八日午後左の通り大會のプログラムが發表された

一、選手入場　二、會長挨拶　三、優旗返還　四、選手退場　五、競技開始

一、百米（對抗）
二、砲丸投（オープン）
三、圓盤投（同上）
四、走巾跳（對抗）
五、二百米（對抗）
六、走高跳（オープン）
七、四百米繼走（朝鮮側のみ）
八、三段跳（對抗）
九、八十米ハードル（オープン）
十、四百米繼走（對抗）

鍾路小學校生徒 天然痘に罹る 同級は一週間休校 內地人側にも蔓延

天然痘は益々猖獗し、最近に至つて內地人側にも蔓延し、八日午後府內清溪洞一〇三久保博哉（七）へ鍾路小學校二年生（二組）が眞正天然痘と決定した、これがため鍾路小學校ではさつそく全校生徒に種痘を行ひ、又患者を出した二年二組生徒六十二名は九日から一週間休校せしめることゝなつた、なほ清溪洞でも九日午前十時から清溪普通學校で一齊に附近住民の種痘を行ふ

米名飛行家 顔面に重傷

【ウースター（マサチユーセッツ州）七日發電】米國の名飛行家ホークス大尉は、本日ウースター空港より離陸せんとして機體を岸壁に衝突し、同氏は頭を挫き顔面數ケ所に裂傷を負ふた、相當重傷であるが生命には別條ない

三圓に不服で 妻女をメッタ切り 留守宅を襲つた賊

【興南特電】七日午後一時二十分興南天機里一七九田岡登次方で妻ヨネ（三）が獨り留守居中突然一名の怪漢押し入り懐中より刺身庖丁を取り出し金を强要したのでヨネは現金三圓を與へたのに賊は尚不服を稱へ突如ヨネの腹部四ヶ所、陰部二ヶ所、左右大腿部二ヶ所に切りつけ重傷を負はせて逃走したヨネは生命危篤犯人目下嚴探中である

永井郁子女史一行來る

ソプラノ名歌手永井郁子、角田芳子一行は十四日釜山上陸十六日大田の演奏をすまし二十日入城、同夜龍山鐵道從事員養成所で演奏することゝなつた

偽造貨横行 五十錢十五箇、十錢七箇 銀行から道に届く

京城府內各銀行に三月中入金した金の內、五十錢銀貨大正十一年製一箇、十二年、十五年、昭和三年製各二箇計七箇の偽造補助貨を發見したので、八日朝鮮銀行から道刑事課にあて右偽造貨現品を送り、犯人捜査方を依頼した、道刑事課では直ちに京城府內は勿論全鮮各道に對し夫々移牒しこの種犯罪の一掃探索をなすことゝなつた

本町ベビーゴルフ けふから開場

休場中であつた本町ベビーゴルフ場は昨年のコースを全部改造して十八ホールとし料金も三十錢を二十錢に値下げし九日午前十時から開場することゝなつた

東亞商工時報 五月から旬刊に

さきに新聞紙法により發行を許可された府內竹添町三ノ二六五で發行の週文紙東亞商工時報は今回合資組織に改め來る五月から旬刊紙として發行することゝなつた

制限以上に雇女

府內本町四丁目ポプラ食堂主田邊增田は雇女の許可制限を無視し三月二十日以降小田フミ（二〇）外一名の雇女を使用してゐたこと發覺し七日本町署に呼び出され散々脂を絞られた上科料五圓に處された

病院で盛に使用

美味しく飲めて身體の爲めになる『とりこの』は專門醫家も奬つて推奬、各病院でも盛んに使はれて居りますが健康の人が飲むと一層强壯になります。

朝鮮籠球團 內地遠征

【東京電報】大日本籠球協會發表に依れば朝鮮人のみを以て組織した朝鮮籠球團は四月十七日朝鮮發內地遠征の途につき二十日着京の豫定で一行は金監督以下十二名二十三日から早、慶、明、帝の四大學と對戰し二十八日東京發關西で試合を行ひ歸鮮する筈

京城府民の 食べる肉類

牛二千頭豚八百頭 府廳三月中の調べ

一ヶ月の間に京城府民の腹の中に收まる肉類の數量は一體どれ位に上るか、三月中に京城屠獸場に於て屠殺された數は

牛一、〇三二頭▲豚八二三頭▲馬一七頭▲合計二、八七二頭でこれを前年同月に比較すると牛に於て二五六頭、豚に於て三一頭の增加を示してゐる、又三月中の屠獸場使用料は合計四、六六五圓六〇錢となつてゐる、同月中に於ける牛、馬、豚等の一頭の價はどれ程か、京城府衛生課の調べによると次の通りである

▲牡牛＝三才未滿は最高二九圓最低一四圓、三才以上は最高一三九圓、最低三〇圓
▲牝牛＝三才未滿は最高二九圓最低一五圓、三才以上最高一三八圓、最低三〇圓
▲牡馬＝最高二〇〇圓、最低八五圓
▲牡豚＝最高二〇圓、最低一五圓
▲牝豚＝最高一八圓、最低一〇圓

長湍院拳銃强盜餘聞（B）

指名手配 科學的捜査の凱歌 京畿道當局の殊勳

一時間足らずの間に二里半を走つたといふ京畿大强盜だけに犯人李先龍の逃走は恐ろしく早かつた、長湍院で一仕事やるとすぐ成漢川を越へ、忠北に入れ旺垈里の裏山梅山で犯行に用ひた上衣をぬぎ捨てゝ黒い周衣に代へ

變裝する と同時に海拔二千尺に近い、甲山を一跨ぎにしてズンズン足を伸ばしその翌日の夜明けには早くも南漢江を西にて、江原道に

を叩き犯し渡舟場を渡り對岸で乾柿を買つて腹をつくり一休みするや旅烏のような恰好で姿をかくした

三十一日の日中は宣論、貫來の兩面の山中を忍び歩き午後三時ごろ貫來面からズッーと下り瑞松面九祖洞の山上に現はれ再び貫來面に入つて多巴里で偶然巡回中田眞した駐在所の森巡査部長に

ピストル を發射し右腕部に貫通重傷を與へ森部長が右腕を押さへて來るのを

漸く逃れて三千尺の高山三峰山に逃げ込んだといはれて山狩りをしてゐるうちに縱政面院垈里に現はれ直に柳峙で部落民のチゲから捨てた當を稱つたとの聞報が來たのみで貫來あの地方一帶の山嶽地に潜り込み消息不明の間後二日聞山の中をさまひつゝ何處でどうしたのか親戚のゐる文義里に出て來て遂に捕つたのである

一方捜査では武装捜査隊をドンドン繰り出し、長湍、忠北、江原三道共同動作の下に周圍二十里にわたる

包圍警戒 線を敷け、その中に武裝捜査隊を遊動せしめ、捜査本部の指令に從ひ、駐在所の巡査が犯人捜査の第一線に當らせた

ものくしい武裝捜査隊が晝となく夜となく山から里に、里から山に歩いてゐる、街道を沿ふ立てゝ自動車が走つて來ると幾人かの警官を吐いては又飛んで行く、部落の人々はこの活劇にすつかり怖えて野良の仕事もおち〳〵落着かず夜は早くも門の中から堅く戸を閉ざす有樣で死んだような恐怖の巷と化し二日の夜更け長湍院の駐在所に殖銀支店新化が訪れたのを强盜出現と驚へて街全體は芋の子を洗ふような大騷ぎを演じたナンセンス劇まであつた程だ

そのみちの首腦者が集つた長湍院の京畿道捜査本部は直線に捜査隊を放つ第一段の構への裏に早くも科學的捜査の

第二段の 網を設けてゐた、それは犯人が忽然天から來たと犯行の臨口すべらせた言葉を根據に怪しい男を探し二日早朝には『長湍院里六十三番地李先龍二十三歳』の指名手配が廻され、警察部に彼の寫眞が配られた、そして犯人の親戚、友人關係が糸をたぐるように判明するや犯人は必ず一度は立ち寄るだらうと文義里、驪州等の親戚の家には『張り込み』を置き家人にも來たらすぐ密告すべきことを言ひふくめて最早逮捕け時日の問題だと幹部はノホヽンをきめてゐたのである、この警察の推定は

見事的中 して文義里に現はれ遂に捕縛となつたが、地理的に交通不便でしかも通信機關のない所では第一線の犯人實際捜査より科學的捜査が頗る必要であることを當局もはつきり認識したことだらう（地圖は犯人李先龍の逃走經路）

春季競馬 ◇第四日目◇

春季競馬第四日目夕刊締切後の成績左の通り

◇第七　古呼甲（一、八〇〇米）七頭立▲一、イボオン（古賀）二分十秒五分二▲二、フエント（池ノ平）差三馬身▲三、ニッコウ（恒任）差二馬身半▲一着配當金二圓八十錢

◇第七　古呼乙（一、八〇〇米）十頭立▲一、タマアラシ（平田）二分七秒五分一▲二、セントボール（橋間）二馬身▲三、スイテン（東西）大差▲一着配當金五圓三十錢

◇第七　古呼丙（一、八〇〇米）七頭立▲一、キヨマサ（平田）二分六秒▲二、ローレット（恒任）五馬身▲三、コマツカゼ（池ノ平）二馬身▲一着配當金三圓三十錢

◇第八　新抽（一、八〇〇米）四頭立▲一、ハボー（藤山）二分十三秒五分二▲二、グレートト（橋間）大差▲三、テンレー（山本）五馬身▲一着配當金二圓四十錢

◇第九　新朝鮮（一、二〇〇米）五頭立▲一、チヨヅル（平田）一分卅秒▲二、タカップネ（藤川）五馬身▲三、ケイナン（池ノ平）一馬身▲一着配當金三圓四十錢

◇第十　新抽（一、八〇〇米）四頭立▲一、ヒートン（恒任）二分五秒五分一▲二、シヨウ三馬身▲三、キヨワ（池上）五馬身▲一着配當金二圓二十錢

◇第十一　朝鮮各抽（一、〇〇〇米）四頭立▲一、ヤマシヨウ（恒任）一分十九秒五分二▲二、ケンサキ（池上）二馬身▲三、カナメ（武田）三馬身▲一着配當金二圓十錢

◇第十二　新呼（二、〇〇〇米）一、キング（池ノ平）二分二十秒五分の二▲二、ホープフル（橋間）差一馬身半▲三、ハヤニシキ（恒任）差一馬身半▲一着配當金二圓七十錢

◇第十三　所屬（一、八〇〇米）四頭立▲一、ヒヨシ（藤川）二分五秒▲二、ヤクモ（東西）差三馬身▲三、コーキン（橋間）差二馬身▲一着配當金二圓四十錢

◇第十四　古呼（二、〇〇〇米）六頭立▲一、ガーデン（平田）二分十八秒五分一▲二、テンショウ（有吉）差一馬身▲三、ミスヒノデ（古賀）差半馬身▲一着配當金十四圓八十錢

◇第十五　障碍（二、四〇〇米）七頭立▲一、ハッピースイテン（古賀）▲二、カンコウ（池上）大差▲三、ビユートン（武田）二馬身▲一着配當金二圓四十錢

京城藥專 入學者

岩倉春男、鈴木鶴三郎、小畑一夫、川浪芳信、磯田正春、花田孝福、田村忠彥、熊本孝一、尹達榮、朱燦改、森川潤三、池上正人、木下卯一郎、金錫鎬、星野一齊、櫻谷壽久男、趙榮行、橋口朝吉、林昌洙、池木四郎、尹頭榮、澤田寬、黃炳善、磯鍋衛、諸井正次、趙誠虎、山科裕郎、鄭鎬璉、金熙昇、宮崎久雄、金尙煥、洪錫萬、新崎榮雄、閔丙琫、清水一司、清水定士、齋藤定夫、深井稔、河野正成、松岡多喜夫、韓相胖、眞弓忠興、宮崎虎雄、李頌煥、金寬容、松浦左門、金鎬英、關川五郎、竹中正夫、張河浩、小山正好、脇山茂、林一良、薛本武雄、佐藤三重三、木村英一、李永泰、板野寶夫、林成圭、下林正暉、李聲九、白雲煥、堀正夫、中川路正道、淺井光、甲斐川智春、井手政巳、上野久仁、松岡源三、林逸尚、山池茂、西原正一、吉原正一、武見久光、金光勳、島田幸孝、竹原淑文、鄭東夏、河村恭弘、山村榮一、須賀田武、中田光彥、平猛、曹永煥、李源根、近澤忠雄、小松英夫、井上貞男、張益珍、平方收夫、原東亞、金一權、清邊四三、金成性、李鍾街、深井晉雄、吳謹煥、洪習彥、鄭田煥、鄭山興

大田名物 リンゴカステラ 中田堂

疲勞恢復にとりこの

昔も 今も 効能で賣れる 七ふく ひえ薬そり 效能 逆上、頭痛、下痢、便秘、其他諸症 本家七ふくや伊藤長兵衛 大阪高津表門筋 振替阪九七三 電南七二九

ふとん 賣 卸 京城本町四丁目 岩見製綿所 電話一六〇一番

トミーポートワイン 最高級 白葡萄酒

アイデアル香水 パピヨン!! 眞夏の夜の夢の様に華かに幻惑的です 瀟洒な垢抜けした香は近代的明朗な感覺です ￥.30 高橋東洋堂

巡査 内地及滿洲の巡査志願者は本會發行の巡査採用試驗案内を讀め 日本警務學會

心懸のよい奥さん 三ツ矢ソース で味の妙所をつく

生徒募集 文部大臣認可 神戸女子藥學專門學校 神戸市灘區（阪神西灘） 出願 四月十五日迄 募集人員 若干名 特色

外科 レントゲン科 植村病院 京城永樂町二丁目 院長醫學博士 植村俊二 副院長 松永信哉

大學堂眼鏡店 眼科指定處方 眼鏡當任製作 京城帝國大學附屬醫院 全鮮道立病院 各眼科醫御指定 當用眼鏡 在庫豐富 新刊カタログ 御希望の方に呈上

各流 尺八半額に提供す 普化僧衣装實費に提供す 尺八卸 製造卸 中田虎月

陸用 發動機 トハタ 戶畑鑄物株式會社

特別案內 ばい毒 りん病 專門 和田醫院

貸家　賣地　恩給　毛皮　朝顏　賣家　貸家　寫眞　賣地　任宅　貸家　賣湯　女中　恩給　任宅

京日案內

聯盟脱退論は何故起つたか (一)

加藤滿壽男

聯盟と日本との現在の關係

十三對一――それは日本の敗北を意味するものか聯盟の無能無力と其の權威失墜を意味するものか寧ろ後者であつたらしいが――この表決の行はれた昨年十月二十四日の理事會の光景は實に悲壯であつた。それが十二月の理事會に於て聯盟の調査委員を支那及び滿洲に派遣して現地の事情を視察させその報告を待たうと云ふ事になつて一先づ和解がついたかに見へたが其後錦州攻略やら上海事變の勃發となつて再び發展した局面を展開し支那の要求で三月初旬臨時總會まで開催され十五條適用問題で又もや聯盟との關係は著しく惡化するに至つた。

上海事變にのみ局限されると見られてゐたこの總會は三月十一日に至つてこれまで規約十一條によつて設明して居た滿洲事變にまで十五條を適用せんとする決議を上程し日本の贊成を求めたが我が代表は十五條の適用を斷じて認める事が出來ないとの立場から表決に臨して棄權したのであつた。支那も勿論未曾でその場は棄權したが後に至つて退殿した。

日本は反對を表明して棄權したが故にこの決議は日本に關する限り拘束力を有してゐないとの見解をとつて居るが聯盟ではさう見てゐないやうだ。聯盟側の見るところによると全聯盟對日本と云ふ形で日本が敗れたと云ふ事になつてゐるのである。事實うつかりしてゐれば益々十五條の適用を徹底せしめ樣としてゐるのが聯盟である。

それは聯盟事務局長ドラモンド氏が去る十八日附で日支兩國政府にあて九月卅日並に十二月四日の決議の實行狀態を總會調査委員會へ報告して貰ひたいと通告してきたのは先づ大目に見るとしても、それとは別に其後ゼネヴアにある我が佐藤代表に對して規約第十五條第二項に基づき滿洲問題に關する我が政府の陳述書を出して貰ひたい支那からは既に出てゐるのだからと云つて來た事に微しても明瞭であつた。一見何でもない事のやうであるがこの種の陳述書を出すとなれば日本としては十五條の適用を認める事となるのである。

一方聯盟にとつてはそこがねらひ所であるらしく日本が十五條適用不可を如何に説いても表面はともかく内面に於ては頑強に之を認めない。よつて日本政府に於てもかなり深く陳述書は決して出すまいと云ふに意が動いてゐる樣である。

では十五條が何故かくも問題になるかであるがこの十五條は聯盟國間の紛爭が容易に解決し難い狀態にある場合に適用する規定で聯盟の云ふ事をきかない場合聯盟をして必要と認める手段をとらしめ更に十六條の制裁規定とも直接關係があり米國が國際聯盟に加入しない理由も十五條や十六條の如き國家の主權が聯盟によつて行使され且米國のモンロー主義の傳統と相容れない規定があつては駄目だと云ふのである。

だが日本は聯盟のこの規定がこわいのではない。滿洲上海兩事變にこの規定を適用する事が根本的に間違つてゐると云ふのである。何故ならば十五條は聯盟國の間に國交斷絶の危險のある紛爭が生じた場合の規定であるが日本はこの

極東平和の爲 誠心努力する

陸相と露通信員會見

從來東京タス通信員は支那の事に關しては同情的な報道を送ることに反し日本のことになると故意に曲筆し中傷的な報道を行つてゐるが、近着のイズウエスチア紙に左の如き東京のタス通信が掲載されてゐる、比較的一流の筆を加へてをらぬのは近來稀れに見る通信振りなので全文を掲載する

四月四日ソヴエート電報通信社特派員は荒木陸相に面會し幾多の質問を發したが兩者の談話は次の如くである

特『日蘇關係の惡化が外字紙に傳へられ、殊に米紙の如きは日蘇開戰期までを報じてゐるが閣下はこれを如何に見らるゝか?』

陸『日蘇關係がそんなに惡化してゐるとは思つてをらぬ、それはソヴエートロシアが最近極東に赤軍を集中せしめたとかいふ報道がたゝつたのではなからうか』

特『日支間の抗爭事件に對するソヴエートロシアの態度を如何に見らるゝや?』

陸『私はソヴエートの態度は今も昔も變りはないと思ふ』

特『日本軍の行動が滿洲に於けるソヴエートロシアの權益を侵すが如きことなしと思はるゝや?』

陸『そんなことが起るやうな原因が何かあるのか? 我輩だけの考へをいへば、日蘇關係においては日本軍部のやり方を支持する私は何等自己の觀點を變へぬものである』

特『日本軍の代表者が在滿白系露人指導者と密接な關係を保ち、これに援助を與へてゐる、との報道は事實なりや?』

陸『そんな話はまだ耳にしたことはない』

特『日蘇兩國は親善關係を持續して行くべきであると考へらるゝや?』

陸『日本國民の精神、日本の文明の建設並に極東平和のための日本の使命を理解する國ならばどの國に對しても日本は誠意を以て親善に努めんとする覺悟である』

日本の立場は正當 (下)

フランス下院議員 エドアール・スリーエ

過去六十年間日本の勝利が常に歐洲列強の爲めに骨拔きにされたことを、茲に回想せざるを得ない如何なる講和條約も日本が當然獲得する權利ある結果を、日本に齎さなかつた。然し乍ら日本人は堅忍不拔の精神とその卓拔なる政策とに依り、不利をも克服した。繁殖力の旺盛な人種を有し、常に人口過剩に惱む日本は、再三、再四の努力に依り一の島嶼、一の半島を得、その領土を擴張したのである。日本は朝鮮を得た

朝鮮 半島を得た、サガレン島の南半を得た、赤道以北の舊ドイツ領諸島を得た。然し今問題となつてゐるのは滿洲であり、從つて先づ滿洲に於ける日本の業蹟に就いて語らねばならぬ。支那國家存在の脆弱並びに支那の保全救恤の主張に對し、歐洲の植民列國が歐洲以外の植民地に關して有すると同樣、自由な立場を日本がアジア大陸に於て保有するには、その知識と活動との全力を傾けねばならなかつた

日本は滿洲に關して植民地とか保護領とか委任統治等の歐洲流の用語を使用することが出來ず、從つて全く

別途 の政策に出でた。自國の生産物と過剩人口とを輸出するの必要に迫られ、然も支那の現狀を知る日本は支那の千四百萬の『政府』の上に無統制な支那軍閥政府の上に自ら統治せんとする意思も能力もない。一九〇年ロシアと協力して、フランスとイタリーとを合したに等しい面積の滿洲の領域に先づ鐵道を建設した。此の鐵道は日本の管理に屬し、滿洲に於ける鐵道中最も重要な中心地をも良く定期に運行する唯一の鐵道である。次で日本は支那政府と築するもの、乃至少くとも此の鐵道附近に最も近い殷區と

直接 協定を結び歐洲列國の容喙を避けた。日本が此の地域の治安を維持し、恰もフランスがアフリカに於て、又は印度支那に於て達成した業績に近い建設事業を行つてゐることは注目に値する。日本が此の事業を最近パリで開かれた『植民大博覽會』に於て廣く江湖に紹介しなかつたのは遺憾である。その事業は米國人の西方への開拓と同じくスペイン人、ポルトガル人等の歐洲人、フランス人、英國人、イタリー人、ベルギー人、オランダ人、スペイン人のそれの如く、農業、工業、敎育社會及び衛生の各部門に亘る植民と、文化と文明とは日本の國旗の下に相攜へて進む。日露戰爭以後廿五ヶ年に亘る辛苦經營の結果、未開殆んど

沙漠 にも等しかつた此の領域に異常なる沃野が生れるに至つた。此の領域を望んで支那人の避難民は、支那に於る歐洲諸國が租界に對すると同じく、治安と自由なる勞働とを求めて、罪なくして移住した。此くの如き業績は日本に對しこれを擁護する權利を與へる。此の業績と平和の人民とが侵略と掠奪と破壞との脅威を受けるのを見る時、これを保護する手段を講ずるのは蓋し當然である。匪に南滿洲鐵道を保護し並びにその附屬地帶の治安を維持するは、不可侵な條約に依つて日本に保障された權利である。日本が滿洲より立去ることは歐洲人殊にフランス人をも含む

滿洲 の民に對する一大災厄である。それは折角成功を收めた文明的努力の絶滅を來たし、世界の文明の水準は茲に低下を來たすであらう。加ふるに支那の崩壞を奇貨とする彼のボルシエヴイズムの宣傳と普及とは、日本の建設的、社會的且平和的な權力に依るの他、これを阻止することを得ない。日本こそは極東に於る『良家父』であり、良き衞兵であり、日本軍隊こそは滿洲に於る公供の安寧維持の任に當る最後に余は聯盟が現實に目覺め、諸要書、聲明並びに統計に依つて極東に於ては日本人以外に眞の兵士が存在せぬことを悟るに至らんことを期待する

釋尊降誕の意義

風頭漢

尖鋭化せる現代に佛敎は餘りにも悠長な存在だと云ふ、けれ共尖鋭化すればする程佛敎は益々その必要性を増加されるのだ。誰が地下水の湧き流れを塞る者があるだらうか。一切を滴し一切を培ひ而も何等の報酬をも要求しない處に地下水の尊さがある。佛敎は人生の地下水だ。斯かる觀點から釋尊降誕會に際し吾人は先づ釋尊が平常の人間であつたと云ふ事に限りなき親みと悦びとを感ずる。吾儕の諸宗敎々祖の如く神又は神より造はされたる者として超然として人間界に臨むのでなく、一切の苦惱を離れ平常人と變りなく父母の縁を借りて生れ、人間の苦しみを苦しみ樂しみを樂しんだと云ふ事は將來佛陀としての釋尊引いては佛敎をして宗敎線上特殊の地位に立たしめたる根源であつた。卽ち酢いも甘いも嚙みしめたる苦勞人として人生の經驗者としての佛陀に對する心からなる信頼と尊敬も人生を釋尊の經驗せる如く經驗すれば必らずや自からも佛陀に成れると云ふ强き希望とは他に類を見ない佛者特有の誇りである。

釋尊は王宮に生を受けられた、而も王侯の富貴を富貴とせず恩愛の羈を振り切つて出家沙門の身となられた事は人間である限り階級の區別なしに苦惱があると云ふ事を身を以て表明されたのである。然り、人生は苦惱の連續である。生より死に至る迄老幼男女を問はずそれ相應の苦惱を懷いて居る、そして誰しもが此の苦惱より逃れんとして跪くのであるがそれより解脱する事は仲々出來ない。跪けば跪く程焦れば焦る程苦惱は益々增されるばかりである。斯くの如き折自ら王侯の富貴を捨てゝ一米一厘樹下石上と云ふ樸な逆境のドン底に飛込まれた釋尊の降誕は行き詰れる現代に一脈の光明を與へる者であらねばならぬ。斯く云へば又佛敎一流の消極的な非現實的な諦めかと云はれるかも知れぬ然し苦惱を苦惱として苦惱する事は消極的な諦めに見えて、その實最も積極的な最も進取的な態度である。ある、蛇は蛇に卷くだけ卷かせて最後一氣に此を張り切ると云ふ、只それに徹すると徹せざるとの差異であつて千仭斷崖に身を放ち絶後に甦る快味は知るぞ人知るである。

又古典に依れば、釋尊の生れるや一手は天を指し一手は地を指し周行七歩四方を目顧して云く天上天下唯我獨尊とある。印度人であらうと、支那人であらうと、昔も今も生れ落ちる時の第一聲はオギヤアと云ふに變りはない。處でこのオギヤアの一聲が問題だ。有史以前爾來幾多の推移變遷は天上天下唯我獨尊なるこの一聲の片鱗に過ぎないと同時に孤獨も又無終以後に至る迄變る事のない眞に測り知れざる一聲である。然らば此の一聲は釋尊たるが故に尊いのであらうか、若し釋尊なるが故の尊さであるならば我等に取りては何等の意義をもなさない。否何れの宗敎でも必ず左傾である傑に尊貴の對象物を認め自からを卑賤者として恐れに歸依する如き態度は人類向上途上の大障害物である。力を盡して仰ぐまで排除せねばならない、茲に於て雲門大師は、我當時若し見しかば一棒に打殺して狗子に與へて喫せしめ貴ぶらくは天下太平を圖らんと云つた、生れたばかりの釋迦を打ち殺して犬にでもやれば良かつたと云ふ大見識だ、氏は尊貴の對象物を認めそれに隨從せん事を恐れ且天上天下唯我獨尊の尊貴は他に依る事なく人々各自に具はれる天性の權威である事に着眼すべきを警告されたのである。

古聖にも本立つて道生ずとある天上天下唯我獨尊の大自覺の本に根本を確立し各自分に隨ふの活動を爲す時、そこに始めて眞の釋尊は降誕されるであらう。時を嫌はず又處を選ばない、然らば吾人は各自に具はれる尊の權威を反省し自覺する機會として釋尊降誕會の意義を認めんとするものである。

募るもの

短歌(宮季雅詠) 果井先生選
川柳(宮季雅詠) 尾上井上劍花坊先生選
俳句(宮季雅詠) 日田 亞浪先生選
詩(題自由) 佐藤 清先生選

一人五句、五首、三篇以内のこと、用紙は絶對に半紙及び原稿紙のこと(けがき可)原稿紙には住所氏名雅號記載のこと締切は毎月十日のこと

科學知識 電線受難

古河電化試驗所 山内孝雄

君のおぼろの中空に臥こまかふ送電線、あの吾想さうな姿にも數知れぬ受難はあるのである。冬は降り積む雪の落下に伴ふダンピングに、相接近した線が觸れ合つてスパークして切れ、日本のやうな風の强い國では、歐洲のやうな雨の少い地方では憂はれぬ中のうつろな直徑の大きな送電線では保ちにくゝ、また我國は一般にどこでも海岸が近いので、あたゝかい南風が吹いて來ると、風の中には海水のしぶきがまじつて來て

山の奧まで 潮風が來るので、重さが輕くて電氣を導く能率のよい鋼心入りのアルミニウム線なども腐る心配があるのである。電氣事業の目覺ましい發達は長距離送電に益々高い電壓を採用し來つて、米國では既に十年前から二十二萬ボルトを使つてをり、歐洲でもドイツでは二十二萬ボルトを採用して居て、將來は三十八萬ボルト乃至四十萬ボルトで歐洲を統一しようとの傾向になつて居るのであつて、我國でも今回京濱電力や日本電力等では、十五萬四千ボルトの電壓を採用するやうになつて來たが、かういふ高電壓の送電には相當直徑の大きな物を要するので銅線では重い、そこで

直徑は大きく なつても重さの輕いアルミニウムで外側をまいて中へ鋼の線を入れた鋼心アルミニウム線が、米國のアルミニウム・コンパニー・オブ・アメリカの研究部長ワイリアム・フープス氏によつて創製せられて、各國で採用せられて居る。しかしアルミニウムと鋼とでは、寒さ暑さでのびちゞみする仕方が倍程違ひ、アルミの方が鋼よりも約倍ののびちゞみをするので極寒の時などにはその爲めに切れる心配がある。無論さう成らないやうにこしらへはするが、日本などではその外に潮風でアルミが腐るので、日本の電線製造はとても外國製法を踏襲には出來ない。潮風や潮を含んだ雨水のたまる事等で

電線の腐る のは、線をつないだ所、引留めの所、鐵塔で引つ掛けて居る所へ水がたまり、氣溫が高い時によく腐るのであるから、附屬品の研究で水のたまらないやうに努力してゐる。また鐵塔のために電線材料の部品がもろくなつて切れる事があるから、附屬品はなるべく輕くして振動に順應する等の事も努力してゐるが、最近歐洲ではアルミニウムをごく僅かの中にまぜた合金といふので電線を造ると、非常に輕くて强さも鋼位の物が出來て中空線よりも風に强く、鋼心アルミ線のやうに腐り易い缺點もなく、潮風にもアルミ線より强いといふ日本には殊に好適品であるので、我々もこの點の

電線の製出を 研究して居る。電線とたゞ一口にいふがその種類は、今實用されて居る物だけでも既に數十種もあるのであつて、我々はこれを山に架し海岸に引いて數年間機械的にも化學的にも種々の方面から研究して居るのであつて、あの一見簡易さうな姿にも實は非常な苦心と努力が拂はれて居るわけなのである

聯珠 争覇戰々符 (九)

先手 三浦武男(初段)兵庫
加藤秀棠(三段)三重
〇一四迄先手投

加藤三段曰く
●十一は意外
〇一四又は〇二二に打つて黑有利
〇一四とたつて黑に策なし
三浦初段曰く
●二三は反對の方が良かつたか
〇一四にて如何とも策なし

命の最高峰 (87)

平山蘆江作 布施長春畫

麗沙子はうしろから、外套をそつとかけてやる。山路は默つてかけさせる。

『ありがと』と、泣きながら男が云つた。

『戻つてくれる』

『戻らない』

『西川はくやんでるわ』

『おれもくやんでる』

『そんなら戻つてよ』

『戻らない』

『陽ちやん、私に免じてね、きいちやんの事だつて心配だし、うちも淋しくなるし、それから――』

『麗アちやん、かへれよ』

『かへれつて――』

『打捨つておいて、早くかへれといふんだよ。病人が又、ひがむぢやないか』

『あれは麗よ、そして時のはづみだわ』

『かへれつたら』

『陽ちやんも戻つてよ』

うしろから山路をゆすぶつたり引ぱつたりしたが、男は默つてばかりゐて、椰の幹に顏を伏せたまゝだ。それから、おう、おう、としやくり上げる。

『そいで今夜はどうするつもり』

『知らない』

『どうしても戻れないのなら、せめて今夜だけ、内で寢ない』

『いや』

『そんな事云はないでさ、西川は、くやんでるつたら、――それ御覧なさい、此の外套だつて、西川が、もつて行けつて云つたんだわ』

『何でもいやだ』

『あんたは頑固ね』

陽三郎は、被せられる外套をおとなしく被て、その襟の樹へ脊をもたせかけ、泣きぬれた顏を上げて、麗沙子の目を、うつとりと見てゐる。

『ね、陽ちやんたら』

女は兩手を男の肩へかけて、ゆすぶつた。ゆずぶられるまゝで、男は唇をきつと咬んだ。

『そんなに强情を張つて、今夜をどうするつもり』

『新家へ行く』

『ケイサツ』

『きよ子の逃げた樣子を聞きにゆくんだ。それから、きよ子を探すよ。それでなけあ、女房に合す顏がない』

『お金、持つてる』

『うん』

『見せう』

『ある』

麗沙子は紺谷所長の手から受取つた二百圓が、まだポケツトに入れたまゝだつた事を思ひ出した。それは百圓札二枚だつた。一枚を片手でそつと引きぬいて、紙につゝんで、山路の洋服のかくしに入れてやつた。

『あるよ』

『あつても持つてらつしやい。麗アちやん命令するわ』

『うん』

『そいぢや、もう止めないわ、そのかはり、時々やつて來てね』

『來ない。何とかなるまでは』

『來てよ、來てよ、來てくれなけあだめだわ』

『うん』

『來てくれるね、きつとね、きつとよ』

男は、默然としてあるき出した。一歩、二歩、三歩。

女はあはれに見送つた。

約三十五六歩もあるいた時。

『陽ちやん』と女が小聲でよぶ。

男はすぐに聞きとつてくるりと振りむいた。

女の手が、兩方にさつとひらくと、男は吸ひこまれたやうに、匝けもどつて來た。

二つの手が、各々の脊中を、しつかりしめて、二つの顏が、頬と頬を、ぴつたり合して、二つの胸はとどろくと高鳴つてゐた。

我家へ戻つた麗沙子は、惱々しく格子戸をあけて、良人のそばへ戻つて、

『到頭、行つちやつたわ』と云ふ。

良人の目は、ぴつたりと閉ぢてゐる。

午前二時のボンボンが鳴つた。

代表的なら清は
殖産なら清
永樂町市場
本舖 田中漬物店

京染なれば京屋

DK オチラ 九日(土)

午前一〇・三〇分 氣象概況、各地天氣概況 仁川觀測所發表
同一〇時四五分 料理獻立 日用品値段 京城府廳發表
同一一時五九分 正午の時報、ニユース
午後〇時三〇分 三曲 里の曉 松浦檢校作曲 箏 加城茂子 三絃 久保イワエ 尺八 小澤虎雄
同一時一〇分 衛生講座、春と肺結核に就て(二) 大學病院岩井内科 金東爺
同二時一五分 家庭講座 ソーダ水の話類と歴史 高野内渉
同四時〇分 ニユース、公示事項
同五時四五分 ラヂオ體操、職業紹介事項、當夜のプログラム發表
同六時〇分 お話(二)龍山騎兵隊の新職 濱口良光
同六時三〇分 謡曲 入學兒童を持つ父兄へ(三) 京師附屬小學校 田中彌市
同七時〇分 ニユース 公示事項 翌日のプログラム發表
同七時三〇分 講演(邦語)事變前の間島情勢 金井鎭
同八時〇分 合唱音樂(B)(台北放送局發大阪中繼)一、楊琴獨奏(南管)南海天宮・黃鶯曲 二、台北音樂(北管)三國誌 七音連彈『七擒孟獲』
同八時三〇分 哥澤(A)一、薬櫻 二、色氣ないとて 三、月夜鳥 唄 哥澤芝榮光 三味線 哥澤芝米 伴奏 江阿慟 台北大稻埕檢番出郎 金錫
同八時五〇分 ピアノと管絃樂(A)(新交響樂團練習所より中繼)ピアノ協奏曲 イ、短調
グリーグ作曲 アレグロ・モルト・モデラート・アダヂオ、アレグロ・モデラート・モルト・エ・アルカート
ピアノ獨奏 フローレンス・ヒユブナー 指揮 近衛秀麿 日本放送交響樂團 梶山夫人

同九時三〇分 時報(A)氣象概況、各地天氣概況 仁川觀測所發表
引つゞき 才談と伽倻琴並唱 一、新羅舊日 二、短歌 三、雜歌 朴春載 李日善

三曲 午後〇時三十分

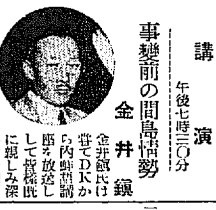
里之曉
箏 加城茂子
尺八 小澤虎雄
三絃 久保イワエ

この曲は夏の夜も明け樣とする片山里の曉景を敍べた大層粹な古曲であります

梓弓、入る方床し夕月の、合『匂へる春も橘花の、合『夏來にけらし一聲け、合『山郭公鳴き捨てゝ合『あやめも知らぬ鳥羽玉の、合『其の闇夜を照らす螢火の、合『共の影さへも陽炎の、合『立ちまさりたる思ひ寢の亡き魂返す、合手事『匪の共寢事の忍ばれて、合『妙に薫り性ならぬ煙の末も、合『空し雲の端の、いづち行くらん短か夜の空

講演 午後七時三〇分

事變前の間島情勢 金井鎭



金井鎭氏は昔てDKから内鮮語講座を放送して皆様既に親しみ深い方今同間島方面を詳さに視察して來られましたので同地の狀態に就て放送されます

最近間島に於ける共匪の跳梁甚しく琿春、龍井等の各地は事態急を極めて居りますので遂に去る三日朝鮮軍一部の出動を見た事は皆様のよく御承知の處であります處がこの間島とは一體どんな所であるか?と申しますと我が朝鮮から地理的關係の最も密接なるにも拘らずこれに對する認識は意想外に不足してゐると申しても差支ない有樣であります。現に四十萬朝鮮人が孜々として開拓に餘念のないその間島に對し我々が抱いてゐる觀念は思想の惡化と匪賊の横行等々でありその歴史的相互關係若くは四十萬同胞の勞役が閑却され勝である事は遺憾であります で今夕は最近我が行脚致しました間島各地に於ける我同胞の活動狀況、並にこれに對する支那官憲の態度等に關して些か實見談を試み度いと存じます

臺灣音樂 台北放送局發大阪中繼

一、揚琴は支那音樂に用ふる樂器の一種、我國の琴の如きもので、絃には金線を用ひ、之れを竹にて作れる樣狀のものを兩手に持ちて絃を輕くたゝきて音を發するもの

一、南管音樂は南管と北管との二派に大別せられ、南管はメロデー靜かにして胡弓絃を主とし内地人に喜ばる、本島中部地方に普及す北管は賑やかなもので本島人之れを好み主として北部地方に流行す

一、金鸞女史は臺北市大稻埕檢番の名妓にして普通臺灣にては藝旦(ゲイタン)と稱し内地の所謂藝妓に外ならず

一、曲目とけ樂師の割で、檢番所屬の樂師であります

哥澤

唄 哥澤芝榮光 三味線 哥澤芝米

一、薬櫻 本調子
葉ざくらや、まどか明くれば山ほとゝぎす、またも啼くかと待つうちに露魚々々オヤいさみぬやと飛んで出る、浮氣性ではないかいな

二、色氣ないとて 本調子
色氣ないとて、苦にせまいもの賤が伏家に月もさす、見やれ笑にもけながさく、田植もどりに袖つまひかれ、今宵逢うと目づかひに、招くあひ圖の小室ぶしすゝきにのころつゆのたまゝ、かしこと讀んだが無理かいな

三、月夜がらす 二上り
月夜がらすに、ふと目をさまし逢ひたじれツたさに、無理なこと言うてわしや神いのり、あいたい病はかんしやうのせいか酒で畏かんせ、苦の世界ぢや(終)

今日の新刊

(鮮務局圖書課調)

(邦文部) 初等地理書(卷一)木府▲修正現代由等作文(卷一)小竹武木▲江原祝務(三月號)坂部寅治▲ゴルフアー(第五卷第二號)高島利夫▲朝鮮織物月報(第二十六號)小宮山元四郎▲黄海林友(第二十二號)飛永正次▲群山商工會議所月報(二月號)中尾建一▲朝鮮會通信(第九號)古川甚二郎▲三街(第四號)龜山弘德▲順大無盡月報(第三十號)久德▲氷郡南里台稿 櫻定容▲天主敎會報(第六十一號)白鶴老▲詳解(第六學年前卷合編)前原登▲少年斥候(四月號)澤河斗▲演山郡鎭郭(第九十六號)小松榮▲慶尚敎團報(臨時號)尹要姫▲團地崇內(第一卷第一號)班禹臣

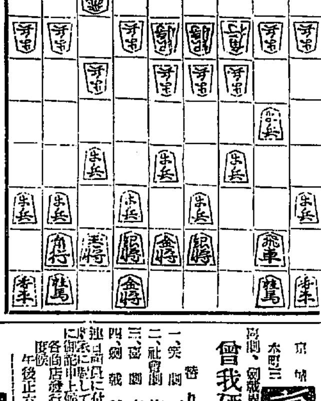
(鮮文部) 明歌つき字句合せカルタ 安日煥▲普通學校朝鮮語讀本詳解 兩勝紋之助▲吉備之友(第二卷第二號)相原盛一▲其他四種

將棋新手合 (二)

於東京市日本橋區蠣殻町二ノ七 讀賣木將棋所

平手先 ▲六段 寺田梅吉(東京) △五段 坂口允彦(東京)

(圖は七二飛迄の局面)



持駒 △坂口氏 ナシ
▲寺田氏 持駒

▲七七銀 △六四銀 ▲七九角 △三二金 ▲二四歩 △同歩
▲同角 △同角 ▲同飛 △二三歩 ▲二六飛 △七五歩
▲同歩 △同銀 ▲六八金スグ △七六歩 ▲八八銀 △六四銀
▲四六歩 △四一玉(以下次號)

(讀賣木七段講評)(先手)七九角引きは自玉頭に見ゐるが、角將の交換を挑む所があるから當然の攻防手段である
(後手)三二金上りは、敵の玉頭を攻めても自陣の二筋が破られるので更に角一時防ぐのは至當である
(先手)二六飛と引くのは、至當の位置である
(後手)七五歩と突いて、敵玉頭を迫する趣意である
(先手)六八金スグと、自玉頭を堅めるのは定跡である
(後手)四六歩と突くのは、敵を利用して攻勢を採る意圖である

演藝案内

京城演藝館 本町三 劇界の雄 曾我廼家五十郎 と共一黨 替り狂言 一、突劇 五人で五拾圓 二、社會劇 花の賣娘 三、喜劇 意外の犯人 四、劇 秋葉山の血煙 度候 各劇店發行の優待券御利用被下候 午後正六時開演時間勵行

東亞俱樂部 八日封切特別興行 東活新春時代劇の白眉 白蝶秘門 解決篇 一場の與圖に關する相續の秘密 けりして今何處に

京龍館 東亞キネマ 八日より三日間 白蝶秘門 亂鬪篇 東活新春時代劇の白眉 市川百々之助主演

大正館 松竹直營 彼女の昂奮 世直し大明神 男見るべからず 天眼通 第一篇

喜樂館 日活直營 評判女候補者 天眼通 鳩笛を吹く女 石川五右衛門

中央館 マキノ 大飛行船 珍暗黒街 三人の相馬大作 曙の歌

朝鮮劇場 大飛行船

浪花館 篠田女實 龍甲齋虎城 空閑少佐 日曜日 ミツホ會一行 牡丹餅

龍山劇場 デパートの姫君